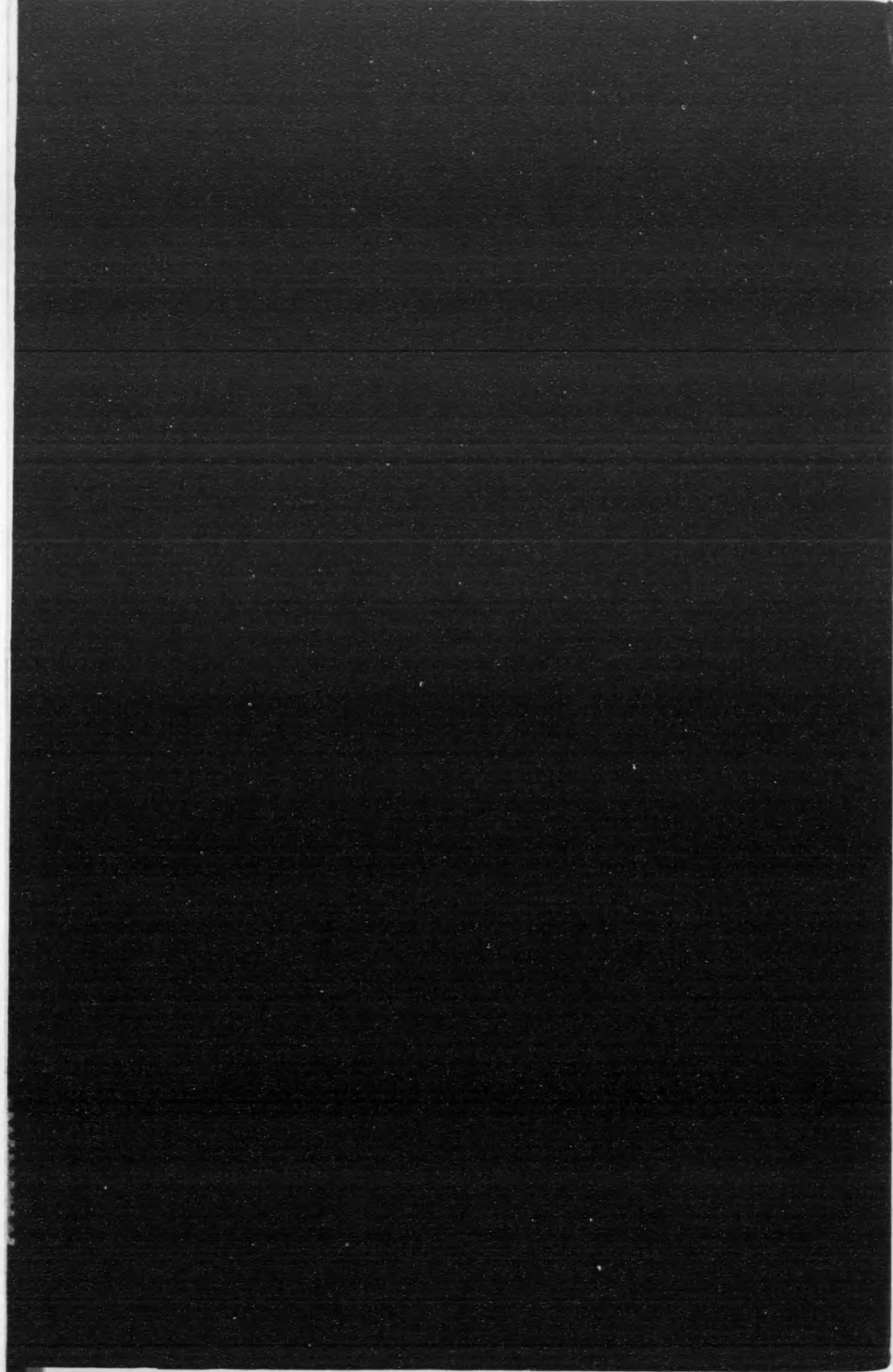





始



323
271

9
3



發音とローマ字

HATSUON

TO

RÔMAJI

323-27/



發音と國語マ字

HATSUON TO RÔMAJI

KONDÔ MITSUJI

大正
7. 6. 13
内交



は し が き

我が帝國國運の發展と共に國語の統一 竝に國字の改良といふ大問題が解決されなければなりません、これに先だつてまづ我が標準音を明かにし國民一般の發音を整理する必要があります。ところが、發音のことは無味乾燥に流れ易い上に、とかく文字に囚はれる嫌があります。さりとして専門的の特別な文字や符號では廣く世に行はれません。何うしても簡便で普遍的な文字を以て成るべく分り易く書き表はされなければなりません。

現今世界の人に最も廣く知られ、また比較的にも最も正確に音聲を表はす文字と言へばローマ字であるとは何人も疑を容れません。實にローマ字はアラビア數字と共に世界共通の文字であります。我が國字改良説の定まるは何年の後であるか分りませんが、此の國字問題を離れて考へてもローマ字は實に我が國民“日常須知の文字”であります。されば我が教育界に於ては此の重寶な文字を普及させると同時に國語の發音を正しくする上に大に之を利用するのは一舉兩得の策と謂はなければなりません。

我が國に於けるローマ字發達の歴史やこれに依る語法などの詳細な研究は畏友日下部重太郎氏の「現代の國語」「ローマ字文自在」などに懇切に述べてありますが、不肖は上述の見地から主に一般發音の練習をなし國語の正しき音聲を辨へ訛音の矯正をする便宜を得つつローマ字を最も分り易く

且つ興味を以て學び又其の應用範圍を成るべく廣くし得る様にとの理想を以て此の小冊子を編述致しました。淺學菲才の身の企てた仕事でありまして研究が不十分でもありませうが、これがために更に此の種類の優秀な著作の出るのを誘ふことになるならば却て斯道の幸でありませう。

本書の編述に關しては、「現代の國語」等の著者日下部重太郎氏、友人菅吉道、若林壬一、樋渡熊雄、山口直太郎、神山峰吉、渡部勇吉、大川重吉の諸氏、東京高等師範學校教授文學士神保格氏、「ローマ字帝國」等の著者法學士加茂正一氏其他同僚友人諸氏より多大の助力を蒙つたことを深く感謝します。

初版に於ては第十六課の外來語彙が漠然と alphabet 順に一括してあるのみでしたが、再版に於ては大に語數を増し且つ多少の考案を加へて分類しました。ローマ字の應用上に幾分の便宜が加はつたことと信じます。

大正七年三月増訂再版發行にあつて

著者

發音とローマ字

目次

I	母音 a, i, u, e, o	1
II	カ行音 k	5
III	ガ行音 g	10
IV	ナ行音 n	13
V	マ行音 m	17
VI	ラ行音 r	20
VII	ワ行音 w	23
VIII	バ行音とパ行音 p と b... .. .	24
IX	ハ行音 h と f... .. .	26
X	サ行音とシャ行音 s と sh	28
XI	タ行音とチャ行音 t 及 ts と ch	36
XII	ザ行、ダ行及ジャ行の音 z, d 及 j... .. .	43
XIII	ヤ行音及一般拗音 y	50
XIV	二十六文字; A B C 順... .. .	55
XV	ローマ字遊び	59
XVI	ローマ字應用外來語の説明	67
	附録 上田博士の“國民的自覺と文字”(ローマ字文) 95	
XVII	發音矯正資料	1-16
	附録 本文使用ローマ字の漢字譯竝に練習問題用の	
	漢字に振假名を施したもの	1-15
	大隈侯爵の“大英斷ローマ字を採用すべし” ...	16
	澤柳博士の“戰後經營の第一”	17

發音及ローマ字綴り方一覽

1	A	I	U	E	O				
	a	i	u	e	o				
2	(K) ka	ki	ku	ke	ko	(G) ga	gi	gu	ge go
3	(S) sa	(si)	su	se	so				
4	(SH) sha	shi	shu	[she]	sho				
5	(T) ta	(ti)	(tu)	te	to	(Z) za	(zi)	zu	ze zo
6	(CH) cha	chi	chu	[che]	cho	(J) ja	ji	ju	[je] jo
7	(TS) [tsu]	[tsi]	tsu	[tse]	[tso]	(D) da	[di]	[du]	de do
							(dzu)		
8	(N) na	ni	nu	ne	no				
9	(H) ha	hi	[hu]	he	ho				
10	(F) [fa]	[fi]	fu	[fe]	[fo]				
11	(P) pa	pi	pu	pe	po	(B) ba	bi	bu	be bo
12	(M) ma	mi	mu	me	mo				
13	(Y) ya	[yi]	yu	[ye]	yo				
14	(R) ra	ri	ru	re	ro				
15	(W) wa	[wi]	[wu]	[we]	wo				
16	(KY) a	kyu	kyo	(GY) gya	gyu	gyo			
17	(NY) nya	nyu	nyo	[kwa]	[gwa]				
18	(HY) hya	hyu	hyo						
19	(PY) pya	pyu	pyo	(BY) bya	byu	byo			
20	(MY) mya	myu	myo						
21	(RY) rya	ryu	ryo						

kk ss ssh it tts tch
n nn pp mm mp mb



發音とローマ字
HATSUON TO ROMAJI

第一課 母音
第一節

1. ア イ ウ エ オ — a i u e o
2. ウ オ ア エ イ — u o a e i
3. イ エ ア オ ウ — i e a o u
4. ア オ ウ オ ア — a o u o a
5. ア エ イ エ ア — a e i e a
6. イ エ ア エ イ — i e a e i
7. ウ オ ア オ ウ — u o a o u
8. ア エ イ オ ウ — a e i o u

第二節

1. アイ ai. 愛(あい)。藍(あゐ)。
2. ウエ ue. 上(うへ)。飢(うゑ)。
3. アオイ aoi. 青い(あをい)。葵(あふひ)。

ローマ字書き練習

1. ie. 2. uo. 3. oi.
 4. aoi. 5. iie. 6. iiai.
-
7. 魚(うを)。 8. 甥(をひ)。
 9. 銳意(えいい)。 10. 言合(いひあひ)。
 11. 追々(おひおひ)。 12. 相生(あひおひ)。

〔注意〕 1. 本書のローマ字は假名遣に關係なく、發音する通りに書き表はしてある。

2. 人名地名其の他の固有名詞は第三節にある如く大文字(頭文字または花文字とも言ふ)を以て始める。

3. 本書の本文中に用ひてある漢字には總べて本書の終に假名を付けてあるから發音と假名遣とを時々對照せよ。

第三節

A=a I=i U=u E=e O=o

- | | |
|-----------------------|------|
| 1. Ii. 井伊(ゐい)。伊井(いゐ)。 | II. |
| 2. Eo. 江尾(えを)。 | EO. |
| 3. Aoi. 青井(あをゐ)。 | AOI. |
| 4. Oie. 御家(おいへ)。 | OIE. |
| 5. Uei. 上井(うへゐ)。 | UEI. |
-
6. Ôi. 大井(おほゐ)。
 7. Ô-U. 奥羽(あうう)。
 8. Ô-A. 歐亞(おうあ)。

ローマ字書き練習

1. Ui loe. 宇井五百枝(うゐ いほえ)。
 2. Ôe Ai. 大江 愛(おほえ あい)。
-
3. 魚井。 4. 庵江(いほえ)。 5. 相尾。
 6. 阿井江。

〔注意〕 Ôe, Ôi は Õe, Õi 又は Ooe, Ooi の如く書くこともある。

第四節

1. あなたの描いた ie の e は Uei 様の ie ですか, Iio 様のですか。
2. Uei 様のでも Iio 様のでもありません。あれは Ii 様の ie です。
3. なかなか ii e ですね。
4. Iie, ie は ii ie ですが此の e は決して ii e ではありません。

〔注意〕 1. ローマ字で書いてある所を正しい假名に改めると假名遣の練習になる。漢字で書けば漢字の書取になる。

2. 「善い」を俗語では「いい」又は「えい」といふ。

5. Oi, Aoi 君; 君の庭の aoi が咲いたか。
6. イヤ, 蕾がまだ aoi. けれども oioi 赤くなつて開くてせう。

ローマ字の名稱*

A, a = エー(エイ) I, i = アイ U, u = ユー
E, e = イー O, o = オー(オウ)

ローマ字遊び I.

マツケ五本づつで E の字と A の字とを作れ。

*口下部重太郎氏著ローマ字文自在四頁五頁を参照せよ。

第二課 カ行音

第一節

1. アーイーウーエーオ a—i—u—e—o
| | | | |
カーキークーケーコ ka—ki—ku—ke—ko

2. カー^ア キー^イ クー^ウ ケー^エ コー^オ
ka—^a ki—ⁱ ku—^u ke—^e ko—^o

3.

k	{	a.....ka	k+a=カ	ka
		i.....ki	k+i=キ	ki
		u.....ku	k+u=ク	ku
		e.....ke	k+e=ケ	ke
		o.....ko	k+o=コ	ko

〔注意〕 k の字の名稱はケー(ケイ)であるが此の字の示す音だけを單獨に發音することは、随分困難である。此の類の音を父音といふ。以下新に出るのは皆父音である。

4. アーカ イーキ ウーク エーケ オーコ
a—ka i—ki u—ku e—ke o—ko

5. ク ユ カ ケ キ—ku ko ka ke ki
6. キ ケ カ ユ ク—ki ke ka ko ku
7. カ キ ク ケ ユ—ka ki ku ke ko

第二節

- 1. コイ—コエ **koi—koe** 鯉(こひ)—聲(こゑ)
 - 2. イキ—イケ **iki—ike** 息—池
 - 3. オキ—オケ **oki—oke** 沖—桶(をけ)
 - 4. キコ—ケイコ **kikô—keiko**
氣候(きこう)—稽古
 - 5. イカキ—イカケ **ikaki—ikake** 筈—鑄掛
-
- 6. **aka—kaki—kiku—kûki—kikoku.**
 - 7. **ikuei, kôeki, kaikei*, kôkûki.**

〔注意〕 空の字音は kû とする、又英、稽などは ei, kei とする、けれども エー、ケーの如く發音することが多い。随つて e, kē(e, kē) と書く流儀もある。

- | | | | |
|-----------------|----|-------------------|----|
| 8. keiki | 景氣 | 9. kaikoku | 開國 |
| eiki | 英氣 | aikoku | 愛國 |
| iki | 意氣 | ikoku | 異國 |
| ki | 氣 | okoku | 穀奧 |
| i | 意 | ku | 苦 |
| | | u | 鶉 |

ローマ字遊び II.

問. 愛國の頭を取ると何になる。
答. 異國になる (a-ikoku).

ローマ字書き練習

- 1. **kaiko.** 2. **kôkai.** 3. **kaikaku**
- 4. **akai kiku.** 5. **ôkii kikai.**
- 6. 植木。 7. 垣。 8. 會計* 9. 廣告*
- 10. 青い苔。 11. いい氣候。 12. 大きい鯉。

第三節

K=k Ka Ki Ku Ke Ko
KA KI KU KE KO

- 1. **Kai.** 甲斐。 2. **Kuki.** 久喜。
- 3. **Kûkai.** 空海。 4. **Keiu.** 敬宇。
- 5. **KIKAKU** 其角。 6. **KAIOKU** 海屋
- 7. **Ikai Kôkaku.** 猪飼光覺。 **IKAI KÔKAKU.**
- 8. **Kikuoka Akiko.** 菊岡秋子。
KIKUOKA AKIKO.
- 9. **Koko e koi!**
- 10. **Ike e ikô ka?**

* クッ、(グッ) クォ の假名を用ひる語は本書では皆 ka, ko として置く。クッ、(グッ) クォ の音を書き表はす法は第七課を見よ。

〔注意〕 文の始めは必ず大文字を用ひ、終には必ず止りの點 (.), 疑問の記號 (?) 又は感動の記號 (!) を置く。

ローマ字書き練習

1. lkei. 2. ôike. 3. Kakei.
 4. Koike Kikuo. = K. Koike. = K. KOIKE.
 5. Ukai Kei. = K. UKAI = K. U.*
 6. Eikoku e iku.

7. 加古。 8. 紀伊。 9. 大秋。 10. 菊枝。
 11. 掛井永海。 12. 秋江かく子。
 13. 繪をかけ。 14. いい聲を聞く。
 15. 蠶を飼ふ。

ローマ字遊び III.

1. 柿は秋熟するか。
 (Kakiの綴り字の中にはAkiがあるか)
 2. 苔は池の中に無いが、小池の中には有る。
 3. 問. 鑄掛をする人が職を變へたら何になるでせう。

答. 繪かきになりませう。
 (Ikakeを綴り換へるとekakiとなる)。

4. 池の中では息をつくことが出来ない。
 5. 逆に讀んでも變らぬ語。
 iki, aka, ikaki.

* 姓名の略記法。此のときは通例名の頭字を前にして姓を後にする、略字の記號(.)を必ず付ける。

第四節

1. kokuki) 2. kakuka)
 kok'ki) 國旗 kak'ka) 閣下
 kokki) kakka)

3. ika. 烏賊。 4. ikka. 一家。
 iki. 息。 ikki. 一騎。
 iku. 行く。 ikku. 一句。
 ike. 池。 ikkei. 一計。
 ikō. 行かう。 ikkō. 一校。

ローマ字書き練習

1. kakki. 2. kakkō. 3. ikkai.
 4. kakkoku. 5. kekkaku.
 6. kokekokkō. 7. kekekekkei.
 8. 結構。 9. 脚氣。 10. 滑稽。 11. 克己。
 12. 一刻。 13. 國庫。 14. 結句。 15. 骨骼。
 16. 氣候—龜甲。 17. 加工—恰好。
 18. 會計—景氣—奇警—警戒—開國—國會。

第三課 が行音

第一節

1. アーイ—ウ—エ—オ a—i—u—e—o
 | | | | |
 カーキ—ク—ケ—コ ka—ki—ku—ke—ko
 | | | | |
 ガーギ—グ—ゲ—ゴ ga—gi—gu—ge—go

2. a—ka—ga i—ki—gi u—ku—gu
 e—ke—ge o—ko—go

3. グ—ゴ—ガ—ゲ—ギ gu—go—ga—ge—gi
 ギ—ゲ—ガ—ゴ—グ gi—ge—ga—go—gu

4. イカ—イガ ika—iga 烏賊—栗毬
 5. イキ—イギ iki—igi 意氣—意義
 6. カク—カグ kaku—kagu 缺く—嗅く
 7. カケ—カゲ kake—kage 掛—影
 8. コク—コグ koku—kogu 扱く—漕く

9. kaikoku—gaikoku 開國—外國
 10. kagaku—gagaku 化學—畫學
 11. kaiki—kaigi 改機—會議
 12. kôki—kôgi 好機—講義
 13. kikô—kigô 氣候—揮毫

第二節

1. kagi—kage 鍵—影
 2. kugi—kuge 釘—公家
 3. giki—geki 義氣—劇
 4. kigai—kigae 氣概—着換
 5. giki—gikei 義氣—義兄
 6. gigi—gigei 疑義—技藝
 7. kôgi—kôgei 講義—工藝
 8. gôki—gôkei 豪毅—合計
 9. igo—Eigo 圍碁—英語
 10. iga—eiga 栗毬—榮華

11. kôgû—kôgô 皇宮—皇后
 12. kigû—kigô 奇遇—揮毫
 13. kûgeki—kôgeki 空隙—攻撃
 14. keigu—keigo 敬具—警護
 15. gûi—gôï 寓意—合意

ローマ字書き練習

1. gakkô. 2. kago. 3. gôgai.
 4. 外交。 5. 喜劇。 6. 激昂。 7. 愛護。

〔注意〕 1. g の字の名はジー(ヂー)で此の字の示す音とは少しの縁もない。他にも之に似たことがある。

2. 語の中又は末にある g の音及助詞の「が」は鼻にかけて發音すべきものである。

第三節

G=g Ga Gi Gu Ge Go
GA GI GU GE GO

ローマ字書き練習

1. KACA, Kaga. 加賀。 2. OGIU. 荻生。
3. KAIGA GEKI, Kaiga Geki,
C. Kaiga. C. K. 海賀 外記。
4. 久我。 5. 嘉義。 6. 赤垣。 7. 景樹。
8. 大垣圭吾。 9. 郷かぎ子。
10. 外國へいく。 11. 講義を聞かう。
12. 學校へ行け。 13. 晝(くわ)をかけ。

發音小話 I.

或る温泉場の名物に「イガ餅」といふ一種の饅頭がある、伊賀餅といふのでなく、栗のイガの如き形に作るから斯様な名がついて居る。之を漢字で「榮華餅」と書いてあるのは iga を ega と誤り更に eiga と混同して書いたもので、不都合な、否、旨くない名である。言海にエガはイガの訛とある。

ローマ字遊び IV.

Caikoku を綴り換へて成るだけ澤山の語を作れ。但し全部の文字を皆用ひるに及ばない。又同じ字を二回以上用ひても可い。

第四課 ナ行音

第一節

1. アーイーウーエーオ a-ī-u-e-o
| | | | |
ナーニーヌーネーノ na-ni-nu-ne-no
ナニヌネノ
2. ヌーノーナーネーニ nu-no-na-ne-ni
3. ニーネーナーノーヌ ni-ne-na-no-nū
4. アニ—アネ ani—ane 兄—姉
5. カニ—カネ kani—kane 蟹—金
6. ウニ—ウネ uni—une 海栗—畝
7. ナイ—ナエ nai—nae 無い—苗
8. ネギ—ニゲ negi—nige 葱—逃
9. kanai—kanae 家内—鼎
10. nagai—nagae 長い—轆
11. nuki—noki 貫—軒
12. kakinuki—kakinoki 書拔—柿の木

ローマ字書き練習

1. kuni. 2. nuno. 3. negai. 4. akagane.
5. 鰻。 6. 櫟(くぬぎ)。 7. 歎。 8. 蝗(いなご)。
9. 各々。 10. 黄な粉。 11. 金の穴。 12. 木の根。

第二節

1. アン—イン—ウン—エン—オン
an — in — un — en — on

- | | | | |
|---------------------------------|--------------------|------------------------------------|------------------------------|
| 2. nani + ko
nan'ko
nanko | } 何個 | 3. nani + nin
nan'nin
nannin | } 何人 |
| 4. nani + gô
nan'gô
nangô | | } 何號 | |
| 6. kani
kan-i
kan-in | } 蟹
簡易
官員 | | 7. kinen
kin-en
kinnen |
| 8. kun-i, kuni. | | 9. kan-on, Kannon | |
| 10. genan, gen-an. | 11. kago, kango | | |
| 12. kagaku, kangaku | 13. nogi, ongi | | |
| 14. nagai, angai | 15. nôgaku, ongaku | | |

〔注意〕 ンの一字だけを誰でもウンと讀むが、キンと書いてキウンとは讀まない、即ちンの字の名は un である。同様に n の字をエン(en)と呼ぶ。n の字が示す音ばかりを單獨に發音することはむづかしい。

(同) 2. kan-i を kan'i, gen-an を gen'an の如くにも書く。

(同) 3. 前に用ひた記號の中・はハイフン(ハイフン)と稱へて字を繋ぐ記號である; Kii-no-kuni の如き複合語を表はし、又一語を二行に涉つて Kok-kai の如くに書くと前回の終りに附ける。次に ' はアポストロフ(フィ)と稱へ或る字を書いたことを示すが時に促音をも示す、例へば nakan'ka, 'niko' と笑ふ。

第三節

- | | | |
|------------------|---------------|-------|
| 1. ギイン—ギエン | giin—gien | 議員—義捐 |
| 2. カンニン—カンネン | kannin—kannen | 堪忍—觀念 |
| 3. ゴイン—ゴエン | goin—goen | 御印—御縁 |
| 4. ningen—nengen | | 人間—年限 |
| 5. ken-in—ken-en | | 牽引—犬猿 |
| 6. ginkô—genkô | | 銀行—原稿 |
| 7. kinkin—kenken | | 近々—拳々 |
| 8. kingin—kengen | | 金銀—權限 |

N=n na ni nu ne no
NA NI NU NE NO

ローマ字書き練習

- | | | |
|--------------------------------------|---------------------|------------|
| 1. Nakano, | 2. Nukina, NUKINA. | |
| 3. Niigaki Naoe, NIIGAKI NAOE. N. N. | | |
| 4. Nuka ni kugi. | 5. Nonki na ningen. | |
| 6. 長野縣. | 7. 仁井郡. | 8. 祇園公園. |
| 9. 華嚴院. | 10. 延期. | 11. 云々. |
| 12. 因縁. | 13. 安穩. | 14. 安中ぎん子. |
| 15. 野中源吾. | 16. 軍艦金剛. | 17. 演藝館. |
| 18. 結構な玄關. | 19. 長い効能書き. | |

發音小話 II.

1. 門は「貫ノ木」とも書いて kannoki と讀むが又 kannuki とも言ひ慣らして居る。此の語は言海にも辭林にも言葉の泉にも載せてない。ローマ字びき國語辭典には kannoki と kannuki と兩方出してある。多くの漢和辭書には「くわんのき」と訓じてある。これに類したことは色々ある。

2. 狸とかけて「田圃の中の樹」といふのと、「ナリヌルヲカヨレソツネ」といふのと二種の謎がある。何方が正當でせう。前のは「田ノ木」後のは「タ拔キ」。

ローマ字遊び V.

1. 日記を逆に讀むと何となるか。
2. ネンネン(年々)とナカナカ(中々)の逆讀みを心で考へよ。
3. 軒が轉覆すると何と感ずるか。
4. 恩威 on-i が善く調和しないと恐しいものになる。
5. 驗溫 ken-on を旨く行はないと險呑である。
6. 兄子(アニユ)と呼ばれる人が逆立ちをした、若い人か老人か。
7. 逆に讀んでも同じ語;
nikin (二斤), naran, onoono.
8. N の字とかけて人の一生と解く;
心は; Ningen の始中終であるから。

第五課 マ行音

第一節

1. アーイーウーエーオ a-i-u-e-o
| | | | |
マ-ミ-ム-メ-モ ma-mi-mu-me-mo

2. ム-モ-マ-メ-ミ mu-mo-ma-me-mi
ミ-メ-マ-モ-ム mi-me-ma-mo-mu

- | | | | |
|-----|---------------|-----------|-------|
| 3. | アミ-アメ | ami-ame | 網-飴 |
| 4. | ウミ-ウメ | umi-ume | 濃-梅 |
| 5. | カミ-カメ | kami-kame | 紙-甕 |
| 6. | クミ-クメ | kumi-kume | 組-糸 |
| 7. | キメ-キミ | kime-kimi | 極-君 |
| 8. | menkan-minkan | | 免官-民間 |
| 9. | man-in-man-en | | 滿員-蔓延 |
| 10. | mannin-mannen | | 萬人-萬年 |
| 11. | gomi-gomen | | 芥-御免 |
| 12. | mugi-mugen | | 麥-無限 |
| 13. | momi-momen | | 糲-木綿 |
| 14. | kami-kamen | | 髮-假面 |

〔注意〕 m の字はエム (em) といふ名である。

第六課 ラ行音

第一節

- | | | | |
|-----|-----------------|-----------------|-------|
| 1. | ア—イ—ウ—エ—オ | a—i—u—e—o | |
| | ラ—リ—ル—レ—ロ | ra—ri—ru—re—ro | |
| 2. | ル—ロ—ラ—レ—リ | ru—ro—ra—re—ri | |
| | リ—レ—ラ—ロ—ル | ri—re—ra—ro—ru | |
| 3. | ラ—レ—リ—ロ—ル | ra—re—ri—ro—ru | |
| | ル—ロ—リ—レ—ラ | ru—ro—ri—re—ra | |
| 4. | マレ—マリ | mare—mari | 稀—毬 |
| 5. | ムレ—ムリ | mure—muri | 群—無理 |
| 6. | クレ—クリ | kure—kuri | 暮—栗 |
| 7. | コレ—コリ | kore—kori | 是—凝 |
| 8. | レンガ—リ | レンガ renga—ringa | 煉瓦—臨畫 |
| 9. | rekkoku—rikkoku | | 列國—立國 |
| 10. | renri—rinri | | 連理—倫理 |
| 11. | kunren—kunrin | | 訓練—君臨 |
| 12. | kanrei—kanri | | 慣例—管理 |
| 13. | reikô—rikô | | 勵行—履行 |
| 14. | reigai—rigai | | 例外—利害 |

〔注意〕 r の字は アー (aar) と稱へる。

第二節

- | | | |
|-----|---------------------|-------------------|
| 1. | nenrai—nenrei—nenri | 年來—年齡—年利 |
| 2. | irai—irei—iri | 依頼—違例—遺利 |
| 3. | korai—korei—kori | 古來—古例—狐狸 |
| 4. | kôrai—kôrei—kôri | 光來—高齡—行李 |
| 5. | kirei—kire—kiri | 綺麗—切布—桐 |
| 6. | arei—are—ari | 啞鈴—荒—蟻 |
| 7. | karei—kare—kari | 佳例—枯—借 |
| 8. | reiki—rieki—riki | 冷氣—利益—利器 |
| 9. | カンイ—カンリ | kan-i—kanri 簡易—官吏 |
| 10. | ケンイ—ケンリ | ken-i—kenri 權威—權利 |
| 11. | ゲンイ—ゲンリ | gen-i—genri 原意—原理 |
| 12. | kôî—kôri. | 13. goin—gorin |
| 14. | ingen—ringen. | 15. inkô—rinkô |
| 16. | 院議—稟議。 | 17. 官員—官林。 |
| 18. | 咽喉—輪講。 | 19. 隱元—綸言。 |

ローマ字遊び VII.

次に示す語の母音を取換へて成るべく多くの語を作れ。

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| (1) karan, | (2) goron, | (3) muramura, |
| (4) gorori, | (5) giragira, | (6) karakara, |
| (7) noronoro. | | |

第三節

R=r Ra Ri Ru Re Ro
RA RI RU RE RO

1. Rai Riemon. RAI RIEMON. R. RAI.
2. Rinoie Nakamaro. RINOIE NAKAMARO.
3. AOMORI. 4. MORIOKA.
5. Rin ga naru. 6. Kuri ga kueru.
7. Korekara ie ni kaerô.

ローマ字書き練習

1. Mori Rammaru. R. Mori. R. M.
2. Nakamura Rokurô. R. Nakamura.
3. Morinaga Reiko. R. MORINAGA.
4. 六郷らく子。 5. 頼實。 6. 長良りき。
7. 俱利伽羅。 8. 羅漢村。 9. 輪王院。
10. 禮義を守れ! 11. 雷鳴が此頃稀にある。

ローマ字遊び VIII.

1. 逆に讀んでも同じ語
araara, ureru, nirin, urikiru.
2. 逆に讀めば別の語となるもの
oriori, uroko, imono.
3. 逆に讀めば意味が無くなるものを示せ。
4. 青森+K=盛岡。 盛岡-K=青森。
5. 極樂+□-△=地獄
地獄+△-□=極樂

第七課 ヲ行音

1. アーイーウーエーオ a-i-u-e-o
ワ(ウ) (オ) (ウ) (ウ) wa(wi)(wu)(we)(wo)
(*) (子) (エ) (ヲ)

2. wa i u e o(wo) kwa ク
Wa I U E O(Wo) gwa グ
WAI U E O(WO) kwo ク

3. warera. 4. wakare. 5. nawa. 6. kawara.
7. Waki Waroku. W. Waki. W. W.
8. MIKAWA-NO-KUNI. Mikawa-no-kuni.
9. Wakai mono ga ôku warau.
10. Waki wo miruna!

〔注意〕 1. W の字の名稱はダブルユーといふ。
2. 助詞の「を」は特に wo とする習慣である。前に假に o と書いたのは改めよ。
3. くわ、ぐわ、くゑは標準語音ではカ、ガ、コと同様にする。

ローマ字書き練習

1. OKINAWA. 2. ANIWAWAN. (亞庭灣)
3. Wagô Kuwamaru. K.Wagô. K.W.
4. Awano Wakae. W.Awano. W.A.
5. 大脇巖。 6. 小河きわ。 7. 箕輪鉄男。
8. 我々は笑はない。 9. 輪がくるくる廻る。

第八課 パ行及バ行音

第一節

1. アーイーウーエーオ a-i-u-e-o
 | | | | |
 パーピープーペーポ pa-pi-pu-pe-po
 | | | | |
 バービーブーベーボ ba-bi-bu-be-bo

2. ピーペーパーポープ pi-pe-pa-po-pu
 | | | | |
 ビーベーバーボーブ bi-be-ba-bo-bu
 | | | | |
 プーポーパーペーピ pu-po-pa-pe-pi
 | | | | |
 ブーボーパーベービ bu-bo-ba-be-bi

3. pin, pen. 4. kabin, kaben.
 5. kabin, kaben. 6. kibun, kimben.
 7. rampu, rambô. 8. bimbô, bimben.
 9. bumpô, bumbôgu. 8. kombu, kombô.
 10. kompan, komban.

11. rappa (喇叭) 12. ippuku (一服)
 kappa (合羽) rippuku (立腹)
 13. kamban (看板) 14. rimban (輪番)
 kampan (甲板) rompô (論法)
 kappan (活版) rippa (立派)

(注意) 1. p は ビー, b は ビー といふ呼び名である。
 2. rampu, bimbô の如くに p, b の前の ん は m を以て表
 はず。(18 ページ参照)

第二節

P=p Pa Pi Pu Pe Po
 PA PI PU PE PO
 B=b Ba Bi Bu Be Bo
 BA BI BU BE BO

1. panorama. 2. puroperâ. 3. pimpon.
 4. kappa. 5. kempô. 6. gimpai.
 7. kombô. 8. bakemono. 9. bampei.
 10. benri. 11. bumbôgu. 12. Kambun.
 13. Benkei. 14. Kampei. 15. Beppu.
 16. Panama. 12. Pari. 18. Oppama(追濱)

ローマ字書き練習

1. kempei. 2. koppa. 3. kampô.
 4. banana. 5. bimbô. 6. kôban.
 7. Maibara. 8. Nippori. 9. Nambu.
 10. NIPPORI. 11. NAMBU. 12. MAIBARA.
 13. Makabe Bengorô. B. MAKABE.
 14. Ban Bunko. BAN BUNKO. B.BAN.
 15. 金毘羅。 16. 北京。 17. 木浦。
 18. 馬場林平。 19. 貝原益軒。 20. 美濃部長盛。
 21. 番場樺男。 22. 比丘尼。 23. 紋平袴。
 24. 冠木門(かぶきもん) 25. メンを借りる。
 26. ビーピー鳴く。 27. 文を書く。

第九課 ハ行音

第一節

1. ア—イ—ウ—エ—オ a—i—u—e—o
 | | | | |
 ハ—ヒ—(ホッ)—ヘ—ホ ha—hi—(hu)—he—ho
 | | | | |
 (フッ)—(フイ)—フ—(フェ)—(フォ) (fa)—(fi)—fu—(fe)—(fo)
2. ヒ—ヘ—ハ—ホ hi—he—ha—ho
 ホ—ハ—ヘ—ヒ ho—ha—he—hi
3. hikô, heikô, haikô, hôkô.
 4. kihei, hohei, hôhei, haihei, heihô.
 5. hiko—heko. 6. hinkô—henkô.
 7. hinkei—henkei. 8. hinkaku, henkaku.
 9. hekiken—hikken. 10. heiki—hiiki.
 11. heieki—hieki. 12. heihô—hihô.
 13. hina—funa. 14. hihei—fuhei.
 15. higai—fugai. 16. hihô—fuhô.
 17. fukki—hikki. 18. fukin—hikin.
 19. hikô—fukô. 20. fûhi—fûfu.
 21. fumpun—himpin. 22. hirahira—furafura.

〔注意〕 1. h は エィチ, f は エフ (ef) と呼ぶ。
 2. ha, hi, he, ho と fa, fi, fe, fo を十分に區別せよ。
 3. 英語の f 音は我がフの發音の仕方とは餘程違ふ。

第二節

H=h Ha Hi Fu He Ho
 F=f HA HI FU HE HO

1. Higo. 2. Hôki. 3. Fukui.
 4. Fukuoka-ken. 5. Hagiwara-mura.
 6. Haga Heinai. HAGA HEINAI. H.Haga.
 7. INAFUNE HAMPEI. H.Inafune. H.I.
 8. Furo ni hairu. 9. Haori wo kiru
 10. Haha no haka ni mairu.

ローマ字書き練習

1. Hikone. 2. Funakawa.
 3. Naha (那覇) NAHA.
 4. Hongô Fukio. F.Hongô. F.H.
 5. Akahani Fuku. F.Akahani. F.A.
 6. ARIHARA NARIHIRO. N.Arihara.
 7. 秋葉ふき。 8. 萩野平兵衛。
 9. 不平を言ふな。 10. 船に帆をあげる。

ローマ字遊び IX.

1. 「吞氣」の頭が一變すると「本氣」となり。再變すると「根氣」となる。
 2. 逆に讀んでも同じ語。
 ARIHIRA, ORIHIRO (織屋廣吉)。
 3. H 及 B の書いてある鉛筆を集めよ。
 4. NIPPON GINKO と書いてあるものは手に入らないか。

第十課 サ行及シャ行

第一節

1. アーイーウーエーオ a—i—u—e—o
 | | | | |
 サ(ス)ーソ sa—(si)—su—se—so
 | | | | |
 シャーシ(シ)ーシ sha-shi-shu(she)sho
2. サー スー ソー
 シャー シー シュー
 sa— si— su— se— so—
 sha— shi— shu— she— sho—
3. スーソーサーセーシ su—so—sa—se—shi
 シーセーサーソース shi—se—sa—so—su
4. シーシャーシ(シ)ーシ shi—sha—sho—shu
 シューシ(シ)ーシャーシ shu—sho—sha—shi
5. サイ—シャイ sai—shai 差異—謝意。
6. サギ—シャギ sagi—shagi 詐偽—謝儀。
7. サカイ—シャカイ sakai—shakai 境—社會。
8. kansa—kansha 監査—感謝
9. kôzaku—kôshaku 耕作—講釋
10. sasoku—shashoku 左側—社稷

〔注意〕 1. s の字は エス (es) と呼ぶ。
 2. sh は一個の父音を示す、二つの音を合せたのでない。

第二節

S=s Sa Shi Su Se So Sha Shu Sho
 SA SHI SU SE SO SHA SHU SHO

1. Shinano. 2. Shinshû. 3. Shimonoseki.
 4. Saga-ken. 5. Fukushima-shi.
 6. Soga Sango. SOGA SANGO. S. Soga.
 7. Sugae Shigako. S.Sugae. S.SUGAE.
 8. Shakkin wo suruna.

ローマ字書き練習

1. NAGASAKI. Nagasaki.
 2. Shônai. 3. Manshû. MANSHÛ.
 4. Sapporo. SAPPORO. SAPPORO.
 5. HIROSHIMA. Hiroshima.
 HIROSHIMA.
 6. Sakai Sakae. S. SAKAI. S. S.
 7. 支那。四國。滋賀縣。弘前市。首里區。
 8. 菅野茂男。 9. 杉野しげの。
 10. 西郷清四郎。 11. 楠 すぎ子。
 12. 進軍喇叭が勇ましく聞えます。

ローマ字遊び X.

御伽噺に、「鳥」が死んで美しく花に生れ變つたと申します。何の花でせう。(綴りかへ)

第三節

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. Sasa } 佐々。 | 2. i-sai 委細。 |
| Sassa } | issai 一切。 |
| 3. i-shiki 意識。 | 4. sa-soku 左側。 |
| issiki 一式。 | sassoku 早速*。 |
| 5. shiso—shisso. | 6. gesha—gessha. |
| 7. kesseki. | 8. gasshō. |
| 9. shissaku. | |
| 10. issei shageki. | 11. issa senri. |
| 12. Suishiei. | 13. Seinan-sensō. |
| 14. Gunkan Nisshin. | 15. Senshō-shukugakai. |

ローマ字書き練習

1. 一生涯。 2. 兵士の出征。 3. 日進月歩。
 4. 樽俎折衝。 5. 一錢二錢三錢四錢五錢。
 6. 佐野逸齋。 7. 僧月照。 8. 一心齋幸仙。
 9. 意匠を凝らす。 10. 汽車が発車する。

發音小話 IV.

1. Sensei といふべき場合に Shenshei と言つたり, Henhei と言つたり, 又 Shinshii と聞える様に言つたりする人がある。甚だ下品な發音である。

2. Shi と Su とを取違へる地方の或る停車場で, 人出が多くて混雑するときに, 「しり御用心」と貼紙がしてあつた。何のことだらう, 奇抜な掲示と謂はねばなるまい。

* 早速は古くはサクと發音した。

第四節

- | | | |
|-------------------------------|-----------------|-------|
| 1. シク—ヒク | shiku—hiku. | 敷く—引く |
| 2. シカル—ヒカル | shikaru—hikaru. | 叱る—光る |
| 3. シロイ—ヒロイ | shiroi—hiroi. | 白い—廣い |
| 4. シル—ヒル | shiru—hiru | 汁—晝 |
| 5. シシ—ヒシ | shishi—hihi | 獅子—狒々 |
| 6. shikki—hikki. | | 漆器—筆記 |
| 7. shibashi—hibashi. | | 暫—火箸 |
| 8. shisho—hisho. | | 四書—避暑 |
| 9. shinseki—hinseki. | | 親戚—擯斥 |
| 10. keishin—keihin. | | 敬神—景品 |
| 11. shikaku—hikaku. | | |
| 12. shōshin—shōhin. | | |
| 13. shishaku—hishaku. | | |
| 14. shigan—higan. | | |
| 15. Shiraiwa—Hiraiwa. | | |
| 16. shussei—shissei—hissei | | |
| 17. shusseki—shisseki—hisseki | | |
| 18. shusshi—shisshi—hisshi | | |

ローマ字遊び XI.

1. SEN 又は其の略字 S^N と書いてあるものを手近い處に求めよ。

2. S の字を商標としたものは見たことがないか。

第五節

1. 皇祖 高處 甲種 孝子 校舎
Kôso kôsho kôshu kôshi kôsha

- | | | | | | |
|-----|--------|---------|---------|---------|--------|
| | so | sho | shu | shi | sha |
| 2. | 粗菓 | 書家 | 主家 | 賜暇 | 釋迦 |
| 3. | 清楚 | 清書 | 清酒 | 製絲 | 正寫 |
| 4. | sosei | shosei | shusei | shisei | shasei |
| 5. | 祖師 | 諸子 | 種子 | 志士 | 奢侈 |
| 6. | 基礎 | 寄書 | 旗手 | 騎士 | 汽車 |
| 7. | soshô | shoshô | shushô | shishô | shashô |
| 8. | 足下 | 食客 | 出火 | 失火 | 借家 |
| 9. | 皇宗 | 高尚 | 講習 | 講師 | |
| | Kôsô | kôshô | kôshû | kôshi | |
| | sô | shô | shû | shi | |
| 10. | 送金 | 正金 | 集金 | 資金 | |
| 11. | 早起 | 正氣 | 秋季 | 四季 | |
| 12. | sôgaku | shôgaku | shûgaku | shigaku | |
| 13. | 相違 | 少尉 | 周圍 | 四圍 | |
| 14. | 戦争 | 戦勝 | 先週 | 戦死 | |

ローマ字遊び XII.

1. 汽車の中に菓子があるか。
2. 兎が犬の腹を食つて蟬の頭を吐出したら魚になつた。

第六節

- | | | | |
|-----|--------------------|------------|-------|
| 1. | アス—アシ | asu—ashi | 明日—足 |
| 2. | イス—イシ | isu—ishi | 椅子—石 |
| 3. | ウス—ウシ | usu—ushi | 白—牛 |
| 4. | カシ—カス | kashi—kasu | 菓子—粕 |
| 5. | シキ—スキ | shiki—suki | 式—鋤 |
| 6. | シギ—スギ | shigi—sugi | 鳴—杉 |
| 7. | スナ—シナ | sunā—shina | 砂—品 |
| 8. | スマ—シマ | Suma-Shima | 須磨—志摩 |
| 9. | sanshi—sanshu | | 三氏—三種 |
| 10. | isshin—issun | | 一心—一瞬 |
| 11. | shissei—shusse | | 執政—出征 |
| 12. | shinin—shunin | | 死人—主任 |
| 13. | saishi—saishu | | 妻子—債主 |
| 14. | seishin—seishun | | 精神—青春 |
| 15. | 櫛—楠。壽司—煤。三寸—鯉。 | | |
| 16. | 獅子—鮪。裾—紫蘇。尻—掏摸。 | | |
| 17. | 烏—芥子。橋—蓮。棕櫚—城。 | | |
| 18. | 腰—戸主。種子—嗣子。暗室—案出。 | | |
| 19. | 首尾—鮪。寢食—春色。主要—枝葉。 | | |
| 20. | 監視—看守。取捨—使者。師匠—首相。 | | |

第七節

- | | | | | |
|-----|-----------------------------|-------|--------|---------|
| 1. | 衆寡 | 數家 | 西瓜 | 正課 |
| | shūka | sūka | suika | seika. |
| | shū | sū | sui | sei. |
| 2. | shūki | sūki | suiki | seiki. |
| 3. | koshū | kosū | kosui | kosei. |
| 4. | 公衆 | 校數 | 香水 | 校正。 |
| 5. | shūsai | sūsai | suisai | seisai. |
| 6. | shōshū | shōsū | shōsui | shōsei. |
| 7. | 先週 | 線數 | 泉水 | 先生。 |
| 8. | shūsei | sūsei | suisui | seisei. |
| 9. | seishū | seisū | seisui | seisei. |
| 10. | 水草, 水晶, 星章, 星霜, 秋霜, 周章, 少壯。 | | | |

發音小話 V.

1. 天皇陛下御即位の大禮を行はせられたとき、夫々の資格ある人々に酒饌を賜はつた。之を簡単に大禮賜饌と申した。所が或る人の演説に「Shisen を賜はる」といふ言葉が度々出たので之を聞いた人々は、「賜饌を賜はる」とは耳觸りだと思つたが、後にて聞けば Shisen を賜はると言ふべきを Shisen を賜はると訛まつたのであつた。

2. 或る人の話に、ムシミのムシミがムシミガニを何とかと言つてサツパリ要領を得ない。段々聽いて居ると、無趣味の娘が蟲眼鏡云々といふのであつた (Mushumi, musume, mushimegane)。

第八節

1. Shaka ni shūshi nashi.
2. Shakushi wa mimikaki ni naranu.
3. Mueki no sesshō wo suruna.
4. Asu no asa seisho wo sammai okaki nasai.
5. Shokun wa komban no shūkai ni shusseki shimasu ka?
6. Hai, mairimasu. Goissho ni ikaga desuka?
7. Gimombun no owari niwa gimon no shirushi (?) wo oku.
8. Ningen wa onoga shison no han-ei wo hossuru.

ローマ字書き練習

1. 祖先を敬へ。
2. 将棋をさしませんか。
3. 拙者は勝負遊びを好みません。
4. 此の學校には缺席者が少ない。
5. 早速寄宿舍の前へ参りませう。

ローマ字遊び XIII.

1. 「支那」には「梨」が「有り」と言ふ人と「無し」と言ふ者とある、何方が正しいか。
2. 「蝮」の體を半分計り切り去つたら、大きい動物になつた。さすがに毒蟲だけれども、生れ變ると人間のために役に立つ。

第十一課 タ行及チ行音

第一節

1. ア — イ — ウ — エ — オ a — i — u — e — o
 | | | | |
 タ — (テ) — (ト) — テ — ト ta — (ti) — (tu) — te — to
 | | | | |
 チ — (チ) — (チ) — (チ) — チ cha — chi — chu — (che) — cho
 | | | | |
 (ツ) — (ツ) — ツ — (ツ) — (ツ) (tsa) — (tsi) — tsu — (tse) — (tso)
2. ト — テ — タ — テ — ト to — te — ta — te — to
 チ — チ — チ — チ chu — cho — cha — chi
 チ — チ — チ — チ chi — cha — chu — cho
3. teitô — tôki — kita — tatakai — kaitei — teikoku —
 kutôten — tengai — gaitô — tôkan — kantan — tanki —
 kiteki.
4. chôchin — chinchaku — kuchô — chôhō — hôchiku —
 kuchikukan — kanchô — chôkai — kaichû — chûshin —
 shinchû — chûgai.
5. kitsuen — enkatsu — tsugi — giketsu — tsukai —
 kaikatsu — tsûkô — kôkatsu — tsuigeki — kitsutsuki.

(注意) t の字の名はティー (tii), e はスイー (sii) といふ。

第二節

1. タチ — タツ tachi — tatsu 太刀 — 辰
 2. チチ — ツツ chichi — tsutsu 乳 — 筒
 3. チエ — ツエ chie — tsue 智恵 — 杖
 4. イツ — イチ itsu — ichi 何時 — 一
 5. ツチ — チツ tsuchi — chitsu 槌 — 帙
6. tsuchi — tsutsu 土 — 筒
 7. hatsubai — hachibai 發賣 — 八倍
 8. shichinen — shitsunen 七年 — 失念
 9. shatsu — shachi, shitsuchô — shichichô
 10. rikuchi — rikutsu, chikai — tsukai
11. 靴 — 口, 町 — 松, 釣 — 塵, 千島 — 對馬。
 12. 後, 命, 蔦, 橘, 櫃, 柩, 馳, 燕子花。
 13. 忽 — 龍卷, 間違 — 松が枝。
 14. 團扇 — 器, 夏の瀧 — 那智の瀧。

ローマ字遊び XIV.

1. U の字とかけて月の十五日と解く。
 心は TSUKI no mannaka ni aru.
2. 我等の目に見えるものの中で Mottomo ôkii mono は太陽即ち Nichirin でありさうだがローマ字で Mottomo nagai kotoba も矢張 Nichirin である。其の理由は Saisho no N kara owari no N までの長さが一里ある。

第三節

1. ketsu + tō } 血鬪。 kettō
 2. setsu + tai } 接待。 settai
3. tetsu + tsui } 鐵鎚。 tetsui
 4. ichi + tsū } 一通。 ittū
5. ketsu + chaku } 決着。 ketchaku
 6. ittō, nitō, santō, shichitō, hattō (shōhin).
 7. ittū, santsū, shichitsū, hattsū (tegami).
 8. itchō, sanchō, shichichō hatchō (michi).
9. nettai, netchū, nettō.
 10. kottō, katchū, ketten.
 11. shuttatsu, shutchō, shittai.
12. ikkai 13. ikki 14. ikkaku
 issai issai issaku
 ippai ippi ippaku
 ittai itchi itchaku.
15. hachi + so (八艘)。 16. hachi + chaku (八着)。
 hassō (八艘, 發送)。 hatchaku (八着, 發着)。

第四節

T=t Ta Chi Tsu Te To
 C=c TA CHI TSU TE TO
 Cha Chu Cho
 CHA CHU CHO

1. Chichibu Tetsukichi. T. Chichibu.
 2. Tsukamoto Chika. C. TSUKAMOTO. C. T.
 3. TSUTSUI KICHIRO. K. TSUTSUI.
 4. SETTSU. Settsu.
 5. BITCHŪ. BITCHŪ. Bitchū.
 6. CHŌSEN. CHŌSEN. Chōsen.
 7. AKITA. FUTATSUI. ICHINOSEKI.
 8. Tsuno wo tamete ushi wo korosu.
 9. Chōchin ni tsurigane.
 10. Tare ga chūgen no shika wo te ni ireta ka?

ローマ字書き練習

1. Tatsutagawa, TATSUTAGAWA.
 2. Kutchan, KUTCHAN, KUTCHAN.
 3. Chiba-ken, CHIBA-KEN.
 4. Tsugaru Chieko, C. TSUGARU.
 C. TSUGARU.
 5. 徳川家光, 春日局, 木下藤吉郎, 天智天皇。
 6. 栃木, 敦賀, 銚子港, 中國, 東北地方。

第五節

1. チュ—セツ — ツ—セツ
chûsetsu—tsûsetsu.
 2. シンチュ— — シンツ—
shinchû —shintsû.
 3. カイチュ— — カイツ—
kaichû—kaitsû.
 4. chikoku — chûkoku — tsûkoku.
 5. chiken — chûken — tsûken.
 6. chigaku — chûgaku — tsûgaku.
 7. chûshin — tsûshin — tsuishin.
 8. chûshô — tsûshô — tsuishô.
 9. chûtô — tsûtô — tsuitô.
 10. chûseki — tsûseki — tsuiseki.
- | | | | | |
|-----|-----|------|-----|-----|
| chi | tsu | tsui | tsû | chû |
|-----|-----|------|-----|-----|
11. 血 — 津 — 對 — 通 — 註。
 12. 地價 — 塚 — 追加 — 通過 — 中華。
 13. 誓 — 使 — 追懷 — 痛快 — 註解。
 14. 近う — 仕ふ — 追考 — 通行 — 忠孝。

順に又逆に幾度も繰返して讀め

1. i—ri—i—mi—hi—ni—chi—shi—ki—i.
2. e—re—e—me—he—ne—te—se—ke—e.

第六節

1. キミ—チミ kimi — chimi 黄味—地味。
2. キリ—チリ kiri — chiri 桐 — 塵。
3. ツキ—ツチ tsuki — tsuchi 月 — 土。
4. タキ—タチ taki — tachi 瀧 — 太刀。
5. kichin — kikin 木賃 — 饑饉。
6. hataki — hatachi (塵拂) — 二十。
7. kingen— chingen 金言 — 珍言。
8. ichû — ichi — iki 意中 — 位置 — 意氣。
9. fuchû— fuchi—fuki 不忠 — 淵 — 落。
10. chûkan — chikan — kikan.
11. chûken — chiken — kiken.
12. chûka — chika — kika.
13. kanchû — kanchi — kanki.
14. 道 — 幹, 町 — 槓, 既知—知己。
15. 珍急—緊急, 巾着—沈着, 室居—拮据。
16. 天氣—天地, 知人—奇人, 節季—設置。
17. 蓄音機, 几帳面, 吃音矯正, 頓痴氣。
18. ヨ—ドナンキ, ナンチクリン。
19. キナンチヤン, キキチガイ。

第七節

ローマ字書き練習

1. Taishô Shichinen Hachigatsu Ichinichi.
2. Taishô 7 nen, 8 gatsu 1 nichi.
3. Tenchôsetsu, Tennô Heika Gokôtan.
4. Tsurugaoka Hachimangû.
5. Chôsen Sôtokufu. Kantô Totoku.
6. 紀元節, 七夕祭, 盆と正月。
7. 稼ぐに追付く貧乏なし。
8. 化け物の正體見たり枯尾花。
9. 智者の敵となるとも, 愚者の友となること勿れ。

發音小話 IV.

1. Otôsan wo otottsân, Hachi San (八さん) Hatsu San (初さん) wo Hattsan, O-Mitsu San (お光さん) O-Michi San (お道さん) wo O-Mittsan mata wa O-Mitchan to iu koto ga aru.
2. Gochisôsama to iu kotoba wo gottsôsama to ôku no hito ga iu.
3. Aru inaka no hito wa, shiba wo ittoku nisoku to tonaeru kotô mo aru.

(注意) 1. ツを thu と綴るのは futsugô だ。
 2. T 字形の定木, U 字形の管及び丁字路とは何んなものか。

第十二課ザ行ダ行及ジ行音

第一節

1.

ア	イ	ウ	エ	オ	a	i	u	e	o
ザ	(ズイ)	ズ	ゼ	ゾ	za	(zi)	zu	ze	zo
ダ	(ダイ)	(ドゥ)	デ	ド	da	(di)	(du)	de	do
ジャ	ジ	ジュ	(ジエ)	ジョ	ja	ji	ju	(je)	jo
2.

ズ	ヅ	ザ	ゼ	zu	zo	za	ze
ゼ	ザ	ヅ	ズ	ze	za	zo	zu
3.

ド	デー	ダ	デ	ド	do	de	da	de	do
---	----	---	---	---	----	----	----	----	----
4.

ジ	ジャ	ジョ	ジュ	ji	ja	jo	ju
ジュ	ジョ	ジャ	ジ	ju	jo	ja	ji
5. サザエ sazae 榮螺, タダチ tadachi 直。
6. シジミ shijimi 蜆, チヂミ chijimi 縮。
7. スズミ suzumi 涼, ツヅミ tsuzumi 鼓。
8. セイゼン seizen 生前, テイデン teiden 停電。
9. ソーズ sôzô 想像, トード tôdo 東道。

(注意) 1. z は ゼッド (zed), d は ディー (dii), j は ジェー (jie, jei) と呼ぶ。
 2. ジとヂ, ズとヅの發音は通例區別を立てない。
 3. ヅを dzu と綴ることもある。
 4. 英語では j は ch の濁音で數多用ひられるが, sh の濁音は極めて少い。

第二節

1. ダンジ—ザンジ danji—zanji 男兒—暫時
 2. デンヂ—ゼンジ denji—zenji 田地—善事
 3. dannen—zannen 斷念—殘念
 4. dampatsu—zampatsu 斷髮—斬髮
 5. dendô—zendô 傳道—善道
-
6. chûdô—chûzô—chûjô 中道—鑄造—中將
 7. dôri —zôri —jôri 道理—草履—條理
 8. godô —gozô —gojô 悟道—五臟—五常
 9. dôto —zôtô —jôtô 同等—贈答—上等
 10. dôka —zôka —jôka 銅貨—增加—城下
-
11. jiki —zuiki —jûki 時期—隨喜—銃器
 12. jikan —zuikan —jûkan 時間—隨感—重患
 13. shiji —shizui —shijû 四時—雌蕊—始終
 14. jibun —zuibun —jûbun 自分—隨分—十分
 15. kôji —kôzui —kôjû 工事—洪水—講中
-
16. 時事—隨時—十時, 時候—隨行—銃口
 17. 地震—隨身—重心, 有事—雄蕊—優柔
 18. 講堂—構造—口上, 騒動—想像—僧正

第三節

1. ジュク—ジク juku—jiku 塾—字句
 2. ジュッカー—ジッカ jukka—jikka 術科—實科
 3. kôjutsu — kôjitsu 口述—口實
 4. junkai — jinkai 巡回—塵芥
 5. jûjutsu — jûjitsu 柔術—充實
 6. shôjun — shôjin 照準—小人
 7. junji — jinji 順次—仁慈
 8. junkô — jinkô 醇厚—人口
 9. senjutsu—senjitsu 戰術—先日
 10. junjitsu — jinjitsu 旬日—仁術
-
11. jûzai — jizai, jûjaku — jijaku.
 12. genjû — genji, jûjun — jijun.
 13. jûman—jiman, jûjô — jijô.
 14. jidô—judô—jûdô, jiban—juban—jûban.
 15. jiken—juken—jûken, jidai—judai—jûdai.

發音小話 VII.

或る町の女學校に家事裁縫の研究會が開かれた、之と同時に農學校にも教授法の協議會が催された。此の二件を一緒に報道して同町の新聞紙は「農學校及女學校に果樹裁縫の研究會開催せられ」云々と記した。家事が果樹と混同されたのだらう。(實話)

第四節

- | | | | |
|----|---------|-------------|-------|
| 1. | ジジ—ズズ | jiji—zuzu | 時事—珠數 |
| 2. | ウヂ—ウヅ | uji—uzu | 氏—渦 |
| 3. | ヂメン—ツメン | jimen-zumen | 地面—圖面 |
| 4. | ケイジ—ケイツ | keiji-keizu | 揭示—系圖 |
| 5. | スヂ—スズ | sūji—suzu | 筋—錫 |
| 6. | チジ—チヅ | chiji-chizu | 知事—地圖 |
| 7. | ハヂ—ハズ | haji—hazu | 恥—筭 |
-
- | | | |
|-----|----------------|---------|
| 8. | kaji—kazu—kaju | 火事—數—果樹 |
| 9. | kiji—kizu—kiju | 雉—疵—喜壽 |
| 10. | kuji—kuzu—kuju | 籤—屑—口授 |

ローマ字書き練習

1. jindaiko, jōchōkan, tekizen no dōsa.
2. zaigō-gunjin, daitaichō, chūtai-jūtai.
3. dodai, zashiki, jūjōjiki, temmado.
4. jūnsa, satsujinzai, kōdō jinsoku.
5. Meiji Shijūgonen Shichigatsu San-jūnichi.
6. 從順, 瑞祥, 問者, 大丈夫, 言語道斷。
7. 鎮守府, 重砲兵, 軍需品, 人口過剩。
8. 大學者の大著述。 9. 同情すべき刑事事件。
10. 仙臺は東北地方で, 金澤は北陸地方での最大都會です。

第五節

Z=z Za Ji Zu Ze Zo Ja Ju Jo
D=d ZA JI ZU ZE ZO JA JU JO

J=j Da Ji Zu De Do
DA JI ZU DE DO

1. Darumaji, DARUMAJI, DARUMAJI.
2. Denzūin, DENZŪIN, DENZŪIN.
3. Zaōdo, ZAŌDŌ, ZAŌDŌ.
4. Zōzusan, ZŌZUSAN, ZŌZUSAN.
5. Juntokuin, JUNTOKUIN, JUNTOKUIN.
6. Jizōgatake, JIZŌGATAKE, JIZŌGATAKE.
7. Ise no Daijingu wa Isuzugawa no hotori ni chinza saremasu.
8. Nanigoto no owashimasu kawa shiranedomo katajikenasa ni namida koboruru.

ローマ字遊び XV.

空所に色々の母音を入れて讀め。

- | | |
|--------------|----------------|
| (1) d-r-d-r- | (2) j-r-j-r- |
| (3) z-r-z-r- | (4) ch-r-ch-r- |
| (5) d-k-d-k- | (6) j-k-j-k- |

第六節

ローマ字書き練習

1. HAKODATE, HAKODATE, Hako-date.
2. SENGAKUJI, SENGAKUJI. Sengakuji.
3. ONODERA JŪNAI, J. Onodera. J. O.
4. DATE ZENJI. Z. DATE. Z. Date. Z. D.
5. DAZAIFU JINJA wa Chikuzen no kuni ni atte, saijin wa Sugawara Michizane Kô de arimasu.
6. Zenji (善次) to Zenju (善壽), Jirô (次郎) to Jûro (十郎) nado wo konjite, a narimasen.
7. Ômi-Seijin no namae wa, Nakae Tôji desu ka, Nakai Tôju desu ka?
8. 藏王山, 檀特山, 増上寺, 善導寺, 地藏堂。
9. 十文字, 逗子, 道頓堀, 地獄谷, 道後温泉。
10. 太田道灌, 伊達政宗, 土井利勝, 財満善造。
11. 頭本十藏, 土肥甚平, 陣場じゆん, 風間だ
い子。
12. 善は急げ。 13. 大事の前に小事なし。
14. 大海の水を蜆貝でかへる。
15. 重箱の隅を楊枝でほじくる。
16. 地獄の沙汰も金次第。

第七節

1. Denchi-Zenchi-Renchi 電池-全治-廉恥。
2. Dônen-Zônen-Rônen 同年-雜念-老年。
3. Dakka-Zakka-Rakka 脫化-雜貨-落花。
4. Kôdô—Kôzô—Kôrô 行動-構造-功勞。
5. Densen-Zensen-Rensen 傳染-全線-連戰。

	6	7	8	9	10	11
D.	傳習	銅貨	斷髮	劔道	獨國	殿下。
Z.	前週	造化	斬髮	建造	屬國	全課。
R.	練習	廊下	亂發	堅牢	六國	廉價。
	12	13	14	15	16	17
R.	聯隊	地雷	關聯	鍛鍊	連勝	連日。
Z.	全隊	自在	完全	端然	全勝	前日。
	18	19	20	21	22	23
Z.	在學	俗塵	ザット	午前	前例	全力。
D.	大學	毒刃	脫兎	誤傳	傳令	電力。
	24	25	26	27	28	29
D.	同情	殿中	大道	墮落	泥醉	團欒。
R.	籠城	簾中	雷同	駱駝	冷水	亂打。
	30.	磊落, 在來, 轟, 驚, 鑪 (踏鞴), 爛れる。				

(注意) 所謂ズーゾー辯の地方の人は一般に語の中又は末にあるb, d, zの音を鼻にかけて發するため、聲が甚だしく濁るから、速に之を矯正して美しい聲を出す様にしなければならぬ。

第十三課 ヤ行及拗音

第一節

ア—イ—ウ—エ—オ a—i—u—e—o
 ヤ—(レ)—ユ—(エ)—ヨ ya—(yi)—yu—(ye)—yo

1. イ カ—ユ カ ika —yuka 烏賊—床。
2. イクエ—ユクエ ikue—yukue 幾重—行方。
3. ヘイイ—ヘイユ heii —heiyu 平易—平癒。
4. セイイ—セイユ seii —seiyu 誠意—聖諭。
5. yuinô — inô 結納—衣囊。
6. yuisho — isho 由緒—遺書。
7. yuigon — igon 遺言。
8. imi —yumi —umi 意味—弓—海。
9. eii —eiyû —eiyô 銳意—英雄—營養。
10. kan-i—kan-yû—kan-yô 簡易—勸誘—涵養。
11. irei —yûrei —yôrei 違例—幽靈—用例。
12. 眞意—親友—信用, 遺憾—勇敢—羊羹。
13. 偉人—友人—用心, 衣服—裕福—洋服。
14. 威嚴—有限—揚言, 位階—誘拐—溶解。

- 〔注意〕 1. y の字の名稱は ヲイ (wai) である。
 2. 所謂拗音の多くは y の音が混入するのが普通であるけれど, cha, sha, ja の三行には之を加へない。次の頁を見よ。
 3. 上野を Uyeno と綴る如く e の代りに ye を用ひることがある。
 4. 「言ふ」の場合には in とし, 其の他は yu を以てユーの音を表す。

第二節

1. キヤク kiyaku 規約。 2. キユ— kiyû 喜憂。
 キヤク kyaku 客。 キユ— kyû 急。
3. キヨ— kiyô 器用。 4. リヨク riyoku 利慾。
 キヨ— kyô 京。 リヨク ryoku 力。

5. キリヨ— kiriyô 切様。 6. ヒヤク hiyaku 非役。
 キリヨ— kiriyô 器量。 ヒヤク hyaku 百。
7. ミヤ miya 宮。 8. リユ— riyû 理由。
 ミヤク myaku 脈。 リユ—キ ryûgi 流儀。

9	10	11	12	13	14	15	16
kya	gya	nya	hya	bya	pya	mya	rya
kyu	gyu	nyu	hyu	byu	pyu	myu	ryu
kyo	gyo	nyo	hyo	byo	pyo	myo	ryo

17. san + yô } 算用。
 sannyo }
18. Sen + yû + ji } 泉涌寺。
 Sennyûji }

19. gyûniku, gyôjô, gyakuzoku.
20. kyûchû. kyôkyû, yûbinkyoku.
21. jitsuryoku, ryûkô, shutsunyû.
22. sambyô, hyappyô, sambyappyô.
23. Byôdôin, Hyakumandara, Mannyôshû.

- 〔注意〕 昔はイとキ, エとエ, オとヲなども發音を區別して居たが, 今は之を區別しないのが普通である。

第三節

Y=y YA I YU E(YE) YO

1	2	3	4	5	6	7	8
KYA	GYA	NYA	HYA	BYA	PYA	MYA	RYA
KYU	GYU	NYU	HYU	BYU	PYU	MYU	RYU
KYO	GYO	NYO	HYO	BYO	PYO	MYO	RYO

9. YAMAGATA. YAMAGATA. Yamagata.
 10. YOKKAICHI. YOKKAICHI. Yokkaichi.
 11. Yuge Dôkyô. YUGE DÔKYÔ. YUGE DÔKYÔ.
 12. Yoritomo, Noriyori, Yoshitsune.
 13. Myôgadani, Nyakuôji, Shinnyodô.
 14. Shakanyorai, Gohyakurakan.
 15. Yarisaki no kômyô.
 16. Yôjin wa okubyô ni seyo!

ローマ字書き練習

1. HYÛGA, Hyûga. YABAKEI. KYÛSHÛ.
 2. Yagyû-ryû. Ogyû Sorai. Kanô Tannyû.
 3. Kin Ippyaku Yen.* Senryô-yakusha.
 4. 吉安勇彌。結城八千代。兵藤百合子。
 5. 弓矢八幡。八百萬の神々。妙法蓮華經。
 6. 窮鳥懐に入れば、獵師も之を捕へず。

* 金何圓のエンは en とすべきであるが、習慣上 YEN と書くことになつて居る。略して Y. 100 (百圓) の様に書くともある。紙幣を見よ。

第四節

1. Yôjô—shôjô—hyôjô 養生—賞狀—表情。
 2. Yakuiô—shakujô—hyakujô
 約定—錫杖—百帖。
 3. yûki—shûki, shûyô—shûshô, yôshô—shôyô.
 4. shôtan—hyôtan, hyôshô—shôhyô, hyôzen—shôzen.

	5	6	7	8	9	10
y—	譯	幼名	容喙	代用	洋白	異様。
sh—	爵	證明	紹介	代償	松柏	意匠。
hy—	百	表明	氷解	代表	漂白	意表。
	11	12	13	14	15	16
j—	上々	十疊	常時	主上	上等	友情。
y—	要用	有用	用事	主要	羊頭	有用。
sh—	少々	周章	障子	首相	消燈	優勝。

17. goshô — gohyô — goyô — gojô.
 18. shôgo — Hyôgo — yôgo — jôgo.

發音小話 VIII.

指 (yubi) を常に ibi と言つて居る人が「イビの罐詰」といふ看板を見て、“Hatena! Masaka ningen no ibi wo kuu no dewa naidarô. Zentai, nani no ibi wo kanzume ni shita no ka shira? Kani ka tako nareba ashi. de arôni!” と云つた。何の罐詰だらう。

第五節

1. Yûshô no moto ni jakusotsu nashi.
2. Chisha nimo senryo no issitsu ari.
3. Hyôtan kara koma ga deru.
4. Kimbyôbu wo hyôguya ni chûmon ni ittara,
hyakushijû yen kakaru to itta.
5. Watashi no ningyô wa yoi ningyô,
Me wa patchiri to irojiro de,
Chiisai kuchimoto airashii.
6. Shikishima no
Yamato-gokoro wo
Hito towaba
Asahi ni niou
Yamazakura-bana.

發音小話 IX.

1. 或る中學校の五年生の書いた和文英譯の文中「家康」とローマ字で綴つたのに、次の七通りがあつた:—

Eiyasu, Iiyasu, Ieyashi, Yeiyasu, Ieyashu, Ihe-yasu, Ieyasu. (最後のが正しい)。

2. 或る所に「千手觀音を」安置する堂がある。戦争の始まつた頃之に參詣する人が多いのを見た人, “Hahâ, Senji Kannon da kara sasuganî gohanjô da wai!”

第十四課 二十六文字
第一節

番 號	名 稱	印 刷 體			装 飾 體		筆 記 體	
		通常體	ゴシック	イタリック				
1	Ei	A a	A a	<i>A a</i>	A	A	<i>A a</i>	<i>A a</i>
2	Bii	B b	B b	<i>B b</i>	B	B	<i>B b</i>	<i>B b</i>
3	Sii	C c	C c	<i>C c</i>	C	C	<i>C c</i>	<i>C c</i>
4	Dii	D d	D d	<i>D d</i>	D	D	<i>D d</i>	<i>D d</i>
5	li	E e	E e	<i>E e</i>	E	E	<i>E e</i>	<i>E e</i>
6	Ef	F f	F f	<i>F f</i>	F	F	<i>F f</i>	<i>F f</i>
7	Jii	G g	G g	<i>G g</i>	G	G	<i>G g</i>	<i>G g</i>
8	Eich	H h	H h	<i>H h</i>	H	H	<i>H h</i>	<i>H h</i>
9	Ai	I i	I i	<i>I i</i>	I	I	<i>I i</i>	<i>I i</i>
10	Jei	J j	J j	<i>J j</i>	J	J	<i>J j</i>	<i>J j</i>
11	Kei	K k	K k	<i>K k</i>	K	K	<i>K k</i>	<i>K k</i>
12*	El	L l	L l	<i>L l</i>	L	L	<i>L l</i>	<i>L l</i>
13	Em	M m	M m	<i>M m</i>	M	M	<i>M m</i>	<i>M m</i>
14	En	N n	N n	<i>N n</i>	N	N	<i>N n</i>	<i>N n</i>
15	Ou	O o	O o	<i>O o</i>	O	O	<i>O o</i>	<i>O o</i>
16	Pii	P p	P p	<i>P p</i>	P	P	<i>P p</i>	<i>P p</i>

* L, l はエル (el) と稱し。通例我邦では R と同様に發音して居るが實は大に違つて居る。ロンドン (London), ライオン (Lion) などの第一字。

各自の姓と名の頭字を二字組合せて模様之の如くに作れ。

17* Kyû	Q q	Qq	Q q	Q	Q	Q q	Q q
18 Aar	R r	Rr	R r	R	R	R r	R r
19 Es	S s	Ss	S s	S	S	S s	S s
20 Tii	T t	Tt	T t	T	T	T t	T t
21 Yû	U u	Uu	U u	U	U	U u	U u
22* Vii	V v	Vv	V v	V	V	V v	V v
23 Dabl-yû	W w	Ww	W w	W	W	W w	W w
24* Eks	X x	Xx	X x	X	X	X x	X x
25 Wai	Y y	Yy	Y y	Y	Y	Y y	Y y
26 Zed(Zii)	Z z	Zz	Z z	Z	Z	Z z	Z z

- * 1. Q, q は キュー (kyû) と呼ぶ、トランプの女王の繪札に Q とあるはクィーン (Queen) の略。
- * 2. V, v の名は通例 ヴィー (vii) と書き表はされて居る、ローマ数字としては普通の時計にある通り五を示す、ヴィクトリヤ (Victoria), ヴァイオリン (violin) などの第一字。
- * 3. X, x はエックス (eks) と呼び、算術などで未知数を表はす符號に用ひる、ローマ数字では十として用ひる。

〔注意〕 二十六のローマ文字は一般に此の順序で稱へられる、丁度五十音順又はイロハ順の様で、しかも世界に廣く行れて居るものである。此の中、我が國語を書き表はすには二十二字で足るが、他の四字も共に覚えておくべきものである。

ローマ数字とアラビア数字の對照

ロー	I, II, III, IV, V, VI, IX, X, XI, XXII, XL, L, LII, LV, LIX, LX, C, D, M
ア	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 22 40 50 51 55 59 60 100 500 1000

時計には IV の代りに IIII を用ひる。 MCMXVII=1917.

第二節

常に大字を用ひるべき語の例を ABC 順で示す。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. Abe Benzô. | 14. Nihon Gaishi |
| 2. Bungakushi. | 15. O-Hana San. |
| 3. Chishima. | 16. POST. |
| 4. Doi Danshaku. | 17. Q. (Queen) |
| 5. Eigo. | 18. Rômaji. |
| 6. Fujisan. | 19. Sendai-shi. |
| 7. Getsuyôbi. | 20. Taishô 6 nen. |
| 8. Hayashi Hakase. | 21. U-Etsu Tetsudô. |
| 9. Ishikarigawa. | 22. Victoria. |
| 10. Jintan. | 23. Waseda Daigaku. |
| 11. Kimigayo. | 24. X-kôsen. |
| 12. Lion (Hamigaki) | 25. Yatsurugi Jinja, |
| 13. Mombushô. | 26. Zôjôji. |

ローマ字書き練習

(必要に応じて大字を用ひることを忘れるな)

1. 土田先生. 橘中佐. 本居大人. 福澤翁.
2. 直江山城守. 井上文部大臣. 水野局長.
3. 陸羽横斷線. 小坂鑛山. 淺虫温泉.
4. 松島ホテル. 海濱館. 保養院.
5. 興文社支店. 三省堂. 東洋印刷株式會社.
6. 大正生れ. 明治年間. 文久三年.
7. 學友の姓名を ABC 順に記せ (同姓の者は名によつて順を定めよ).
8. 附近の停車場名を印刷體大字にて ABC 順に記せ.

第三節

ローマ字書き練習

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 麻につれる蓬。 | 14. 猫を追ふより皿を引け! |
| 2. 武士は情を知る。 | 15. 鬼の目にも涙。 |
| 3. 塵も積れば山となる。 | 16. ペンは劔よりも強い。 |
| 4. 泥の中の蓮。 | 17. Q はクキーンの頭字。 |
| 5. 得意に帆をあげる。 | 18. 論より證據。 |
| 6. 船は船頭に委せよ! | 19. 損して徳取れ! |
| 7. 義理でもつた世の中。 | 20. 短氣は損氣。 |
| 8. 人は一代、名は末代。 | 21. 氏より育ち。 |
| 9. 鰯の頭も信心から。 | 22. ヴァイオリンは西洋の樂器。 |
| 10. 自慢は智恵の行止り。 | 23. 笑ふ門には福來る。 |
| 11. 堪忍は一生の寶。 | 24. X は未知量の符號。 |
| 12. ロンドン、パリ、ニューヨーク。 | 25. 油斷大敵。 |
| 13. 蒔かぬ種は生えぬ。 | 26. 善は急げ! |
- (12, 17, 22, 24 を除いた二十二の諺は日下部氏の選定による)

發音小話 X.

ヴァイオリンはヴィオリンとも書き、ヴィクトリヤを井クトリヤとも書く。ヴギヴ皆 v の音を寫さうとしたものである。又 x の字は ekkisu と呼ぶ人が多いが ekkisu も kkkusu も共に eks を日本風に發音したもので何れが正しとも言へない; ink を inki とも inku とも言ふのと同様である。

第十五課 ローマ字遊び

第一節

ローマ文字及其の綴字に對して滑稽奇抜な考を加へて、興味を以てローマ字を研究し又練習しようとするのが所謂ローマ字遊びである。加茂正一氏は「家庭ローマ字遊び」(ローマ字ひろめ會發賣)に於て、換へ文字、組合せ、拾ひ字、字合せ、筒形、箱形、かるた等の十四種に分類した。少しく工夫すれば何程でも出来るのもあれば、例に挙げたもの以外には容易に案出することの出来ないものもある。

今簡単な **OKA** の一語を綴り換へると (1) kao (顔), ako (下火), kaô (花王), Ôka (大岡, 大鹿), Ako (安侯), Akô (赤穂) などが出來、同一字を二度以上用ひ又は或る字を用ひなくとも可いとすれば, (2) ao, aka, koko, kôkô, Akao, kokka, kakko, kakkô, kokko, など澤山出來る。又 k を他の父音に取換へれば, (3) oya, oya!, oba, Ôba, ocha, osa, Oda, Ôya, Ôta, Ôga (大鋸) 等が出來、又最初の母音の前に父音を加へても可いとすれば, (4) koma, soma, Sôma, toma, Tôma, mova, koya, kôya, sôda, Toba, Tosa, Toda, Sôya, Chôsha,

shôka, shôya, chôja, gyôja, myôga など、實に千變萬化であるが、何れも—o—aの範圍を脱して居ないは一目して分る。又 OKA の中の k だけを動かさずに其の前後の母音を取換へると、(5) aka, aki, ika, iki, ike, oke, oku, uki, eki などとなる。次に又

(6) oka	(7) OKA = 岡	(8)	A
kao	KAO = 顔		KA
aoi	AOI = 葵		OKA
oie			HOKA
	岡顔葵		SHOKA

斜にも見る

斯の如くに並べる様なことも出来る。

尤も題を出すときに、注意を引いたり興味を深からせたりするために、潤飾を加へて面白く問ふことは宜しいが、あまり巧妙に過ぎて却て苦痛を感ずることもある。

1. 規則を會則に改めるには如何すれば可い
か？

答 Kisoku + a = Kaisoku

2. Dorobô の運命は何となるか？

答 boro を着て顔に doro を塗る。

3. 謙信と信玄の違ふ所は何か？

答 k と g の違に同じ、即ち Kenshin と Shingen の字を較べると共通でないのは k と g ばかりである。

4. 大きい人と小さい人と何方に才智がある
か？

答 chiisai の中に saichi の字が含まつてゐるが、ôkii の中には無い。

5. 俵を壊したら藁の外に何か意外なものは
出ないか？

答 tawara > wara, awa, tara, arata, wata 即ち 泡を吹いたり、大口魚が飛び出したり、新な綿が現はれたりする。

6. 「櫛と鏡」で「今も昔も髪を解く」ことが出来る
とは何ういふ譯か？

答 Kushi to kagami の中にある字を以て ima, mukashi, kami, toku などを綴ることが出来る。

7. 修學旅行中の出来事又は結果について如何なる
問が發し得られるか？

答 (a) 商業 工業 社交 等の修業となるか。

(b) 宿泊はあるか。

(c) 流行することがあるか。

(d) 橋を通ることがあるか。

(e) 故障の出ることがあるか。

(f) ハガキを出すことがあるか。

(g) 病氣はありさうであるか。

何れも綴字が出来るか否かを見るのである。

8. 「3o + 2k + 1gin = 遊戯」を解け。

答 onigokko.

9. 椅子の上で $3i+2r+1kg$ といふ式を解いたら鳴く蟲になつたとは如何。

答 $isu+3i+2r+1kg=kirigirisu$.

10. 次に掲げたる語の父音を入れ換へて出来るだけ多くの語を作れ。

問 (a) Rô naji

答 Domaki 胴巻
 Ôhaji 大耻
 Tomari 止り
 Tobarî 戸張
 Komari 困り
 Pokari ポカリ
 Dosari ドカリ
 Shôbai 商賣
 Tôrai 到來
 Tôdai 燈臺
 Shôdai 招待
 Kyôdai 兄弟
 Konami 小波
 Jôhari 淨玻璃
 Ôhashi 大橋
 Togashi 富櫛
 Ôwaki 大脇
 Kyôbashi 京橋
 Ôgaki 大垣

(b) Katakana

Nakagawa 中川
 Kanagawa 神奈川
 Kanazawa 金澤
 Nagasawa 永澤
 Takanawa 高輪
 Yamanaka 山中
 Yamagata 山形
 Akasaka 赤坂
 Yanagawa 柳河
 Katagata 方縣
 Hamanaka 濱中
 Nagahama 長濱
 Jagatara チヤガタラ
 Nagamasa 長政
 Magatama 勾玉
 Kamabara 鎌腹
 Tamasaka 偶然
 Tamagara 玉殻
 Nakanaka 中々

第二節

- (a) $4a+2k+1s$ ^{トキヨ} Tôkyô no chimei ni tsuzure.
 (b) $3a+2s+uk$
- Hongô には一つもなく, Kôjimachi に一つ, Shitaya に二つ, Fukagawa に三つ, Akasaka に四つあるものは何か?
- Tôkyô to Kyôto to Poston niwa futatsu; Ôsaka, Keijô, Nyûyôku ni hitotsuzutsu atte, Pekin, Berurin, Pari nado niwa hitotsu mo nai mono wa nani ka?
- Ichinichi ni 4 kai ari, mikka to itsuka niwa 1 kai arinagara, nanuka nimo tôka nimo 1 kai mo nai mono wa nani darô?
- Hokkaidô, Shikoku, Karafuto, Chôsen, Nanyô, Taiwan, Manshû, Naichi—korera no tochi no ippô ni atte ta no hô ni nai mono wo shirabete miyo.
- Tarô San, O-Take San, Jirô Kun, O-Ume San, Pochi, Pesu nado no mochimono wo kurabete miyo,
- Oda, Toyotomi, Tokugawa no 3 ke ni kyôtsû no mono wo shimese.

8. 苦學 + x = 極樂
Kono kôshiki no x wa nani ka?
9. "Oni-ga-shima" niwa:
(a) Oni ga koroshita *shigai* ga aru ka?
(b) Kuiamari no *ashi* ga korogatte iru darô ka?
(c) Kono hoka ni nani ka hakken sareru mono wa nai ka?
10. Orugan wo tempuku sasete omake ni rambô na koto wo itta. Nanto itta ka?
11. Ikezô (池造) to iu hito wa sakadachi wo shite mo tsuyoi. Donna mibun no hito de arô ka?
12. お琴 no atsukai-kata wo shiranai de, kore wo gyaku ni oita hito wa donna hito de atta ka?
13. U (鶺鴒) ga 2 wa sugi ni tomattara ii koe de naku tori ni natta. Kitai na koto!
14. Tsuda to Arima no futari ga gôdô shitara, daimyô rashii na ga tsukerareta. Donna na ga dekita darô?
15. Matsuda to Rai (賴) no 2 nin ga issho ni natte, yahari rippa na namae ni natta. Nande arô.

16. Aru hito wa ji wo sakasa ni yonde jôdan wo iu koto ga aru. Tatoeba, 'kore' wo 'reko,' 'ippai' wo 'paiichi' to iu yô na mono de aru. Rômaji dewa yohodo guai ga chigau koto wo shirabete miyo.

Shôbai suru hito ga, shinamono ni tsukete oku nedan no fuchô wo tsukuru niwa, iroiro no hô ga aru ga, sono ichirei wo ieba:

- 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 Kono yô ni kimete
エビスサンタヒナツル oite; サル = 40,
タビ = 62, エビン = 1.25 to iu guai ni yomu.
Kore wo Rômaji de koshiraeru to, yohodo omomuki ga chigau,
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 Kakunogotoku sa-
(a) H Y Ô B A N M I S E damete oite,
(b) J I T C H O K U Y A (a) HOE = 1.30
(b) ITO = 2.36

to yomu. Fûgawari no angô to iubeki de aru.

Kayô na mono wa, kufû wo sureba iroiro kawatta no ga dekiru kara, meimei kangae-te miyô.

發音小話 XI.

1. Kana de イキシチニヒミイリキ to kaite mo, ji to ji no aida ni nanno kankei mo mi-enai. Shikaruni, kore wo Rômaji de kaku toki wa, "i ki shi chi ni hi mi i ri i" to natte, izure mo "i" no on ga fukumatte iru koto ga wakaru. Dôyôni; "e ke se te ne he me e re e" niwa, mina "e" ga haitte iru koto ga, hitome de akiraka de aru.
2. Aru on no magirawashii kotoba wo kuchi de iu toki niwa, dochira nimo tsukanai aimai na iikata de sumashite oku koto mo dekiru ga, iza kore wo kana matawa Rômaji de kakiarawasô to suru to, zehi kippari kimenakereba naranai.

Hatsuon no renshû wa, motoyori kuchi de suru koto dewa aruga, on wo tadashiku has-suru naraba monji ni kaitemo machigai naku arawarenakereba naranai. Sorede, hatsuon-renshû niwa kanarazu monji ni kakishimesu renshû ga tomonawanakereba, jûbun na kônô ga nai to itte yoi wake de aru.

第十六課 外來語

第一節

原語とローマ字綴と大體一致するものの例

Amazon	Java	PERU
ammonia	malaria	piano
Arabia	MANILA	pin
banana	Napoleon	Rio de Janeiro
Batavia	Opera	Sahara
CHAMPION	OTTAWA	Teheran
Chili	Panama	tomato
Himalaya	panorama	ton
HONOLULU	pen	Witte
JAPAN	penguin	zero

【注意】 1. 此の課にはローマ字の知識を英語などに應用するために、我邦にて極めて普通に知られて居る外國の言葉や地名人名が主に英語の綴字で集めてある。外國語音が日本化するに當つて音の轉化する具合や、同一語が二三種に稱へられる理由の一端も是に由つて推知される。

2. 外來語は各々本國語としての發音が我が慣用とは多くは違つて居るは勿論、其の微妙な相違は假名や普通のローマ字では十分に表はすことが出来ない。英語などを學ぶ者は各語の正しい發音を學ぶと共に、我邦の變則發音や外國語辭書の發音記號などにも十分注意して研究することが大切である。

3. 本課第一節から第八節までは英語風の綴字と我が慣用讀み方のローマ字綴とを對照し、第九節に至つて我等の耳目に入り易いもの約千語を全部ABC順に排列して略解をも添へてある。學習者の力に應じて利用すべきである。

第四節

母音字の發音が更に別様なものの例

<p>A</p> <p>all (ôl)</p> <p>Australia (Ôstralia)</p> <p>ball (bôl)</p> <p>lawn-tennis (lôn-tenis)</p> <p>shawl (shôl)</p> <p>B</p> <p>ALBUM (albam)</p> <p>husband (hazband)</p> <p>minus (mainas)</p> <p>plus (plas)</p> <p>pump (pomp)</p> <p>PUNCH (ponch)</p> <p>tungsten (tangsten)</p> <p>C</p> <p>LOVE (lav)</p> <p>BOOK (buk)</p> <p>foot-ball (futt-bôl)</p>	<p>kangaroo (kangarû)</p> <p>RANGOON (Rangun)</p> <p>spoon (spûn)</p> <p>bound (baund)</p> <p>count (kauñt)</p> <p>ground (graund)</p> <p>outside (autsaid)</p> <p>D</p> <p>BOY (bôi)</p> <p>boy scout (bôi-skaut)</p> <p>Buenos Ayres (B-Aires)</p> <p>dynamite (dainamait)</p> <p>good-bye (gudd-bai)</p> <p>ITLAY (Itali)</p> <p>LILY (lili)</p> <p>STYLE (stail)</p> <p>type (taip)</p> <p>typist (taipist)</p>
--	--

【注意】 1. 英語では a が â と ô の中間音を有することがある。我邦では通例之を ô と見做して居る。

2. 又 o や u が a と o の中間音を示すことが多い。我邦では之を或る語では a と同じ様に、又或る語では o と同一に見做して居る。

3. y は通例ヤ行の父音を表すが、時々母音として i と同様に用ひられる。

第五節

C の字が種々に用ひられるものの例

<p>A</p> <p>Africa (Afrika)</p> <p>America (—ka)</p> <p>bacteria (bak—)</p> <p>Calcutta (Kalkatta)</p> <p>Canada (Ka—)</p> <p>canna (kanna)</p> <p>comma (komma)</p> <p>Morocco (Morokko)</p> <p>B</p> <p>camel (kyamel)</p> <p>camera (kya—, ka—)</p> <p>cap (kyapp)</p> <p>CARAMEL (kya—)</p> <p>CATALOG (kya—, ka—)</p> <p>catch (kyatch)</p> <p>cue (kyû)</p>	<p>C</p> <p>accent (aksent)</p> <p>cement (se—)</p> <p>CENT (sent)</p> <p>CITRON (shitron)</p> <p>lace (lês)</p> <p>Oceania (Ose—)</p> <p>PENCIL (penshil)</p> <p>race (rês)</p> <p>San Francisco (—shisko)</p> <p>D</p> <p>dock (dok)</p> <p>frock-coat (frok-kôt)</p> <p>neck-tie (nektai)</p> <p>racket (raket)</p> <p>Rocky (Rokki)</p> <p>STOCKHOLM (Stokk-holm)</p>
---	---

【注意】 1. 英語では c は a, o, u, の前又は次に母音字を伴はぬ場合には k と同じく、e と i の前では s と同じである。

2. 外國の言葉が我邦で普通に行はれようとするに當つては、我國固有の語音と趣を異にするものは先づ我邦の之に似寄のものと變つて言ひ易い様な言葉となる外に音が誤つて傳へられることがある。更にこれが彼處傳はる際に又多少の變化をすることがある。

3. 或る語が甲の國から輸入されたがために其の國の語だと思はれて居たのが、實は乙の國が元々甲の國に入り更に我國にはいつて來たのであるといふ様なことがある。

第・六・節

Rの字が種々に用ひられる例

<p>A</p> <p>arch (âch) BAR (bâ) BAZAAR (bazâ) CARD (kâd) CIGAR (shigâ) collar (kalâ) MARCH (mâch) MARK (mâk) STAR (stâ)</p> <p>B</p> <p>CALENDAR (kalendâ) CIDER (saidâ) cover (kavâ) curtain (kâten) elevator (elevêtâ) kinemacolour (—kalâ) per cent (pâsent) umpire (ampaia)</p> <p>C</p> <p>are (âru)</p>	<p>BERLIN (Berulin) BERN (Berun) BORNEO (Boruneo) cork (koruk) HAMBURG (—burug, —borug) MELBORNE (Melborun) ORGAN (orugan) SINGAPORE (—pôru)</p> <p>D</p> <p>acre (êkâ, êkru) Andersen (Anderuzen, —dâsen) barometer (—mêtoru, —tâ) BEER (bia, bîru) coaltar (kôrutâ, —târu) DENMARK (Denmâk, —maruk) Motor (môtâ, môtoru) Norway (Noruê, Nôuê)</p>
---	--

【注意】 Rの字の性質は上に挙げた各種の例で大概推して知ることが出来る。我邦に無い特種のものであるから特に注意を要する。大正五六年頃 Star といふ日本好きの米國人が日本中を遍歴し神社佛閣に貼つてあるいた千社札には「壽多有」と記した。

第 七 節

A. F 又は PHの入つた特別なものの例

Alphabet (alfa—, alha—)	graph (graf)
CALIFORNIA (—foru—, Joseph (Josef)	—ho—)
COFFEE (ko'fî, kôhî)	kinetophone (—fon, —hon)
ELEPHANT (—fant)	morphine (moruhine)
fair (fea)	Philadelphia (Fi—fia, Hi—)
fault (fôlt)	PLATFORM (—fôm, —hôm)
feet (fît, hît)	sofa (sôfa)
film (film, hilm)	Trafalgar (—falgâ)
fork (fôk, hôk)	FORMALIN (forumalin, ho—)

B. G を J 又は Z と同様に發音するものの例

agent (ejent)	GENTLEMEN (zentl—)
angel (enjel, —zel)	George (Jôj)
Belgium (Belgî, —jûm)	logic (lojikk)
Egypt (Ejipt)	orange (orenji)
energy (enâji, enerugî)	ORIGINAL (orijinal)
engine (enjin)	page (pêj)
GEM (zem, jem)	vantage (vantêj)

【注意】 1. Fの音は元來上の齒と下の唇の間から強く出る音であるが我邦では強く音を出さない。随つてf音は大概hになる、Fuや其他のf音も多くは弱い。

2. Zeはseの濁音、jeはcheの濁音で此の二つは餘程相違して居るが我邦では多くはzeを發し、jeは訛音と見做してゐる。

第八節

A. T 又は D の入った特別なもの例

ANTIPYRIN (—chipi—)	indigo (injigo)
Argentine (Aruzenchin)	LADY (ledê)
BRANDY (brandê)	radium (rajûm)
CENTURY (senchuri)	stew (schû)
cosmetic (kosmechikk)	tube (chûb)
deuce (jûs)	tulip (chûlipp)
handicap (handekyap)	two (tsû)

B. TH 又は TIO の入ったもの例

Authority (ôsorichî)	decoration (—rêshon)
cloth (klôsu)	demonstration (—rêshon)
diphtheria (jifteria)	illumination (iluminêshon)
Luther (Lûteru)	inspiration (—rêshon)
Marathon (marason)	national (nashonal)
naphthalene (nafsalin, naftalin)	selection (—shon)
Thames (Têms)	station (stêshon)

C. Q 又は X を含んだもの

equal (ekôl)	BOX (bokks)
LIQUEUR (likyû)	examination (ekizaminê—)
quadrille (kadrîl)	MEXICO (Mekishiko)
question (kuesshon)	taxi (takshi)
quina (kina)	TEXAS (Tekisas)

【注意】 Th の音は舌尖と両歯の間から出る、日本には無い。Question は實は *kveschan* といふが宜しい、斯様な例は澤山ある。

第九節

慣用読み方と原語の綴字との関係種々なるもの例

Asia (Ajia)	navel orange (nêbulu)
BISCUIT (bisketto)	NEW YORK (Nyûyôku)
bridge (bri'ji)	Nightingale (Naichingêlu)
CHAMPAGNE (shampan)	over-shoe (ôvâshû)
Europe (Yôroppa)	RESTAURANT (—toran)
Greenwich (Griniji)	science (saiensu)
guide (gaido)	Seattle (Shiatolu)
handkerchief (hankachifu)	show window (shô-uindô)
high collar (haikala)	towel (taoru)
Jean d'Arc (Jandâk)	vermouth (verumotto)
knife (naifu)	yacht (yotto)
Koch (Ko'ho)	Zeppelin (Tseppelin)
MARSEILLES (Marusêlu, —sêyu)	

【注意】 1. 聞き馴れぬ外国語を耳に聞いたり假名で書いたのを讀んだりしても中々記憶に残らぬことがある。斯る場合に原語の綴字を併せ見ると容易く覚えられることが多い。

2. ドイツを Doits, フランスを Frans, イギリスを Igilis, ノルウェーを Norwê, オランダを Olanda と綴る人がある、原語の綴とは違ふけれども成るべく之に近からしめて然かも讀み易い様にしたのである。

3. 看板や貼紙などには印刷體大字のみを描へて書くべきものである。大字ばかりの中に一二の小字が混じて居るのは甚だ不體裁なものである。我邦に此の誤が少くはない。

第十節

第一節以下のをも合せ總てABC順に集めたるもの

① 商用符號、何程換、に付き何程宛
 A=Ace (es) トランプなど星一つの札
 Abt アプト式、齒のある軌道を附けた鐵道
 Acacia アカシヤ、はりえんじゆの木
 Accent アクセント、一語中の或る音を強めること
 Acetylene アセチリン瓦斯
 Acre エーカー又はエーグル、面積四町餘
 Adam アダム、人間の始祖(男)
 Esop イソップ、ギリシヤの寓話作者
 Africa アフリカ大陸
 Agent エージェント、代理者
 ALBUM アルバム、寫眞帖、繪葉書帖
 Alcohol アルコール、酒精
 Alexanderアレキサンダー(一ドル)、ギリシヤの王
 Alexandria アレキサンドリア、エジプトの港
 Alizarin アリザリン、染料
 Alkali アルカリ、化學用語
 All オール、全部、全く、皆
 All right オールライト、オーライ、宜しい
 Alphabet アルファベット、字母、いろは
 Alps アルプス又はアルプ、歐洲の山脈
 Aluminium 白く輕き金屬
 A. M. 午前何時を示す略字
 Amalgam 水銀との合金
 Amazon 南アメリカの河
 Amen アーメン、キリスト教徒が祈禱の終に唱へる語
 America アメリカの國
 American メリケン、米國人、米國産

Ammonia 一種の臭氣ある液
 Andalusian アンダルシヤン、鶏の一品種
 Andersen アンデルセン、デンマルクの物語作者
 Angel エンゼル、天使
 Antifebrine アンチヘアリン、一種の解熱藥
 Antimony アンチモニー、一種の金屬
 Antipyrine アンチピリン、一種の解熱藥
 Apostrophe アポストロフ(フイ)、省字符
 Apron エプロン、前掛
 Arabia アジア西南の半島國
 Arbos アルボース、一種の消毒劑
 Arch (green arch) アーチ、綠門
 Are アール、百平方メートル
 Argentine アルゼンチン(タイン)、南アメリカの國
 Asia アジア大陸
 Asphalt アスファルト、土瀝青
 Athens, Athenai, アゼンス、アテネ、ギリシヤの都
 Australia オーストラリヤ、大陸
 Austria オーストリア、歐洲の國
 Authority オーソリチー、權威、大家
 Autobicycle 略してオートバイ、自動自轉車
 AUTOMATIC TELEPHONE 自動電話
 Automobile オートモビール、自動車
 Ayrshire エアシャー、牛の一品種
 Bacillus バチルス、一種の病源となる桿狀細菌
 Bacteria バクテリア、細菌

- 【注意】 1. 此の表の見方に慣れると普通の英語やローマ字の辭書を引くに容易である。
 2. 英友會とは我邦に於ける内外の英學者が組織して居る會である、此の會の名の“英友”の音は英語の母音 a, e, i, o, u の始と終 即ち A-U を以て英語全體を代表したもので誠に面白いと喜んだ英國の一學者があつた。
 3. American を英語風に發音すると、最初の a は極めて弱く不明、次の me は反對に極めて強く、終の can は又極めて弱いために kan か kin か ken か分らぬ、それで之をメリケンと發音する上に(米利堅)といふ字さへ當てる様になつた。
 4. アン(餡)、アンズ(杏子)、アンドン(行燈)などは漢字の宋音である。

Bag バッグ、袋、手提カバン
 Bagdad バグダッド、アジアトルコの東南部
 Balcony バルコニー、支關二階などの張出し様
 Ball ボール、球
 Baltic バルチック、バルト、ロシアの西にある海
 Banana バナナ、熱帯産の果物
 Bangkok バンコック(コク)、シヤムの都
 Bar バー、酒場
 BARBER 理髮師、床屋
 Bargain day バーゲンデー、安賣日
 Barometer バロメーター(トル)、晴雨計
 Bariquand フランス語、マリカン、散髪器械
 Barrack バラック、假屋根、兵營
 Base ベースボールの略、野球
 Basket バスケット、籃
 Bass ベース又はバス、音樂用語、低音部
 Bat バット、野球の打球棒、蝙蝠
 Batabia バダビヤ、ジャワの港
 Bazaar バザー、動工場、即賣展覽會
 Bean ビーン、豆
 Beauty ビューティー(チー)、美、美人
 Bed ベッド、臥床
 Beef ビーフ、牛肉
 Beer ビーア、ビール、麥酒
 Belgium ベルギー、ベルジューム、西歐の國
 Begonia ベゴニア、秋海棠の一種

Belt ベルト、調革、帶
 Bench ベンチ、長腰掛
 Benzene ベンゼン、タールから取る一種の液
 Benzine ベンジン、揮發油の一種
 Berlin ベルリン、ドイツの都
 Bern ベルン、スイスの都
 Best ベスト、最善、極力
 BEST QUALITY 極上品
 Bible バイブル、聖書
 Billiken ビリケン、米國の福の神
 Bill-broker ビルブローカー、手形仲買人
 Biscuit ビスケット、西洋菓子
 Bismarek ビスマーク(マルク)、ドイツの宰相
 Blanket 略してケット、毛布
 Blik オランダ語、ブリキ
 BLUE-BLACK 青黒色
 Board ボード、板、ボール紙
 Boat ボート、船、短艇
 Bombay ホンバー、印度の港
 Bonnet ホンネット、婦人帽
 Book ブック、書冊、帳
 BOOKING OFFICE 切符賣場
 BOOK-SELLER 書籍商
 Bordeaux ボルドー、一種の葡萄酒
 Borneo ホルネオ、南洋の島
 Boston アメリカの都會
 Bound バウンド、跳ね返り
 Box ボックス、箱; 一種の小牛の皮革
 Boxing ボクシング、拳闘術
 Boy ボーイ、男兒、少年、給仕
 Boycott бойкот、非買同盟

1. 或る語を明かに言ふ代りに其の綴の第一字を以て一種の暗號の如くにすることがある、例へば B, M, W など皆或る語の代用として用ひることがある。日本には「きちがひ」を「きじろし」(キ印)、「しゃくし」(杓子)を「シヤ文字」、「お恥かしい」を「オチ文字」と言ふ類がある。
 2. ベニガラは紅殻と書き一種の赤色染料ではあるが酸化第二鐵であつて植物から取るベニ(紅)に關係はない。これは東印度の Bengara から産出したから起つた名稱である。
 3. 廣告の貼紙や興行の看板などをピラといふが、これは英語の bill から来たかといふに、さうで無く國語のヒラ(片)が轉じたのである。



Boy scout ホーイ スカウト, 少年偵察, 義勇團
 Brake ブレーキ, 制動機
 BRAND 商標, 何々じるし
 Brandy ブランデー, 一種の強い洋酒
 Brazil ブラジル, 南米の國
 BREAD 食パン
 Bridge ブリッジ, 橋, 艦橋
 Brother ブラザー, 兄弟
 Brush ブラシ, ブラッシ, 刷毛
 Brussel ブルッセル, ベルギーの都
 Bucket バケツ, バケツ
 Buda-Pest ブダペスト, ホンガリアの都
 Buenos Ayres ブエノスアイレス, アルゼンチンの都
 Bulgaria 南歐の國
 Burma バルマ, ビルマ, アジア南東の國
 Business ビジネス, 事務, 商業, 用向
 Butter バタ, 牛酪
 Button ボタン, ボルトガル語 botão, 扣鈕, ツマミ
 By (人名の前に) 何某の作
 C=Centigrade 攝氏の温度を示す記號
 Cabbage キヤベージ, キヤベツ, 玉菜, 葉牡丹
 Cable car ケーブルカー, 索道を往來する籠又は車臺
 Caesar ケーザル, シーザー, ローマの英雄
 Café カップフェー, 珈琲店, 酒場
 Cake ケーキ, 菓子
 Calcutta カルカッタ, 印度の都
 Calender カレンダー, 曆
 Calico キヤラコ, 更紗
 California カリフォルニア, 米國西部の州, 加州
 Cambodia カボチャ, 佛領印度支那の

國名, 南瓜
 Camel キヤメル, 駱駝
 Camellia カメリヤ, 山茶花の類
 Camera カメラ, キヤメラ, 寫眞暗箱
 Canada カナダ, 北アメリカの國
 Canequin ホルトガル語, カネキン, カナキン
 Canna カンナ, 花芭蕉
 Canton カントン, 廣東, 支那の都會
 Cap キャップ, 縁の無い帽; 被せる物
 Capa スペイン語, カツパ, 合羽
 Cape Town ケープタウン, アフリカ南端の都
 Captain キャプテン, 主將, 船長
 Caramel キヤラメル, 一種の菓子
 Carbide カーバイド, 炭化石灰
 Carbon カーボン, 炭素
 Card カード, カルタ, 名刺, 紙札
 Carnation カーネーション, オランダ石竹
 Carnegie カーネギー, 米國の富豪
 CARTE POSTALE フランス語, 郵便葉書
 Case ケース, 箱; 藥莢
 Castella ホルトガル語, カステラ, 一種の菓子
 Cat キャット, 猫
 CATALOG, CATALOGUE カタログ, キヤタログ, 目錄
 Catch キャッチ, 球など受け止めること
 Celluloid セルロイド, 人造象牙
 Cement セメント, 煉瓦石などの接合又は人造石の材料
 Cent セント, 米國の錢, 約二錢, 仙
 Center ball センターボール, 一種の遊戯
 Centimeter センチメートル, サンチ, 一メートルの百分の一, 珊
 Century センチュリー, 世紀
 Chain チェーン, 鎖, 一哩の八十分一

1. 寒暖計にある C は Centigrade 即ち百分度式の温度を示すのである。スウェーデンの天文學者 Celsius (攝氏) は逆に沸騰點を零度氷點を百度と稱することを考へたが之を誤つて Ce 氏が百分度式を稱へ出したと傳へ、我國で攝氏の何度といつて居るのである。
2. 英國有名の Cambridge (大學) の Cam の音を劍で表はし, bridge の意なる橋と合せて劍橋大學と書き, 又 Oxford (同上) の Ox (牡牛) と ford (徒渉場) の意義を取つて牛津大學とし, Waterloo (ナポレオン大敗の古戰場) は Water の意義水と loo の音樓とを取つて水樓(ウォーターロー)と書く人がある。漢字を一種の“判じもの”又は“なぶりもの”とするも甚しいではないか。

Chalk チョーク, 白垩, 白墨
 Champagne シャンパン(ペン), 一種の上等白葡萄酒
 Champion 選手, 勇士
 Chapeau フランス語, シヤッポ, 帽子
 Check チェッキ, チッキ, 合鑑, 引換證
 Cherry チェリー, 櫻, 櫻桃
 Chicago シカゴ, 米國中部の都會
 Chicken チッキン, 鶏肉, 雞鳥
 Chili(e) チリ, 南アメリカの國
 Chocolate チョコレート, 一種の飲料
 Cholera コレラ病
 Christ クリスト, キリスト, クライスト, 基督
 Christian クリスマン, 切支丹, キリスト教徒
 Christiania クリスタニア, ノルウェーの都
 Christmas クリスマス, 十二月二十五日
 Church チャーチ, 耶蘇教の會堂
 Cider サイダー, 林檎酒に似た飲料
 Cigar シガー, 葉巻煙草
 Cigarette シガレット, 紙巻煙草
 Citron シトロン, 一種の香味ある蜜柑又は其の味を附けた飲料
 Civilization シヴィリゼーション, 文明
 Class クラス, 級, 等級
 Class-mate クラスメート, 同級生
 CLOAK ROOM 手荷物預所
 Cloth クロース, 表紙用織物
 Clover クロバー, つめ草
 Club 俱樂部, 組合, トランプの模様
 C/o (人名の前に) 何某方にて, 郵便氣付
 Co.=Company 會社, 商店

Coaltar コールター(タール) 一種の黒い塗料
 Coat コート, 上著
 Cobalt コバルト, 一種の金屬, 繪具原料
 Cochin コーチン, 鶏の一品種
 Cocoa ココア, 一種の飲料
 Coffee コーヒー, 珈琲
 Cokes コークス, 骸炭
 COLD 冷, 洗面所などの冷水の出口に記す
 Collar カラー, 襟
 Columbus コロンブス, アメリカ發見者
 Comma コンマ, 句點(,) の記號, 單位
 Commission コンミッション, 手数料
 Commonsense コンモンセンス, 常識
 Company コンパニー, 會, 仲間
 Compasses コンパス, 兩脚規
 Concrete コンクリート, 人造石
 Condensed milk, コンデンスミルク, 牛乳を濃くしたもの, 煉乳
 Constantinople コンスタンチノーブル, トルコの都
 Contrast コントラスト, 對照
 Cook コック, クック, 料理人
 Copenhagen コペンハーゲン, デンマークの都
 Cork コルク, キルク, 蟻の栓などにする樹皮
 Cosmetic コスメチック, 毛髪用化粧品
 Cosmos コスモス, 菊科の觀賞植物
 Cotton カタン, 木綿
 Coup d'etat フランス語, グーデター, 斷行政略
 Count カウント, 計算

1. Cognac はフランス製の一種のブランデー酒で konyak と發音する。或る高等料理店で西洋人の客が之を注文すると女中は不審顔しながら自分の店には無いが近くの小さい店にあるから取寄せると答へた。さて持つて来たのはと見ると一片の莖葉であつた。
2. 外國語音に漢字を當てたものは古くからの習慣とは言ひながら随分不都合千萬なのがある。アカシヤ(植物)を明石屋とし, コンクリート(石灰や土などを混じて固めたもの)を混凝土と書くなどは寧ろ滑稽である。

Court コート, 庭, テニスを行ふ場
 Course コース, 課程, 競走場
 Cover カバー, 上被
 Cream クリーム, 牛乳の脂肪; 皮膚用衛生品
 Crimea クリミヤ, ロシアの南端の半島
 Croquette コロケター, 一種の西洋料理
 Cuba キューバ, 西印度の共和国
 Cue キュー, 玉突棒
 Cuffs カフス, 洋服の袖口
 Cunning カンニング, 不正行爲, 狡猾
 Cup カップ, 洋盃, 茶碗
 Curl カール, 縮れ髪, 愛嬌毛
 Carry カレー, 西洋料理に用ひる一種の香料
 Curtain カーテン, 幕, 窓掛
 Cushion クッション, 坐蒲團, 褥
 Cut カット, 木版畫, 挿畫
 Cutlet カツレツ, 一種の西洋料理
 Czar, Tzar ザー, ロシア皇帝
 Dahlia ダーリヤ, 天竺牡丹の屬
 Dance ダンス, 舞踊
 Dante, ダンテ, イタリアの詩人
 Danube (Donau) ダニューブ, ドナウ
 歐洲の大河
 Dardanelles ダーダネルス, トルコの海峡
 Darwin ダーウィン, 英國の進化論者
 Day デー, 日, 特定日
 Deck デッキ, 甲板
 Decoration デコレーション, 裝飾
 Demonstration デモンストレーション, 示威運動
 Denmark デンマーク (マルク), 北歐

の國
 Dessert Course デザートコース, 洋食にて最後に菓子を出すこと
 Deuce ジュース, テニスで兩方三點負けたこと
 Deutschland ドイツ國
 Diamond ダイヤモンド, 金剛石, トランプの模様
 Diastase ドイツ語, シアスターゼ, 消化薬
 Dilemma シレンマ, 窮境, 板挟み
 DINING-CAR 食堂車
 Diphtheria シフテリア病
 Do, re, mi, fa, sol, la, si 音階用語
 Doek ドック, 船渠
 Doctor ドクター(トル), 博士, 醫師
 Dog ドッグ, 犬
 Dollar グラー, ドル 米國の貨幣, 約二圓, 弗
 Door ドア, 扉, 入口
 Double ダブル, 二重, 二つ折
 Doz.=Dozen ダース, 十二
 Dr.=Doctor (人名の前に) 博士
 Drops ドロップス, 小粒の西洋菓子
 Duck ダック, オランダ語で Doek, ブック, 強い麻布
 Dynamite ダイナマイト, 爆發薬
 Ebonite エボナイト, 固い黒ゴム
 Eden エデンの花園, 樂土
 Edinburgh エジンバラ, 英國の都會
 Edison エジソン, 米國の電氣機械發明者
 Education エジュケーション, 教育
 Efficiency エフィシエンス, 能率
 Egypt エジプト, アフリカ北部の國
 Elephant エレファント, 象

1. 薬や化粧品の名などにはドイツ語やフランス語又は英語から採つたものが多いが、中にはドクトリ又はドクトルの如く Doctor (醫師) と “毒取” とに音を通はせ、カオール(薰る) ツョール(強くなる) の如く日本語を外國語らしく見せたものもある。

2. 英語では名詞の複數即ち二箇以上を示す場合には語尾に s 又は es を附ける。Cuffs, cigarettes 等は複數である。併し 's は所有製造等を示す、Morinaga's Caramel はモリナガ製キャラメル の意である。(14 ページ参照)

Elevator エレベーター, 昇降機
 Emerald 綠玉
 Emerson エマーソン, 米國の哲學者
 Enamel 琺瑯, 陶器の釉藥
 Energy エネルギー, エナーヂー, 勢力, 能力
 Engagement エンゲージメント, 約束
 Engine エンジン, 機關
 England イングランド, 英國の一部
 ENTRANCE 入口, 入場
 English イングリッシュ, イギリス國, 英語
 Equal エコール, イーコール, 同等
 Escalator エスカレーター, 階段が自然に上り行く装置
 Esperanto エスペラント, 萬國共通語
 Esq. (男の名宛の次に附する敬稱) 殿
 Etc.—&c. 何々等, 其の他色々
 Ether エーテル, イーサー, 一種の液
 Eugenics ユーヘニクス, 人種改良説
 Euphrates エウフラテス, エウフラト, 小アジアの河
 Europe ヨーロッパ
 Eve エヴァ, イーヴ, 人間の始祖(女)
 Evening イーヴニング, 夕方
 Examination エキザミネーション, 試験
 EXCELLENCE 優良
 EXIT 出口
 Extract 略してエキス, 植物質又は動物質の液を濃厚にしたもの
 EXTRA QUALITY 特別品
 F=Fahrenheit 華氏の温度
 F 又は Ft=feet. 呎
 F 及 S (時計の遲速を加減する針に)

F は進む方, S は遅れる方
 Fair フェア, 正しく打つた球
 FASHIONABLE 流行的
 Father ファザー, 父
 Fault フォールト, 過失
 Feet フィート, 呎 (foot) の複數
 Felt フェルト, 氈, 織らずに糊で固めたもの
 Fichte フィヒテ, ドイツの哲學者
 Fillet ヒレ肉, 極上肉
 Film フィルム, ヒルム, 活動寫眞の原畫
 Finland フィンランド, ロシア西北の一部
 FIRST ファースト, 第一, 一等
 Flannel 一種の柔かい毛織
 Foot フット, フート, 約一尺(單數)
 Foot-ball フットボール, 蹴球
 For (地名の前に) 某地行き
 Fork フォーク, 肉叉, 熊手, 草掻
 Formalin フォルマリン(ホルム), 消毒薬
 FOUNTAIN PEN 万年筆, 泉筆
 Franc フラン, 佛國の貨幣, 約四十錢, 法
 France フランス國
 Franklin フランクリン, 米國の偉人
 Froebel フレーベル, 獨逸の幼稚園を創めた人
 Fraderic フレデリック王
 Frock coat フロックコート, 男子の長い兩前の上衣
 Fry フライ, 洋食の油揚
 Fuchsia フクシヤ, ホクシヤ, 一種の美しい花の植物

1. 通例寒暖計に C と對して記してある F は氷點を三十二度, 沸騰點を二百十二度と定めたドイツのフェルンハイト氏即ち「Fa 氏の」といふ意味であるが、之を華氏といふのは華の字が支那音 Hua 又は Hwa ぞ Fa の音を表はすからである。又 Washington を華盛頓と書く。

2. ヒレ肉とはフランス語の Fillet から來た語で牛や豚の腰部に在る最も柔い最上の肉のことである。魚類のヒレの部と同様に考へて背か腹だらうと早合點してはならぬ。

apode

Full speed フルスピード, 全速力
 Fulton フルトン, 米の機械師, 發明家
 Gaiters ゲートル, 脚絆
 Game ゲーム, 勝負遊び, 一勝負
 Gas ガス
 Gasoline ガソリン, 瓦斯油
 Gaze ドイツ語, ガーゼ, 消毒した薄い木綿
 Gelatin ジェラチン, ジェラチン, 上等の酒した膠
 Gem ゼム, 寶石
 Geneva セネヴァ, ジュネーヴ, スイス國の都會
 Genoa ジェノア, ジェノア, 伊太利の都會
 Gentleman セントルマン, 紳士(單數) 男の方
 GENTLEMEN セントルメン, 紳士(複數), 諸君
 George ジョージ, 英國王
 Geranium セラニウム, 天竺葵
 Germany ゼルマン, 獨逸
 Gibraltar ジブラルター(タル), 地中海西端の岬
 Gladstone グラッドストーン, 英國の政治家
 Glass グラス, ガラス, 鏡, コツプ, 眼鏡
 Glycerine グリセリン, リスリン, 一種の藥品
 Gobi 支那北方の沙漠
 God ゴッド, 神, 上帝
 Goethe ゲーテ, 獨逸の詩人
 Golden ゴールデン, 金色の
 Good グッド, 善良
 Good-bye グッドバイ, 別れの言葉, さやうなら
 Good evening グッドイブニング,

夕方の挨拶の言葉
 Good morning グッドモーニング, 朝の挨拶の言葉, お早う
 Good night グッドナイト, 夜の別れの言葉
 Gorilla ゴリラ, 大猩猩
 Gothic ゴシック, ゴチック, 一種の建築様式, 黒文字體活字
 Gram, Gramme グラム, 目方約二分七厘
 Graph グラフ, 一種の説明圖解法
 Greece ギリシャ, 歐洲の國
 Greenwich グリーニチ, 英國にある經度基點
 Grimm グリム, 獨逸の童話作者
 Gross グロス, 十二ダース
 Ground グラウンド, 地面, 運動場
 Guide ガイド, 案内者
 Gum ゴム
 Hague (特に the を前に附ける) ハーグ, 和蘭の都
 Hall ホール, 廣間, 會館, 食堂
 Ham ハム, 鹽漬した豚の腿肉
 Hamburg ハンブルグ, 獨逸の都會
 Hammock ハンモック, 釣寝網
 Handicap ハンデキャップ, 競走などで力の強い者に餘分の負擔をさせること
 Handkerchief ハンカチーフ
 Handle, ハンドル, 把手
 HANDS OFF 手を觸れるな
 Happy ハッピー, 幸福, 嬉しい
 Harbin, Kharbin, ハルビン, 滿洲北部の都會
 Harmonica ハーモニカ, 口で吹く小樂器

1. Fa, fl, fe, fo の音を假名で表はすには、ファ、フィ、フェ、フォ でなくてはならぬに世間にはアルファベット、フエートの如くにフハ、フヒ、フヘ、フホ と書く人がある。これではフハイ (腐敗), フィヒテ (Fichte), フヘイ (不平), フホニ (不本意) などの場合と紛れ易い。
 . 子供がハンモックに乗つて居た、出入の職人があれは何かと聞くと他の一人が「あれはハンモック(半春)と云ふのだ。見れい、あの春には二隅にしっ綱がないよ。」 (日下部重太郎氏「國語百談」外國語の早合點の一節)

Hawaii ハワイ, 太平洋中の島
 Hear! 聞け, 賛成
 Heart ハート, 情, 心臓, トランプの模様
 Heavy ヘビー, 烈しく力を出すこと
 Helmet 兜形の帽子
 Help ヘルプ, 救助
 Henry ヘンリー, 英國王, 佛國王
 Herbart ヘルバルト, 獨逸の哲學者
 Hero ヒーロー, 英雄, 物語の主人公
 Heroine ヒロイン, 女丈夫, 女主人公
 High Collar ハイカラ, 高襟, 氣取家
 Himalaya アジアの大山脈
 Hint ヒント, 暗示
 Hoe ホー, 小鋸
 Holland オランダ國
 Holstein ホルスタイン, 牛の一品種
 Rome ホーム, 家庭, 慰安所
 Honey moon ハネムーン, 蜜月
 Honolulu ハワイの都
 Hongkong ホンコン, 香港
 Hook ホック, フック, 鉤, 熊手
 Horse ホース, 馬
 Hose ホーズ, ポンプなどの蛇管
 HOT 熱い, 温湯の出口に記す
 HOTEL ホテル, 旅館
 Hugo ユーゴー, 佛國の小説家
 Humour ユーモア, ユーマー, 滑稽味
 Hungary ホンガリア, ハンガリー國
 Hunting ハンティング, 鳥打, 遊獵
 Hurdle ハードル, 障害物
 Husband ハズバンド, 良人
 Hyacinth ヒアシンス(ハイアー), 唐水仙

Hyphen ハイフェン(フン), 連字符(-)の記號
 Hysteria ヒステリー, 婦人に多い神經病
 Ice cream アイスクリーム, 氷菓子
 Iceland アイスランド, 北太西洋の島
 Ichthyol ドイツ語, イヒチオール, 一種の藥品
 Illumination イルミネーション, 點燈裝飾
 In 内へ, 何々の中に
 Inch インチ, foot の十二分一
 Incline インクライン, 傾斜, 坂
 India インド, アジア南部の國
 Indigo インジゴ, 印度藍
 Influenza 流行性感冒
 INQUIRY OFFICE 案内所, 應答所
 INSECT POWDER インセクトパウダー, 除蟲粉, 蛋取粉
 Inside インサイド, 内側
 Inspiration インスピレーション, 鼓吹, 靈感
 Interest インテレスト, 興味
 Inverness インバネス, 短いマント
 Iodoform ヨードホルム, 一種の藥劑
 Iodo tincture ヨートチンキ, 一種の塗藥
 Ireland アイルランド, 英國の一部の島
 Iris アイリス, 菖蒲
 Iron アイロン, 火熨斗
 Isabella イサベラ, スペインの女王
 Italy イタリア, イタリア國
 Ivory アイボリー, 象牙の様に見える上質の紙

1. ハイカラは高いカラー即ち洋服の襟が高いことで珍奇な流行を逐ふ者を指すのであるが、灰殻の字を無理に當てて用ひ更に之に對して變殺(バンカラ)といふ新語も出来て居る。
2. ベースボールで本壘を Home-base といふ。之を訛つて Hom-bés と言へば「本ベース」といふ和洋混成語かと思はせる。
3. 停車場の Platform をホームといふ人がある。何故であらう。

J=Jack トランプの兵士
 Jacket ジャケット, 短い上衣
 Jagatara 南洋の地名, 今のバタビヤ
 Jam ジャム, 菓物の肉を煮詰めたもの
 James ジェームス, 英王
 Japan “日本”の支那音 シーボンの
 轉じたもの
 Java ジャバ, 南洋の島
 Jeanne d'Arc ジャンダーク, 佛國の
 女傑
 Jenner ジェンナー, 英國の種痘發明者
 Jesus, Iesos イエス, 耶穌
 John ジョン, 英王
 Joseph ジョセフ, 羅馬皇帝
 Josephine ジョセフィン, ナポレオンの
 配
 Jupon フランス語, ブボン
 K=King キング, 王
 K 又はKT=Carat カラット, 黄金の
 品位, K18 は十八金
 Kaiser カイゼル, 獨逸皇帝
 Kangaroo カンガルー, 袋鼠
 Key キー, 鍵, 主調, 解説
 Khaki カーキー, 黄褐色を負びた土の
 色
 Kid キッド, 仔山羊の皮
 Kilo キロ, 千メートル又は千グラム
 Kinemacolour キネマカラー, 天然色
 活動寫眞
 Kinematograph キネマトグラフ, 活
 動寫眞
 Kinetophone キネトフォン, 發聲活動
 寫眞
 Kiss キッス, 接吻
 Knife ナイフ, 小刀, 庖丁
 knot ノット, 船の速力を表す長さ, 約

十七町
 Koch コッホ, 獨逸の細菌學者
 Kop オランダ語, ガラス製の盃又は水
 呑
 Lace レース, 裝飾用の薄い織物
 LADIES, Lady の複, レデー, 婦人
 の方々, 淑女
 Lamp ランプ
 Lard ラード, 豚脂
 LATEST FASHION 最近流行
 Latin ラテン語
 LAVATORY 洗面所
 Lawn tennis ローラテニス, 庭球
 lb=Pound 英國の量目, 百二十匁餘,
 英斤
 Leather レザー, 鞣革
 Leghorn レグホーン, 鶏の品種
 Lemon 一種の香の高い果物, 其の汁
 Lemonade ラムネ
 Lens レンズ, 鏡玉
 Letter レター, 文字, 手紙
 Level.....1 in 100 水平.....百に一
 の勾配
 Lily リリー, 百合
 Lima ペルーの都
 Lincoln リンカーン, リンコルン, 米
 國の偉人
 Line ライン, 線
 Linen リンネル, 上質の亞麻布
 Linnæus リンネ, スエーデンの植物
 學者
 Lion ライオン, 獅子
 Linotype リノタイプ(ライノ.....), 主
 に新聞の印刷に用ひる植字器
 Liqueur リキユー酒
 Lisbon リスボン, ポルトガルの都

シとヂの關係は嚴密に云へば shi の濁音 zhi と ehi の濁音 ji との關係で
 あるが、四國并に九州の一部を除いては此の區別が明かでない。寧ろシを主に
 用ひて居る。それで假名遣は區別しても發音やローマ字では混同する。随つて
 英語の j を表はすにも シを多く用ひるが理論上からはヂが正しい。ローマ字で
 一般に j を用ひるのは英語に zh を用ひることが極めて少いからであらう。特
 にシとヂを區別する必要があればシを ji とするに對しヂを dji とする。又
 z (zu) と z (dzu) の關係も略々同様である。

Litmus リトマス, 色素
 Lit e リットル, 容量, 約五合五勺
 Local colour ローカル カラー, 地方
 的色彩
 Logic ロジック, 論理
 LONDON 英國の都
 Love ラヴ, 愛情
 Ltd.=Limited 有限責任
 Luther ルーテル, 獨逸の宗教改革者
 Luzon ルソン, 南洋の島
 M=Mile マイル; 又 m は money の
 略
 Machine マシン, ミシン, 機械, 裁縫
 機
 Madam マダム, 夫人, 婦人に呼掛けの
 敬稱
 Made by (人名の前に) 何某作
 Made in Japan 日本にて製造
 Madrid マドリッド, スペインの都
 Magnesium マグネシウム, 一種の
 金屬
 Magent 磁石
 Mahomst 回教の開祖
 Maid メード, 小女, 女中
 Malaria 一種の熱病
 Malay マライ, マレー半島
 Mamma ママ, かあちゃん(母), 子
 供の語
 Man, Men(複數) 人, 男, 大人
 Manager マネージャー, 支配人, 幹事
 Manila フィリッピン都
 MANCHESTER マンチェスター, 英國
 の都會
 Manteau 佛語, マント, 外套
 Mantle マントル, 瓦斯燈火口の覆ひ
 MANUFACTURED BY (人名の前に)

何某製造
 Marathon race マラソン競走
 MARCH マーチ, 行進
 Marconi マルコニ, 伊太利の無線電信
 發明者
 Mark マルク, 獨逸の貨幣, 約五十錢
 Marco Polo マルコポーロ, 伊太利の旅
 行家
 Marseilles マルセイユ(ル), 佛國の港
 Massage マッサージ, 西洋按摩
 Mast マスト, 檣
 Master マスター, 主人, 師匠, 大家
 Master of Arts マスター オヴアーツ
 文學士
 Mat マット, 敷物, 靴拭
 Match マッチ, 燭寸; 試合
 Matinée 佛語, マチネー, 晝興行
 Medal メダル, 徽章, 賞牌
 Medias スペイン語, メリヤス
 Melbourne メルボルン, オーストラリ
 アの都會
 Member メンバー, 組合, 會員
 MEMO 備忘録
 Merinos スペイン語, メリノス, 柔い
 織物
 Messrs. (Mr. の複數) メシヤーズ, 諸
 君, 諸氏, 御中
 Meter メートル, 三尺三寸, 米突, 計
 量器
 Mexico メキシコ, 北アメリカの國
 Mfd. manufactured の略語
 Mile マイル, 十四町四十三間餘, 哩
 Milk ミルク, 乳
 Milkshake ミルクシェーキ(——セー)
 一種の冷い飲料
 Milli ミリ, メートル又はグラムの千分

大昔のエジプト文字は元は繪畫體で漸次一字一言體となり更にそれが表音用
 にも進化した。例へば鳥の繪を描いて鳥といふ觀念を表はしたが、鳥といふ言葉を
 Mulak と呼んだので後には之を假借して單に Mu 又は M といふ音を表は
 し、文字の形體の方も略書するに至つたのである。しかしエジプト文字の表音
 用は一部分であり、かつ萬葉假名に似て雜多であつたが、フェニシア人はエジ
 ト人と交通して其の文字を輸入し之に由つて一音に一字を專用する純粹の表音文
 字二十八字を作つた。これがアルファベットの元祖である。(ローマ字文自在)

のー
 Mint ミント, 薄荷
 Minus マイナス, 減ず, 負號
 Miss ミス, 嬢, 未婚婦人
 Mississippi ミシシッピ, 米國の河
 Mistake ミステーク(キ), 誤
 Mit ミット, 指の無い手袋
 Model モデル, 模範, 模型, 寫生の材料
 Mogol ホルトガル語, モール, 金又は銀を入れた織物
 Moltke モルトケ, 獨逸の將軍
 Money モニー, マネー, マニー, 金錢
 Monkey モンキー, マンキー, 猿
 MONOPOLY BUREAU 專賣局
 Montenegro モンテネグロ, 南歐の小國
 MOON ムーン, 月
 Morning coat モーニングコート, 袴の圓い上衣
 Morocco モロッコ, アフリカ北西の國; 上等羊皮
 Morphine モルヒネ, 劇藥
 Mosaic モザイク, 寄木細工
 Moscow, Moskva モスコウ, モスクワ, ロシアの都會
 Motor モーター, モートル, 動力
 Mother マザー, 母
 Mower モーア, 草刈器械
 Mr. ミスター 普通の男子に對する敬稱, 氏, 様(名の前に附ける)
 Mrs. ミツシス, ミツセス, 夫ある婦人に對する敬稱(名刺や手紙などには自稱にも用ひる)
 Munchen ミュンヘン, 獨逸の都會
 Musk ムスク, 麝香
 Muslin モスリン, 一種の織物

Naphthalene ナフタリン(—サー) 藥品
 Napkin, ナプキン, 洋食に用ひる手巾又は同様紙製のもの
 Napoleon フランスの大英雄
 National ナショナル, 國民的
 Navel orange ネーブル, 脐ある蜜柑
 Neck-tie ネクタイ, 襟飾
 Nelson 英國海將
 N. E. S. W. (略字) 北, 東, 南, 西
 Net ネット, 網
 NEWEST FASHION 最新流行
 Newton ニュートン, 英國の數學大家
 New York ニューヨーク, 米國の都會
 New Zealand ニュージランド, 南太平洋の島
 Next ネキスト, 次の
 Niagara ナイアガラ, 米國の大瀑布
 Nickel ニッケル, 一種の金屬
 Nightingale ナイチンゲール, 英國の博愛婦人
 Nile ナイル, ニール, エジプトの河
 Niuchwang ニューチャン, 牛莊, 滿洲の港
 No ノー, 否, 不賛成
 No.=number ナンバー, 番號
 Nonsense ノンセンス, 無意義, タハケ事
 North ノース, 北
 Norway ノルウェー, ノーウェー, 北歐の國
 NO SMOKING 喫煙すべからず
 Note ノート, 書付, 註釋, 手形, 音符
 Note-book ノートブック, 筆記帳
 NOTICE 揭示, 注意せよ

1: 日本語で英語辭書に載つて居るものは人名地名の外に數十あるが其の主なるものは:—Banzai (萬歳), Daimio (大名), Gobang (碁盤; 主に五目並べを指す), Habutae (羽二重), Jujutsu (柔術), Kimono (和服), Koto (琴), Sake (酒, 日本の清酒)等である。
 2. 外國人が日本語を覺える場合に, Harakiri (切腹)を Harikari に訛り, Jinrikisha を略して Rikisha とし更に英語風に Rickshaw といひ, 艾を Moxa, 醬油を Soy と書くなどは, 我邦で外國語を日本風に轉訛させると其の趣を同じうして居る。

Oar オール, 櫂
 Oasis オーアシス, 沙漠中の沃地
 Oblate ドイツ語, オブラート, 餅皮(舊い藥などを包む)
 Oceania オセアニア, 大洋洲
 Octave オクターヴ(ターヴ), 第八音
 Ohio オハイオ, 米國の州
 Oil オイル, 油
 Old オールド, 老いたる, 古い
 Olive オリーブ, オリーブ油; 一種の色
 Olympic オリンピック, 四年目録の大競技會
 Omelet, Omelette オムレツ, 洋食の卵焼
 One ワン, 一
 One all ワンオール, 一點づいの失
 Opera 西洋の音曲入芝居
 Orange オレンジ, 香橙, 橙黄色
 Original オリジナル, 本元, 創作
 Organ オルガン, 風琴
 Ottawa カナダの都
 Ounce オンス, 約八匁, 匁
 Out アウト, 外, 競技に負け出されること
 Outside アウトサイド, 外側
 Overcoat オーヴァークート, 外套
 Overshoe オーヴァーシュー, 靴の上掛
 Oz.=ounce オンスの略字 匁
 Ozone オゾン, 變形酸素
 Page ページ, 頁
 Paint ペイント, ペンキ, 繪具, 塗料
 Palette パレット, 繪具板

Pan 料理用パン, 皿, 淺鍋
 Panama 中央アメリカの國, パナマ帽
 Panorama 全景, 觀覽用人工造景色
 Pao ホルトガル語, パン
 Paper ペーパー, 紙
 PAPER-HOLDER 紙挾
 Paradise パラダイス, 樂園, 天國
 Paraffin パラフィン(ヒン), 石蠟
 Parasol パラソル, 婦人用の日傘
 Paris パリ, 佛國の都
 Pass パス, 通過, 無料乗車券
 Patent パテント, 專賣特許
 Pearl パール, 眞珠
 Pedal ペダル, 踏板, 足掛
 Pek オランダ語, ペンキ, 一種の塗料
 Peking 北京, 支那の都
 Pen 金屬又は羽根で作つた筆
 Pence ペンス, penny の複數, 片
 PENCIL ペンシル, 鉛筆
 Penguin ペンギン鳥
 PENNY ペンニー, 英國の錢約四錢
 Percent パーセント, (ペル—), プロセント, 百分一
 Perry ペリー, ヘルリ, 米國の海將
 Persia ペルシヤ, アジアの國
 Peru ペルー, ペリユー, 南アメリカの國
 Pest 黒死病, 鼠疫
 Peter ペートル, ピーター, 露帝
 Retrograd レトルグラード, ストロクグラード, 露都
 Rumania ルマニア, ルツニア, ツクバ

1. Perry, Shilling など l や r が二つあるからとて其の讀み方をヘルリ, シルリングとするは英語の發音を知らぬから起るのである。寧ろペリ, シリング, といふ方が正しい方に近い。尤もペヤシの音を極めて強く發しなければならぬ。
 2. 深く外來國を研究しようとするものには上田博士金澤博士等五學者の著「日本外來語辭典」(三省堂)を見るが宜い。尙柳橋鈴木兩氏の「舶來語便覽」, 勝屋氏の「外來語辭典」, 青山氏の「外國語辭典」などがある。國語辭書たる辭林, 言海, 大日本國語辭典などにも原語を挿入し(ある)。

ネアサガホ
 Philadelphia フィラデルフィヤ、米國の都會
 Philippine フィリッピン、南洋の島
 Philosophy フィロソフィー、哲學
 Piano 洋琴
 PHOTOGRAPHER 寫眞師
 Pin 留針
 Pincette ピンセット、微細なものを挟むもの
 Pine-apple パイナップル、熱帯に生ずる果物
 Ping-pong ピンポン、卓上テニス
 Pipe パイプ、管、キセル
 Pistol 拳銃
 Platform プラットホーム、乗降場、演壇
 Platina プラチナ、白金
 Play プレー、遊戯、競技を始めの號令
 Plus プラス、加へる、加號
 P. M. 午後何時を示す符號
 P. O. Box 郵便私書函
 Pocket ポケット、衣囊、かくし
 Point ポイント、點、要點、轉轍器
 Police ポリス、警察
 Polka ポルカ、舞踊の名
 Poplar ポプラ、白楊樹
 Portsmouth ポーツマス、米國の港
 Portugal ポルトガル、歐洲西南の國
 POST 郵便、郵便函
 POST CARD 郵便葉書
 Potato ポテト、馬鈴薯、夏芋

Pound ポンド、西洋の一斤、百二十匁餘、封度；英國の貨幣約十圓、磅
 Premium プレミアム、割増
 Present プレゼント、贈物
 PROGRAM, programme プログラム、順序書
 Propeller プロペラ、推進機
 Prussia プロシヤ、獨逸の州
 Psychology サイコロジ、心理學
 PULL 引くべし
 Pulp パルプ、製紙材料
 Pump ポンプ
 Punch ボンチ、滑稽畫
 PUSH 押すべし
 PUSH THIS END 此の端から押せ
 Q=Queen クイーン、女王
 Quadrille カドワール、舞踏の名
 Queensland クィンズランド、オーストラリアの州
 Question mark クエッションマーク 疑問符？
 Quina キナ、藥劑
 Race レース、競走
 Racket ラケット、テニスの球を受け取るもの
 Radium ラジウム、一種の金屬元素
 Rail レール、軌道
 Rain coat レンコート、雨外套
 Rake レーキ、熊手、サラヘ、集草器
 Rangoon ランゲン、バルマの都
 Raxa ポルトガル語、ラシヤ
 Ready レデー、用意
 Record レコード、記録、從來の記録；蓄音機音譜

1. Pine-apple をパイナップルともパインアップルとも云ふは pain の終の n が次の a と合するか否かによつて異なるのである。國語で un-un (云々)、on-in (延引)、gin-an (銀杏) が unun, ennin, ginnan となるなどと同様である。所謂一種の音便 (オンピン) に由るのである。
2. 鳳梨(俗名パイナップル)と書いてアナナスと讀むことがある。奥羽地方では茄と梨を混同して稱へるから、鳳梨の梨をナスと云ふのではあるまいかと疑つたら實は英語の ananas であつた。

Red 赤
 REGISTERED 登録、書留
 RESTAURANT レストラン、料理店、飲食店
 Rheumatism レウマチ、リウマチス病
 Rhine ライン、獨逸の川
 Ribbon リボン、組紐、幅廣の飾紐
 Rice curry ライスカレー、米飯にカレー汁をかけた料理
 Ring リング、指輪、競技場、土俵
 Rio de Janeiro ブラジルの都
 Roast ロース、上等の肉
 Rocky ロッキー、アメリカの山脈
 Rojdestvensky ロジエストヴェンスキー、ロシアの將軍
 Roller ロール、同轉棒
 Romance ロマンズ、小説
 Romantic ロマンチック、小説的、空想的
 Rome, Roma ローマ、伊太利の都
 Röntgen, Roentgen レントゲン、獨逸の X 光線発見者
 Roosevelt ルーズヴェルト、米國大統領
 ROSE ローズ、薔薇
 Rouble, Ruble ルーブル、ロシアの貨幣、約一圓、留
 Roumania ルーマニヤ、ローマニア、東歐の國
 Ruby ルビー、紅玉、極小活字
 Russia ロシア國
 Russkii ロシア語、ロスキー、ロシア人
 \$ 又は \$ ドルを示す記號、弗(\$ と形が似る)
 Saber サベール、佩刀
 Sack サック、袋、被せるもの
 Saddle サドル、鞍、尻掛
 Safe セーフ、安全、無事

Saffraan オランダ語、サフラン、一種の藥用植物
 Sahara サハラ、アフリカの沙漠
 Salad サラダ、生菜料理
 SAMPLE BOX 見本陳列箱
 Sandwich サンドウィッチ、辨當用洋食
 San Francisco サンフランシスコ、米國の港
 San Salvador サンサルヴァドル、中央アメリカの島
 Santa Claus サンタクロース、クリスマスの前夜小供に贈物を持って来る老人
 Santiago サンチアゴ、チリ國の都
 Sauce ソース、味附醬油
 SAVON フランス語、シャボン、石鹼
 Scandinavia スカンデナヴィヤ、北歐の半島
 School スクール、學校、學派
 Science サイエンス、科學、理科
 Scoop スコップ、土砂用大匙
 Scotch スコッチ、スコットランド産の毛織
 SCRAP-BOOK スクラップブック、切抜帖
 Search light サーチライト、探照燈
 Season シーズン、季節
 Seattle シヤトル、米國の港
 Secession セセッション、一種の多角形圖式
 SECOND セカンド、セコンド、第二、二等、秒
 See-saw シーソー、木の兩端を互に上下する遊戯
 Seine セーズ、セーン、セーネ、佛國の河
 Selection セレクション、選抜
 Sentimental センチメンタル、感傷的
 Servant サーヴァント、下女、下男、召使

1. ロシア人の姓には何々スキーといふのがある、これが日本人の名の何助といふのと音が似て居るとして姓を名にして呼ぶ滑稽な癖がある。
2. 外國語の音譯には表音的假名遣を用ひるのが當然であるに、之に心付かずして國語又は字音の假名遣と同様に見做して讀むがために不都合な誤を生ずることがある。例へば
 - a. サハラ (Sahara) と書いてあるものを sawara と讀んで魚の sawara (鱈) 又は木の sawara (樺) と同じ發音だと思はせ、
 - b. ジョセフィン (Josefin) を字音假名遣の例に倣つて joshoin と讀み、
 - c. シヤトルは Shi-ya-toru であるのに Sha-toru だとし隨つて漢字で沙市又は沙港と書く様になることがある。

Serve サーヴ, テニスにて球を打ち始めること
 Servia セルヴィヤ, 歐洲東南の國
 Shake hands シェークハンド, 握手
 Shakespeare シェークスピア, 英國の大文學者
 Shanghai シャンハイ, 上海, 支那の港
 Shawl ショール, 肩掛
 Sheet シート, 敷布
 Shilling シリング, シルリング, 英國の貨幣, 約五十錢, 志
 Shirt シャツ, 西洋襦袢
 Shovel ショヴェル, シャブル, シャプロ, 土方用鐵製大匙
 Show window ショーウィンドー, 陳列窓
 Siam シヤム, サイアム, アジア東南の國
 Siberia シベリア, サイベリア, 北アジアの國
 Signal シグナル, 信號
 Silk hat シルクハット, 絹帽, 男子の禮帽
 Singapore シンガポール, マレー半島の都
 Siphon サイフォン, 水に移すU字形の管
 Sir サー, 男子に呼び掛ける敬語
 Sister シスター, 姉妹
 SIZE サイズ, 大きさ
 Skate スケート, 氷滑靴
 Skating スケーティング, 氷上滑走
 Skee, ski スキー, 雪上滑走器, 雪艇
 Sketch スケッチ, 寫生略畫, 小品文
 SLEEPING CAR 寢臺車
 Slipper スリッパ, 上靴
 Snake スネーク, 蛇

SOAP ソープ, 石鹼
 Socket ソケット, 電球承け口
 Socrates ソクラテス, (チス) ギリシヤの哲學者
 Soda ソーダ, 曹達
 Sofa ソファ, 横長安樂椅子
 Soft hat ソフト, 柔かい帽子, 中折
 Sold by (人名の前に) 何某販賣
 Soup スープ, ソップ, 洋食の汁
 South サウス, 南
 Spade スパード, 鋤; トランプの模様
 Spain, Hispania, スペイン, イスパニヤ, 歐洲西南の國
 Spencer スペンサー, 英國の哲學者
 Spoon スプーン, 匙, 杓子
 Sphinx スフィンクス, 女面獅身の怪物
 Sponge スポンジ, 海綿
 Spuit オランダ語, スポイト, 注射器
 Stamp スタンプ, 印, 消印, 印紙
 Standard スタンダード, 模範, 標準
 STAR スター, 星, 大立物
 Start スタート, 出發, 出發點
 Station ステーション, 停車場
 STATIONERY 文房具, 筆紙墨類
 STATION MASTER 驛長
 Steam スチーム, 蒸汽; 蒸した料理
 Stephenson ステュブンソン, 英國の發明家
 Stereotype ステロ, 活版から寫した鉛版
 Stew スチュー, 一種の西洋料理
 Stick ステッキ, 杖
 Stockholm ストックホルム, スウェーデンの都
 Stoessel ステッセル, ロシヤの將軍

1. Shovel の英語の發音は shavl と書き示すが眞に近い。假名なればシヤヴルであらう。シヤベル, シヤベロ, シャプロ, サプロなどと變化して「三郎式」の鋤かと思はせるに至つて居る。
2. 子供が首を傾けて「ステーションのショは郡役所の所を書くのですか 警察署の署ですか」と問ふ。「いや, それはステーションといふ英語の訛りだよ。當て字をすれば停車場と書く」と答へると「ああ, それではカンコーボ(勸工場)も英語の訛ですか」(國語百談)

Stop ストップ, 止まれ; 風琴の音栓節
 Stove ストーフ, 暖爐
 Strike ストライキ, 打つこと, 同盟休業
 Style スタイル, 流儀, 時風
 Success サクセス, 成功
 Sumatra スマトラ, 南洋の島
 Summer coat サンマーコート, 夏用外套
 Sun サン, 太陽
 Sunday サンデー, 日曜日
 SUPERIOR 極上飛切
 Swan スワン, 白鳥
 Sweden スウェーデン, 北歐の國
 Sweet スキート, 芳しい, 楽しい
 Switch スキッチ, 電流開閉器; 轉轍器
 Switzerland (Suisse) スウィス, スイツツル, 中歐の國
 Sydney シドニー, オーストラリアの都會
 Syndicate シンジケート, 企業組合
 System システム, 系統, 組織
 Table テーブル, 卓
 TAILOR 仕立屋
 Tank タンク, 瓦斯罐, 油槽
 Tape テープ, テップ, 平打紐
 Taxi タクシー, 辻待自働車
 Technics テクニックス, 専門語
 Teheran テヘラン, ペルシアの都
 Tel. = Telephone 電話
 Tennis (lawn tennis) テニス, 庭球
 Tent テント, 天幕

Texas テキサス, 米國の州
 Thames テームス, 英國の川
 Thank you サンキュー, 君に謝す, 有りがたう
 Thermopylae テルモピレー, サーマピリ, ギリシヤの古戰場
 THIRD サード, 第三, 三等
 Three スリー, 三つ
 TICKETS チケット, 切符
 Tientsin 天津, 支那の港
 Tiger タイガー, 虎
 Times タイムス, 時事, 時報
 Tincture チンキ, 酒精に溶けた藥劑
 Tip チップ, 祝儀, 心附
 Tire, Tyre タイヤ, ゴム輪
 Tobacco タバコ
 TOILET 化粧
 Tolstoi トルストイ, ロシヤの文學者
 Tomato トマト, 赤茄
 Ton トン, 目方二百七十貫餘, 噸
 TOOTH POWDER 齒磨粉
 Towel タオル, 手拭
 Track トラック, 線路, 競走路
 Trachoma トラホーム, 傳染する眼病
 TRADE MARK 商標
 Trafalgar トラファルガル(ガー), スペインの岬
 Transvaal トランスヴァール, アフリカ南端の國
 Truck トロッコ, 荷車; 運搬車
 Trunk トランク, 支那カバン
 Tsintao チンタオ, 青島, 支那の港

1. テンプラは語の姿と調理の趣とを考へると洋語であるらしく思はれる。スペイン語 Templo (寺) 料理の意だらうと云ふのはこじつけらしい。又支那に現に樽不稜(テンプラ)といふものがあるが是であらうとか、油を天鼓羅(アブラ)と書いたから言ふのだらうともいふが何れも疑はしい。(言海より)
2. タバコは西印度の土人が喫煙に用いたキセルを tabaco と稱するより起つた名稱である。これがスペイン語及ポルトガル語を通して今では世界各國の語に入つて居る。(New Standard Dictionary より)

Tube チューブ, 管
 Tulip チューリップ, 鬱金香の属
 Tungsten タングステン, 電燈に用ひる金属
 Tunnel トンネル, 隧道
 Turkey トルコ, 歐洲東南の國
 Two ツー, 二つ
 Two all ツーオール, 双方二點
 Type タイプ, 活字; 型
 Type-writer タイプライター, 印字機
 Typhus チブス, 一種の傳染性熱病
 Typist タイピスト, タイプライター使用者
 Umpire アンパイア, 審判者
 Uncut アンカット, 製本の縁を裁ち置かぬこと
 Ural ウラル, アジアの西の山脈
 U. S. A. 北米合衆國
 Utopia ユトピア, 理想郷
 Vancouver ヴァンクーヴァー(バン), カナダの港
 Vantage in テニスにてジュースの後一點を得たこと
 Varnish ヴァニス, 假漆, 一種の塗料
 Veil ヴェール, 洋装婦人の顔を蓋ふもの
 Veludo ホルトガル語, ビロード, 一種の織物
 Verdun ヴェルダン, 佛國の要塞
 Vermout フランス語, ヴェルモット一種の洋酒
 Vesuvius ヴェスヴィオ, ベスビュース, 伊太利の火山

Via (地名の前に) 某地を經由, 何地廻り
 Victoria ヴィクトリア, 英國の女王
 Vienna (Wien) ウィーン, ウィンナ, オーストリアハンガリアの都
 Violet ヴァイオレット, すみれ色, 香
 Violin ヴァイオリン, 一種の樂器
 Vladivostok ヴラジヴォストック, シベリヤ東部の港
 WAFER 輕燒の西洋煎餅
 WAFFLE シヤムを餡にして包んだ西洋菓子
 WAITING ROOM, 待合所
 Washington ワシントン, アメリカの都; 同國の偉人
 Water ウォーター, 水
 Waterloo ワーテルロー, ウォーターロー, ベルギーの古戰場
 Watt ワット, 英國の蒸氣機關發明者
 Wattman ワットマン, 精良な畫用紙
 WAY OUT 出口
 W. C. 便所
 WELCOME ウェルカム, 歡迎
 Wellington ウェリントン, 英國の將軍
 Whisky ウィスキー, 一種の強い洋酒
 White ホワイト, 白
 White shirt ホワイトシャツ, ワイシャツ, 洋服の下の白シャツ
 Wife ワイフ, 妻
 Wilson ウィルソン, 米國の大統領
 Wine ワイン, 葡萄酒, 酒
 Wire rope ワイヤロープ, 針金の綱
 Witte ウィッテ, ロシアの政治家

Vladivostok の Vladiyo を表はすに國訓の浦鹽, stok には支那音 ssu たる斯と日本の漢字音徳を以てして漸く出來た浦鹽斯徳の文字は言ふにも書くにも其の類に堪へるので大抵浦鹽だけで通つてゐる。之と太平洋を隔てて相對する San Francisco は支那音 Sang たる桑の字に港を添へて桑港と書き主に原語の儘サンフランシスコ又は略してシスコと呼んで居る。字音で Sokô と讀んで通じまい。

X-mas クリスマスの略字
 Y 又は ¥ 金何圓を示す符號
 Yacht ヨット, 快艇
 Yard ヤード, ヤール, 約三尺
 Yellow エルロー, 黄
 Yes イエス, さうです, はい
 Yorkshire ヨークシャー, 豚の品種
 Y. M. C. A. キリスト教青年會
 Zeppelin ツェッペリン, 獨逸の航空家, 飛行船
 Zero ゼロ, 零點, 皆無

&=and 並に, 及
 &c=etc. 等, 其の他いろいろ
 &co.=and company 會社, 商店
 1ST, 2ND, 3RD, 一等, 二等, 三等又は何月一日, 二日, 三日
 井(町村名の前に) 番地
 Nippon Ginko Promises to Pay the Bearer on Demand One Yen in Silver.
 日本銀行は(此券)持参者の求に應じ銀貨にて金壹圓を渡すことを約する

【注意】 1. 郵便局停車場等の掛札立札などに書いてある横文字は多くは英語である。英語を學ぶ人は之を集めて讀み方並に意義を研究することは教科書以外に大切な活きた知識を得ることになる。

2. 墾殖語のペーパー又は洋物を入れたる箱や包紙にも澤山英語が書いてある。稀にフランス語などの書いてあることもある。

3. 日本人の名乗字は讀み方が色々あるから様々に讀み違へられることがある。發音本位に考へると同一人に數種の名がある筈がない。此の事は外國人には解し難いことである。

4. 東京聖學學校長小西信八氏は洋行中 S. Konishi と指名した爲替をアメリカで受取つたが旅行免狀には N. Konishi とあるのが違ふと見做され金を受取ることが出来ない。名に用ひた信といふ漢字はシンともノブとも讀むから S にも N にも通ずると説明しても聴き入れられない。やうやう其の土地の信用ある日本人に保證して貰つたので渡して呉れたといふ。

5. 心ある人は子供の名を附けるとき家族の者の名のローマ字書きの頭字が互に違ふ様にする。斯うして置けば名を略して頭字のみを用ひるときにも混同されなくて宜しい。

6. 支那の主なる地名は古來我邦で支那音で稱へて居るから、上海、香港、牛莊などを漢音や吳音で讀むものはないが、近年我等の口に多く乗るに至つたものは大抵日本流に言ふ。例へば長春(Changchun), 武昌(Wuchang), 營口(Yinkaw) 等など支那音で稱へて居ない。人名は殊にさうである。例へば李鴻章(Li Hungchang), 袁世凱(Yuan Shikai), 黎元洪(Li Yuanghung), 馮國璋(Feng Kuochang), 張勳(Chang Hsung) などの名士の名でも支那音は通例我邦に傳へられて居ない。ローマ字は斯様な支那音を表はすにもよほど都合が宜い。

外國行封筒及葉書の宛名書き方

(發信者)

M. Kondo,
Yamagata,
Japan.

封 五
毎 匁
に 三
拾 分
錢 書

アメリカ合衆國
ニューヨーク
州
シムスタウン、
十五番地
スミス夫人方
井上順一様

Mr. J. Inoue,
c/o Mrs. Smith,
No. 15 Jamestown,
New York,
U. S. A.

CARTE POSTALE

STAMP
4 SEN

Miss Hana Tachibana,
Hotel d'Orient,
Manila.

マ
ニ
ラ
行

FUROKU

Kokuminteki Jikaku to Monji.

Bungaku Hakushi, Ueda Mannen.

(Mae wo ryakusu)

Waga kokumin wa akumade mo Nippon no bummei wo iji shite, danzen, to shite rekkyô no aida ni tatsu kakugo wo motaneba naranai. Kakeru toki ni atatte, kokumin wa itsu made mo imamade no yô na kechikusai kangae wo motte ite wa naranai. Sekai no hiroba ni oode wo futte deru kakugo ga iru. Shikaruni konnichi no waga kuni no monji wa sekaiteki de wa nai. Sunawachi wareware wa Rômaji wo mochii, Nippon no kotoba wo motte sekai no butai ni nozomu yô ni aritai mono de aru. Sô atte, hajimete Nippon ga gaikoku ni shôkai sare gaikokujin ga Nippon wo ryôkai shite kureru.

(naka wo ryakusu)

Yôsuruni kongo wa arayuru kuni ni Nippon wo ryôkai seshimeru koto ga kyûmu de atte, bungaku no

kaikokushugi ga tasserareta toki ni ôite, hajimete Nippon no bummei ga sekai ni oyobi sekai ni hikari wo hanatsu no de aru. Mata kokuryoku no hatten mo sono toki hontô ni tasserareru to iu koto wo shiraneba naranu. Soshite kono mokuteki no taihan wa, jitsuni Rômaji wo saiyo suru koto ni yotte tasserareru no de aru. Kanji de wa tôtei sayô na kokuryoku no hatten wa nozomarenai. Sareba waga gahai wa ichinichi mo hayaku waga kokumin ni monji no kairyô no jikkô ni isoide moritai to kibô shite yamanai.

Oyoso bummei no atarashii riki ni taishite wa tôtei furui mono wo motte taikô suru koto ga dekiru mono de nai. Wareware ga ano natsukashi Nippon-tô wo sutete, konnichi no buki wo saiyo shita no de,

wagâ kuni wa konnichi no kyôdai wo kitasu koto ga dekita no de aru. Kaku bummei no riki wo hayaku riyô suru kokumin wa do-shidoshi hatten shite yuku ga, kore wo riyô suru koto no osoi kokumin wa horobite yuku. Shina ga bun-gei-fukkô jidai ni kôkaijutsu no *Europe* ni okeru shimpo to iu koto ni kizuite ita naraba, Ahen Sensô no baai, wazuka 1-2 man no hei ni yabureru yô na koto ga nakatta de arô. Shina ga konnichi no jôtai ni aru no wa, jibun igai no kuni wo iyashinde, sore-ra no kuniguni ga ika ni susumi tsutsu aru ka wo shiranai kara de aru. Katsute waga kuni no aru Shôgun ga hikôki to iu mono ga tôtei ikusa ni yakudatsu yô na koto ga nai to iikitta koto wo kiita koto ga aru ga, shikaruni 10 nen wo idenai konnichi no sensô wa hikôki to sensititei no sensô to sura iwarete iru no de aru. Warera wa korera no koto

ni omoiitareba, rekishiteki ni wa natsukashii mono de wa aru ga, tôtei koremade no yô na monji ni manzoku shite iru wake ni wa yukanai.

Ima ya Nippon wa kotoba hon'i ka, monji hon'i ka, to iu mondai ni bukkatte iru. Kotoba hon'i kara iu to, Nippongo ga shu de, hoka no kotoba wa jû taru beki mono de aru. Monji hon'i ni torawareru kara, tsumaran yakugo ga dekiru no de aru. Sono tame ni waga kokugo ga donna ni midareru ka shirenai. Kongo wa Nihongo wo kokugo no hontai to shite kango ga jûsha no tachiba ni aru gotoku, *Europe* no kotoba wo mo jûsha no chii ni oite, sono mama doshidoshi toriirete, kotoba no oginai to su beki de aru.

Soshite kaku Nippon no kotoba wo hon'i to shite susumu naraba, monji wa yoroshiku Rômaji ni aratamu beki de aru. Sono keishiki no tame ni itazura

ni kokumin no rôryoku to jikan to wo tsuiyasu koto wa, kokka no ichidai sonshitsu de aru. Kongo no waga kokumin wa akumade mo waga kuni koyû no bummei wo wasurezu ni,

waga kokugo wo hon'i to shi, kore wo kakiarawasu ni Rômaji wo mochiite, sekai no daibutai ni noridasu kakugo ga nakereba naranai,

(“ROMAJI” 13 no Maki Dai 1 Gô)

**Kusakabe Uji no arawashitaru
“Gendai no Kokugo” ni yoserareta
Ueda Hakushi no jobun no 1setsu.**

Eigo ga mottomo fukuzatsu na hattatsu wo nashi, Eigo no kanazukai wa kiwamete fukisoku na koto mo, ichijirushii jijitsu de aru. Eikoku ni oite mo ima kara 5-60 nen mae, kairyô-kai ga okori, Beikoku ni oite mo ima kara 10 nen hodo mae, *Carnegie* Uji no hojo no moto ni, *Roosevelt* Uji Daitôryô no toki kairyô-an ga teishutsu sareta. Ei-Bei no hongoku demo, fukisoku fuseiton ni akirete, kairyô wo shitai to itte iru kurai de aru. Shi-

karuni waga kuni dewa, kore wo tôzen no mono to omoi, doreiteki ni kioku sureba yoi mono to omoi, jinryoku dewa dô mo naranu mono to omotte iru. Hitotabi me wo tenjite, Doits Teikoku ya Frans Kyôwakoku ga, kono 20 nenrai ikani rippani kanazukai kairyô ni seikô shita ka wo miyo. Sôshite ikuhyakuman no shôgakujidô. hiitewa ikuoku no jinmin ga sono isshô ni oite seishinteki futan wo keigen sareta ka wo miyo.

第十七課 發音矯正資料

一、假名のまちがひ

井上「諸君、今日は大層好い運動をしたばかりでなく、動植物についてお互に教へ合ひをして誠に有益でしたが、いよゝゝ我が町の入口に來たから、愉快な話もこゝで止めなければなりません。」

江口「さうです、さうです。それで、話をして口を動かす代りに、今度は黙つて目を働かせて行くことにしませう。」

海老名「目を働かせるとは何んなことをするのですか。」

犬飼「昨日先生のお話があつたやうに、

看板の文字に注意して行くのです。」

結城「それは好い思付きです。今日は先づ假名ばかりと定めて、看板や貼紙などに書いてある怪しい假名を見付けて置いて、明日の國語の時間に先生に御報告しませう。」

* * *

江口「先生、昨日野外散歩に行つた歸り路に、私共五人で採集したものがありませんが、申上げて宜しうございますか。」

教師「其は理科の話でせう。」

江口「いゝえ、理科のものでなく國語の採集物です。」

教師「國語の採集物とは奇抜ですね。」

一體其は何ですか。」

江口、「先頃先生がお話しになりました、店の看板などにある假名の誤を私共が集めたのです。」

教師、「それでは皆さんが順次に話してごらんなさい。」

井上、「私は町の入口にある植木屋で「桑ないあり」といふ看板を見ました。無いものが有る様で可笑しく思はれました。苗は「なへ」と書かなければなりません。」

海老名、「それから少し来ると、小鳥の籠が三つ四つ吊してある家の柱に「鳥のいばいろく」と貼紙がしてありました。鳥に食はせる物なら「ゑば」とするのが本當なの

でせう。」

犬飼、「其の鳥屋の隣にある小さい道具屋の軒に古い板が積んであつて、其の上に「此のえた賣物」といふ札が立て、ありました。「板をえた」と言つては可けないと、このわひだ先生から教へられたばかりです。」

結城、「私の目に止まつたのは、女が髪を結つて居る繪の看板に「かみゆへ」と書いてあるのです、人に向つて「こら、髪を結へ」と言ふ様に見えて、變な心持が致しました。」

井上、「あの四辻にあり西洋料理店の屋根に大きい看板が出来ました。私は是までサカヒ屋といふ屋號だと思つて居たら、あの新しい看板には片假名でア行のエの字を

使つてサカエヤと書いてありました。店が榮える様に榮屋と替へたのだらうと、昨夜父が申しました。」

江口、「けれども店先の櫂の札には泉州堺の堺といふ漢字が書いてあります。此の方が古いから正しいでせう。」

海老名、「あれはペンキ屋が違つたことを知らずに書いたのでせう。店は立派でも字の違つた看板のために、繁華な町筋までが甚だ不體裁になつた様な氣がします。」

教師、「皆さんが假名の誤を目障りにする様になつたのは至極結構ですが、人が書いたものを此處で妄に悪く言ふのは宜しくありません。常に私が言ふ通り、發音が悪い

ために多くの人が假名をも間違へるので、今の話に出た家へは校長先生から手紙を送つて戴いて、改める様に注意してやります。もう外にはありませんか。」

犬飼、「他の諸君は目に付かなかつたと思ひますが、私は尋常二年生ぐらゐの手で「あしだのはかひます」と平假名で小さく書いてあるのを見付けました。足駄の齒を買入れるなどといふのでなく、齒を取換へるのであるから「かへます」とへの字を用ひなければならぬと思ひます。」

教師、「それも無學の人が書いたもので、寧ろ憐れむべきものです。犬飼さんは字も上手だから一つ書き換へておやりなさい。」

結城、「前の話の堺屋の窓にイビフライと貼紙がしてありましたか、あれは違つて居ますまいか。」

教師、「中々よく氣が付きますね。其はエビのフライといふ積りでせう。フライとか、カツレツとか云ふのは、早く言へば魚や肉の油揚げです。海老は勿論イビではありません。或人は指のことをイビと言ひますが指をフライにしたら大變です。今日は皆さんが非常に旨い話をしたが、海老の御馳走が出たので、こゝで止めて置ませう。此の後も斯様な好い物が見付かつたら一同に分配して下さい。」



一、がくたい あそび

いとうさんが がうれしい を かけて
れつ を そろへました。
えとうさんが せんとうで、みんなの
足 が よく そろひました。
松江さんと 松井さんが きたので
なかま が ふいに 二人 ふえました。
大井さんが ふえ を ふいて 大江
さんが たいこ を うちました。
伊田さんが うしろの方から、江田さ
ん が まへの方から まゐりましたから
大そう 大ぜいに なりました。
井伊さんの 家の まへ まで 行

つて わかれました。

このつゑは二本で一つゐになつてゐる。あのこひを賣る人はこゑがかれてゐる。さるかにかつせんのを買ひました。にぎりめしを柿のたねと取りかへました。これは何の繪だと思ひますか。あなたは之を何と考へますか。私は何とも言ひません。何方が善いとも言へません。

とひとこたへ(問、答)、をしへとならひ(教、習)、よく問ひ、よく答へる、問へば答へる。教へ様と習ひ方 丁寧に教へよ、熱心に習へ。教へる人、手習(ひ)する者。教

へもせねば習ひもしない。よく習へば上手になる。斯様に答へさせるには何と問ひますか、試みに問へ、我速に答へん。問へども答へず。

問ヒバ、答ヒズ、問ヘ方、答ヒ様、教ヒテ、習ヘ振等皆誤ツテキル。

主人が親切に下女を使ひます。
下女が忠實に主人に仕へます。
何のお使(ひ)でございますと手を支へて
申しました。

こんな物は使へない。
差支(へ)ないから之をお使ひなさい。

親が子に甘い。と子が親に甘える(嬌)。

よく煮えないうちは食へないのに早く食ひたいとせがむ。

行き(路)に買ひ求めたものを、かへりに取りかへてまゐりました。

三、三角上下

或る生徒の筆記帳に「三角上下」と書いてあつたので何のことかと尋ねると其の生徒は、「數學や用器畫を習つたことの無い老人なら別として、當世の教育を受けた者が三角上下を知らないとは何たることぞ」と言はぬばかりの顔付で、「此の三角形の板二枚は並行線を引くときに上下に動かすもの

だから三角上下といふ」と得意げに説明したことがある。實に奇抜な解釋と言はなければなるまい。定規は定木とも書いてジョーギと讀む。上下のジョーグでないことは勿論である。イとエの音を明かに區別しないために、イとエの中間音を出す人が随分ある。斯ういふ人はイをエとしたり、エをイと取違へたりする、随つてヒ、ヘ、キ、エなども混同する、又一般にイ列音とエ列音即ちイキシチニヒミイリキとエケセテネヘメエレエを明かに區別することが出来ないで、歴史と力士、夢と弓、鐘と蟹などが混同されたり反對になつたりする。定規が上下となることも自然に生じる譯である。

幼稚園を病院の類と思つて幼稚園と書き、又園長を院長といふ人がある。婚姻と縁組の二語をつき交せて、婚縁といふ見馴れぬ熟語を作る學者がある。

肥塚といふ姓をコヒヅカとして戀塚かと思はせる人がある。

「戀に朽ちなん名こそ」の歌を、「肥に朽ちなん菜こそ惜しけれ」と作りかへて得意がる人もある。

腹を抱へて笑ふ(カ、ヘテ)。
腹を抱いて笑ふ(イダイテ)。

唱歌を唱ひました(ウタヒ)。
番號を唱へました(トナヘ)。

生ヒ立チと生エ拔キ。
了(ヘマシタ)と了(シマシタ)。
蟲オサへと書キナサイ。
二人共能く分りました。
二人が互に別れました。
私は何處へも行きますせん。
此の道は何處へも行けません。
仕事を止めると雨も止みました。
戸を明けようとするると自然に明きました。
之を水に浮べるとよく浮びます。
見送りの時間に後れてはなりません。
これが氣附け藥だとは氣が付きませんでした。

イ列の音を發するときには上下の齒を食ひしめないが其の間が極めて少ない。然るにエ列の音のときは齒の間が食指の横幅ほど開くから、指を齒に當てるなり鏡を見るなりして練習するが宜しい。それでエ列の音がよく出ない人は下顎を思ひ切つて下げて齒の間を五六分の廣さに明ける癖をつけるべきである。ア列のときは一寸ぐらゐ開くものである。

四、蜆問答

露子、「此の海岸の繪葉書をどらんなきい。今朝が引いてゐるので、大勢の人が砂の中で何か捜して居ます。さうして繪の下に『すずみとり』と書いてあります。何をし

てゐるのでせう。」

お静、「それは海岸で夕涼をしながら貝を拾つて居る所だらうと思ひます。」

千鶴、「お静さんの仰しやる様に涼んで取るから涼み取りだとは失禮ですが何だか變に聞えませんか。」

鈴江、「水の中に沈んで居る貝を拾ふことではありますまいか。」

千枝子、「鈴江さんの言つた様に沈んだものを取る、即ち沈み取りの意味だとすると、沈みをすずみと書き誤つたのですね。どうも奇體です。まさか雀を海で捕るのでありますまい。私は海のことを知りませんが、すずみといふ物を探るのには違ひありません。」

から。

露子、「さうですね、海から探るものにはすずみといふ様な名のあるのでせうか。」

お静、「もしや板の様に薄くして乾した足の八本あるものではないでせうか。」

千鶴、「あれはすずみでせう。鰯とすずみとは餘り誤が酷い様です。」

鈴江、「私はすずめ貝といふ小さい貝を見たことがあります、其の貝を探るのではないでせうか。」

千枝子、「あゝ、きつとさうに違ひありません。——いや、あれはしじみ貝といふのでした。雀貝ではありません。——蜆をすずみと書いたのだとしては矢張誤り過ぎだ

から當りません。」

露子、「どうも私共には分りませんから、先生にうかひませう。」

* * *

教師、「皆さんが色々に考へるのも尤もですが、此は蜆貝を探るところの繪に違ひありません。此の繪葉書の出た地方の人は、多くはシとスを同じ様に發音し、チとツを混同したり、又ジとズも區別をしません。それで、おすしがお煤となり、靴が口と思はれ、籤を引くのが屑を引くといふ様に聞え、又縮が鼓となるから、蜆取りがすずみとりとなることも有りさうです。もつと誤が重なると蜆が雀となります。雀海に入つ

て蛤となるといふ諺がありますが、蜆口から出て雀となるとは私が作った句です。蜆貝を雀貝といつては可けません。發音の誤は口で言ふだけならば直に消えてしまひますが、それが文字に現はれると、永く其の誤を人前に曝すことになります。此の繪は美しいけれども説明の字が醜いと申しませう。皆さんは十分に發音に注意すると共に之を書き表はす文字にも氣を付けなければなりません。

五、ユヤノ中

コヤノ中ヲゴランナサイ。
ウシヲサンガ石ウスデモチヲツイテキル
デセウ、イスニコシヲカケテソレヲミテキ

ルノハタモツサンデス。
ウスノムカフニハ牛ガミエマセウ。ツツ
ソデヲキタ千代吉サンガチヲシボツテキ
マス。
オヂイサンガツエヲツイテ、コチヲヘキ
マス。
チエ子サンガ小サイバケツヲモツテ、ア
チヲヘイキマシタ。

石と椅子。牛と白。梨と茄。土と乳と筒袖。

智恵と杖と對と露。辻、知事、地圖、縮、鼓。
藤井次郎君と吾妻一夫君。
鈴木静子さんと清水澄江さん。

市三と悦造。いつ子(伊都子)とえち子(江知子)。

六、人の名前

男の名には、よく彦のついたのがある。此は男を敬ふ意味の言葉で、女の姫に當る。姫は貴い女の方の名に附ける。此の彦といふ語を言ひ違へてシユと言ふと醜いといふ意味になり、お姫様のヒをシと言へばオシメサマとなつて襦袢のことに聞える。又秀といふ名は男女共に用ひるが、優れて善いといふ意味である。けれども、秀のヒをシと言ひ違へると、死出の山のシデと同じ音になるから、多くの人が嫌ふ語になる。

平田を白田と言つたり、四郎吉を廣吉と

取違へたりしては可けないことは勿論だが、平賀さんと言ふ積りで「白髮サン」と言ひ、おしげさんと言ふのが「お鬚サン」と聞えたりすると、誠に無禮になる。ヒとシを取違へる癖の人は常に善く注意して發音を誤らない様にしなければならん。

シチャ(質)をヒチャと言ふな。
此の柄杓の長さ四尺は無い。
廣い道一面に白い砂がしいてある。
道の左側にしだり柳が植ゑてある。
暇があるならあの島に渡つて見たい。
親しい友に浸し物の御馳走をした。
おしろい嫌ひのお姫様がおひろひ(徒歩)

でお出でになつた。

七、みやげ話

私の兄と姉が始めて旅行をして或る宿屋に参りますと、番頭が「いらつしやいませ、嘸お疲れでございませう、お湯も沸いてをります。どうぞお上り下さいませ。」と丁寧に挨拶してから大きい聲で「御案内ジーンバンサン。」と言ひました。さうすると女中が出て来て矢張丁寧に挨拶して座敷へ案内致しました。

やがて兄は用事があつて女中を呼ぶためにベルを鳴らすと、帳場の方で「ジーンバンサン御用事。」と呼ぶのが聞えました。

そこで兄や姉は、「自分等はまだ二十臺の若い者であるのに、先程から二度もぢいさんだのばあさんだのと言ふのは妙なことだ、

宿の人は皆丁寧に叶ふと思つて居ると見人と呼ぶのが禮儀に叶ふと思つて居ると見える。處變れば品かはり言葉もかはるものよ。」と申して居ました。其處へ女中が来たから此の事を尋ねると、女中は答へて、「はい。手前ではお客様の名前を一々申しませんでお座敷の番頭を申します。こなた様はジーンバンサンサマでございませう。」と言ひました。兄はハ、と笑ひながら、廊下に出て鴨居の下の札を見ると、如何にも十三番と書いてありました。それで、番頭も

女中もジーンサンと正しく言へなくてジーンサンと言つたのだと分りましたが、二人はまだ可笑しくてたまりませんでした。

暫くして兄や姉は町へ行かうとして店先へ出ますと、彼の番頭が「お出掛でございませう」と静かに言つてから、少し大きい聲で「ジーンバンサンお履物。」と呼びました。二人は女中が出した下駄を穿いて急いで外へ出て、思はず知らずと吹き出しましたら、町を通る人が妙な顔をして兄や姉をぎよろ／＼と見詰めました。「此の時ほど可笑しいやら恥かしいやらの思をしたことは今迄に無かつた。」と姉は笑ひながら此の面白い話を結びました。

或地方の人はジーン、チーン、キーンをジーン、チーン、キーンの様と言つたり、ギーン、ニーン、リーンとギー、ニー、リーを區別することが出来兼ねたりします。それで十時、忠義、及第とか、牛肉、入學、流行など、正しく發音されません。前のお話の、ジフサンがヂイサンと聞えることも、能く有ることだと申します。又反對にシミルをシムルと言つたり、尋常をジュンジョーと誤る様なこともあるさうです。私共も誤りさうな音には善く注意して常に正しく發音することに力めなければなりません。

八、くすぬき

楠はクスヌキかクスノキかといふ疑問が
 或る時或る學校の教員間に起つたことがあ
 る。其の頃は今の讀本などの様に楠公の姓
 を楠木と書かずに多くは單に楠の字ばかり
 を用ひた。「クスノキ」といふは宛も榎ノ
 木、檜ノ木といふ様なものだといふことに
 氣が付かなかつた人は一寸首を傾けた。又、
 友人に綿貫と楠との二人があるのを前者は
 ワタヌキ後者はクスヌキと呼んで別に怪し
 みもしなかつた。標はクスギであるがクノ
 ギともいふと考へたり、或は同一の姓を島
 貫とも島軒とも書くのは、齋藤を齊藤と書
 くのと同じだといふくらゐに考へてゐた人
 などは、クスノキとクスヌキとは何方が正

しいと容易には判断が付きかねたといふこ
 とである。假名やローマ字で書くことにな
 れば、斯様な疑は自然に解けるけれども、
 漢字ばかり書いてゐるために平生は之に氣
 が附かないで、ウ列とオ列の音を混同する
 一種の訛から來たものと思はれる。之に類
 した音の轉化は色々あるが其の例數箇を舉
 げてみよう。

兎を昔はヲサギといつた、
 「數へる」の古語はカズフであり、主計正
 (カズヘノカミ)は數へる司である。
 風呂敷を多くフルシキと訛る。
 遊ぶをアスブといふ人が多い。
 反故はホグともホゴともいつて可う。

「こそぐる」は「くすぐる」ともいふ。
 地名に毛野、滋野、角鹿など、書いてケ
 ヌ、シゲヌ、ツヌガと讀むのがある。

布衣はホイともファイとも讀む。

アの音を發するときは顎も唇も最も廣く
 大きく開き、イのときは顎が合して唇が扁
 平に開き、エはアとイの中間ぐらゐに開
 く。之と同じ様な關係で、オはアとウの中
 間音だといへる。即ちウを發するときは、
 顎が合し唇が最も狭く小さく開くのである
 が、オは半ば顎が開いて唇は稍々大きく圓
 く、拇指が入るくらゐに開くのである。ウ
 とオを混じたり、又ウにも付かずオにも付

かぬ様な音を出したりする人は、よくウー
 オーア又はアーオーウと三段に顎を開閉し
 て發音する練習をしなければならぬ。イ
 ーエーア又はアーエーイとやるのも同じ様
 なものである。ウとオの關係は又ウクスツ
 ヌフムユルウとオコソトノホモヨロヲ、即
 ちウ列音とオ列音の關係である。ウ列音と
 オ列音を混ざる癖がある人は、ウ列音のと
 きに十分口を尖らすくらゐに顎を閉ぢ、オ
 列音には口を圓く稍々大きく開く心持で練
 習をしなければならぬ。(但し口を尖ら
 すのは病を治すためだから、之を標準形と
 心得てはならぬ)。

全體音の發し方は、單に鏡で見られる様

に齒や唇を開閉するといふ様な簡單なものばかりではないが、右に述べたのは能く鏡によつて區別することが出来る。舌の微妙な動き方は發音に關して極めて大切な事であるが、舌の何の部分が高いとか低いとか云ふ様なことは常人には最も分り兼ねるところである。これは専門家の研究に任せるとして我々は善良なる模範に隨ひ又は似寄りの音を比較し、表音文字を利用して眞面目に練習を反覆するが緊要である。

或る一地方の人は或る一個人に對して、或る發音が悪いことを指摘して警戒を興へるは固より必要であるが、却て之がために反感を招いたり、或は矯正の結果更に別種の訛を生じて一種の惡癖を起すことが起る場合がある。

ある。この弊を防ぐためには、總ての學習者に一般の發音練習をさせて、知らず識らず自然に總てが善くなる様に努めるが可からう。又斯うなると或る特種の不良發音が殊に目立つ否耳立つので、自他矯正の上に大に都合が好いと思はれる。

日下部重太郎氏著

ローマ字文自在(寶文館發行 定價 五拾五錢)

目次

第一篇 文字の話	第十一講 助動詞
第一講 ローマ字の由來	第十二講 助動詞
第二講 ローマ字の性質	第十三講 副詞
第三講 標準語音の綴方	第十四講 接續詞
第四講 音韻變化とローマ字	第十五講 助詞
第二篇 言葉の話	第十六講 感動詞
第五講 言葉の分け方	第三篇 文章の話
第六講 語尾の變化	第十七講 文章の組立
第七講 名詞	第十八講 同句讀及び符號
第八講 數詞	第十九講 句讀及び符號
第九講 代名詞	第二十講 修辭の事
第十講 形容詞	附、讀みなれの爲め、お

發音とローマ字附録

本文使用ローマ字の漢字譯並に練習問題用の漢字に振假名を施したもの

第一課

- 一。平假名(ア行) あいうえお
(ヤ行) やいゆえよ
(ワ行) わゐらゑを
- 二。(練習) 1、家。 2、魚。 3、甥、笈、老
4、葵、青い。 5、否。 6、言合。
- 三。(練習) 魚井。 相尾。 阿井江。
- 四。1、描いた、家の繪、上井、飯尾。 2、井伊、伊井。 3、好い繪。 4、否。 5、

附録

お(呼びかけ)。 青井、庭の葵。 6、
菫、青い、追々。

第二課

- 二。1より5、片假名は表音的假名遣。
平假名の方に注意せよ。以下も同じ。
- 6、赤、柿、菊、空氣、歸國、7、育英、公益、會計、航空機。 8、景氣、英氣、意氣、9 開國、愛國、異國、穀與、苦、鵜。(練習) 1、蠶、回顧。 2、後悔、航海。 3、改革。 4、赤い菊。 5、大きい器械。 植木。 垣。 會計。 廣告。 青い苔。 好い氣候。 大きい鯉。
- 三。甲斐、空海、海屋、猪飼光覺、菊岡、

附 録

- 此處へ來い。10、池へ行かうか。(練習)
- 1、池井。
 - 2、大池。
 - 3、掛井。
 - 4、小池菊男。
 - 5、鶴飼敬。
 - 6、英國へ行
 - く。
 - 7、加古、紀伊、大秋、菊枝、永
 - 海、秋江、繪、聲、蠶。
- 四、一枝、(練習) 1、活氣。 2、恰好、郭公。 3、一回。 4、各國。 5、結核。 8、結構、脚氣、滑稽、克己、一刻、國庫、結句、骨格、氣候、龜甲、加工、恰好、會計、開國、國會。

第二課

- 一、外國、化學、畫、改機(織物)、開基、會議、好機、講義、揮毫。

第四課

- 一、苗、鼎、轅(練習) 1、國。 2、布。 3、願。 4、銅。 5、鰻、歎、各々。 黃粉、金の穴。
- 二、官員、禁煙、7、勳位、國。 8、感恩、觀音(かん)。 9、下男、原案。 10、加護。
- 三、激昂、愛護。 2、籠。 3、號外。 4、外交、喜劇、荻生、海賀、外記、久我、嘉義、景樹、大垣、圭吾、郷。
- 二、着換、工藝、豪毅、合計、園基、英語、榮華、皇宮、皇后、奇遇、揮毫、空隙、攻撃、寓意、合意。(練習) 1、學校。

第五課

- 一、免官、民間、滿員、蔓延。
- 二、按摩、運命、玄米、關門(練習) 1、網目。 2、小麥。 3、卷紙。 4、金滿。
- 三、看護。 11、化學、漢學。 12、芒、恩義。 13、長い、案外。 14、能樂、音樂。 議員、義捐、觀念、御印、御縁、牽引、犬猿、銀行、原稿。(練習) 1、中野。 2、貫名。 3、新垣直衛。 4、糠に釘。 5、暢氣な人間。 6、長野縣。 仁井郡、祇園公園、華嚴院。 延期。 云々(うんん)。 因縁(ねん)、安穩(あん)、安中、野中源吾、軍艦金剛、演藝館、結構、玄關、效能。

第六課

- 一、煉瓦、臨畫、慣例、管理、勵行、例外。
- 二、依頼、違例、遺利、光來、高齡、簡易、官吏、權威。 12、厚意、氷。 13、御印、五厘。 14、隱元、繪言。 15、咽喉、輪。
- 三、家。 5、門外漢。 6、見舞、真中、着物、滿面、梅の實、何枚の紙、鏡の中、名前、生梅。 1、舞子。 2、御影。 3、三重縣。 4、美濃國。 5、劍ヶ峯。 6、鎌上美禰子。 7、最上楨右衛門。 8、梅木孫衛。 9、牧野。 10、三上紋右衛門、南義門、犬上、三卷、見舞。

附 録

附 録

- 三、
 講。16、院議、稟議。17、官員。
 頼利右衛門。2、李家仲麿。3、青森
 4、盛岡。5、鈴が鳴る。6、栗が食
 へる。7、家に歸らう。(練習)1、森
 蘭丸。2、中村六郎。3、守永禮子。
 4、六郷。頼實。長良。俱利伽羅。羅
 漢村。輪王院(ういんの)。禮儀。雷鳴。稀。

第七課

- 3、我等。4、別れ。5、繩。6、河
 原、瓦。7、脇和六。8、三河。9、若
 い者が多く笑ふ。10、脇を見るな。
 (練習)1、沖繩。4、和合桑丸。5、
 栗野若江。大脇巖。6、小河。7、箕

輪鋸男。輪、廻る。

第八課

- 一。
 4、機敏、勤勉。5、花瓶、花瓣。6、
 貧乏、黽勉。7、ランプ、亂暴。8、
 昆布、根棒。9、文法、文房具。10、
 今般、今晚。
 二。
 2、推進機。4、合羽。6、憲法。7、
 銀盃。8、化物。9、番兵。10、便利
 11、文房具。12、漢文。13、辨慶。勸
 平。15、別府。16、バナナ。17、巴里
 18、追濱。(練習)1、憲兵。2、木端
 3、官報。4、バナナ。5、貧乏。6、
 交番。7、米原。8、日暮里。9、南

- 部。(10、日暮里。11、南部。12、米原。)
 13、眞壁辨五郎。14、阪ぶん子。15、
 金毘羅。16、北京。17、木浦。18、馬
 場林平。19、貝原益軒。20、美濃部長
 盛。番場樺男。22、比丘尼。23、紋平
 袴。

第九課

- 一。
 3、飛行、並行、廢校、方向。2、騎兵
 歩兵、砲兵、廢兵、兵法。5、彥、兵
 兒。變更。7、牝鷄、變形。8、品格
 僻見、筆硯。10、平氣、最員。11、兵
 役、裨益。12、兵法、非法。13、雛、
 鮎。14、疲弊、不平。15、被害、腑甲

附 録

- 斐。16、悲報、訃報。17、富貴、筆記
 18、布巾、卑近。19、飛行、不幸。20
 封皮、夫婦。21、紛々、頻々。22、ひ
 らく、ふらく。

- 二。
 1、肥後。2、伯耆。3、福井。4、
 福岡縣。5、萩原村。6、芳賀平内。
 7、稻舟半平。8、風呂にはいる。9、
 羽織を着る。10、母の墓に參る。
 (練習)1、彥根。2、船川。4、本郷
 富貴夫。5、赤埴福。6、在原業平。
 萩野平兵衛。

第十課

- 一。
 差異。境、社會。監査。耕作、講釋。

附 録

- 二. 1、信濃。2、信州。3、下關。4、佐賀縣。福島市。6、曾我三吾。7、菅江滋賀子。(練習) 1、長崎。2、庄内。3、滿洲。4、札幌。5、廣島。6、酒井榮。堺坂衛。7、支那、四國、滋賀縣、弘前市、首里區、菅野茂男、杉野、西郷清四郎、楠、進軍喇叭、勇ま。
- 三. 委細、一切。5、紫蘇、質素。6、下車、月謝。7、缺席。8、合掌。9、失策。10、一齊射擊。11、一瀉千里。水師營。13、西南戰爭。14、軍艦日進。15、戰勝祝賀會(戰捷)。(練習)、一生涯。樽俎折衝、佐野逸齋。僧月照。一。
- 四. 心齋幸仙。意匠を凝らす。11、資格、比較。12、昇進、賞品。13、子爵、柄杓。14、志願、彼岸。15、白岩、平岩。16、出征、執政、畢生。17、出席、叱責、筆蹟。18、出仕、嫉視、必至(筆紙、必死)。
- 五. 1、皇祖、高處、甲種、孝子、校舍。2、粗葉、書家。主家、賜暇、釋迦。3、清楚、清書、清酒、製紙、正寫。4、蘇生、書生、守成、至誠、寫生。5、祖師、諸子、種子、志士、奢侈。6、基礎、寄書、旗手、騎士、汽車。7、訴訟、諸將、首相、師匠、車掌。8、足下、食客、出火、失火、借家。

附 録

- 七. 1、衆寡、數家、西瓜、正課。2、臭氣。樞機、水氣、正氣。3、呼集、戶數、湖水、個性。4、公衆、校數、香。
- 六. 9、皇宗、高尚、講習、講師。10、送金、正金、集金、資金。11、早起、正氣、秋氣、四季。12、奏樂、小學、修學、視學。13、相違、少尉、周圍、四圍。14、戰爭、戰勝、先週、戰死。櫛、楠、壽司、煤。二寸、鯉、獅子、裾、紫蘇、尻、掏摸、烏、芥子。橋、蓮、棕櫚、城、腰、戶主。種子、嗣子。暗室、案出、首尾、鮪、寢食、春色。主要、枝葉。監視、看守。取捨使者。師匠、首相。
- 八. 水、校正。5、秀才、數歲、水彩、制裁。6、召集、小數、憔悴、小成。7、先週、線數、泉水、先生。8、修正、趨勢、水成、精製。9、世襲、整數、盛衰、正々。10、水草、水晶、星章、星霜、秋霜、周章、少壯。釋迦に宗旨なし。2、杓子は耳搔にならぬ。3、無益の殺生をするな。4、明日の朝清書を三枚お書きなさい。5、諸君は今晚の集會に出席しますか。6、ハイ、参ります。御一緒に如何ですか。7、疑問文の終には標を置く。8、人間は己が子孫の繁榮を欲する。(練習) 祖先、敬へ。將棋。拙者、勝負。缺席。

附 錄 者少い。早速、寄宿舎、前。

第十一課

- 一、抵當、投機、北、戰、海底、帝國
- 句讀點、天外、外套、等閑、簡單、短
- 氣、汽笛、4、提燈、沈着、口調、重
- 寶、放逐、驅逐艦、艦長、懲戒、懷中
- 忠臣、真鍮、中外、5、喫煙、圓滑
- 次、議決、使、快活、通行、狡猾、追
- 擊、啄木鳥。
- 二、9、シャツ(襯衣)、鯨、室長、七町。
- 10、陸地、理窟、誓、使、11、靴、口
- 町、松、釣、塵、千島、對馬、12、後、口
- 命、蔦、橋、櫃、柘、13、燕子花。

三。

- 忽、龍卷、間違、松が枝、夏の瀧、那
- 智の瀧。
- 血闘、接待、鐵鎚、決着、5、一等、
- 二等、三等、七等、八等(賞品)、6、
- 一通、三通、七通、八通(手紙)、7、
- 一町、三町、七町、八町(道)、9、熱
- 帶、熱中、熱湯、10、骨董、甲冑、發
- 着、11、出立、出張、失態、12、一回
- 一切、一杯、一體、13、一揆、一子、
- 一臂、一致、14、一角、一策、一泊、
- 一着、15、八艘、發送、16、八着、發
- 着。
- 四、1、秩父鐵吉、2、塚本親、3、筒井吉
- 郎、4、攝津、5、備中、6、朝鮮。

附 錄

- 7、秋田、二井、一關、8、角を矯め
- て牛を殺す。9 提燈に釣鐘。10、誰が
- 中原の鹿を手に入れたか。
- (練習) 1、龍田川。2、倶知安(北海道)
- 3、千葉縣、4、津輕智恵子。5、德
- 川家光、春日局、木下藤吉郎、天智天
- 皇。6、朽木、敦賀、銚子港、中國、
- 東北地方、長州征伐
- 五、1、忠節、痛切。2、心中、心痛。3
- 3、懷中、開通。4、遅刻、忠告、通
- 告。5、知見、中堅、通券。6、地學
- 中學、通學。7、中心、通信、追伸。
- 8、中傷、通商、追従。9、中等、痛
- 悼、追悼。10、柱石、痛惜、追跡。11 痛

六。

- 血、津、對、通、註、12、地價、塚、追
- 加、通過、中華、13、誓、使、追懷、
- 痛快、註解、14、近う、仕ふ、追考、
- 通行、忠孝。
- 意中、位置、意氣、不忠、淵、路。10
- 晝間、遅緩、機關、11、中堅、知見、
- 危險、12、中華、地價、幾何。13、寒
- 中、奸智、寒氣。14、道、幹、町、楨
- 既知、知己、15、珍急、緊急、巾着、
- 沈着、室居、拮据、16、天氣、天地。
- 知人、奇人、節季、設置、17、蓄音機
- 凡帳面、吃音矯正、頓痴氣。
- 七、1、大正七年八月一日。3、天長節、
- 天皇陛下御降誕。4、鶴ヶ岡八幡宮、

附 録
 5、朝鮮總督府、關東都督。6、紀元節、七夕祭、盆と正月。7、稼ぐに追付く貧乏なし。8、何のその岩をも通す桑の弓。9、化物の正體見たり枯尾花。10、智者の敵となるとも、愚者の友となること勿れ。

第十二課

一、想像、東道。10、種々、處女、春秋、中旬、頂上。
 二、傳道、善道。田地、善事。中道、鑄造。中將、道理、草履、條理。悟道、五臟。五常、同等、贈答、上等。銅貨、增加。城下。時期、隨喜、銃器。時間、隨感。

三。
 重忠、四時、雌蕊、始終、自分、隨分。十分、工事、洪水、講中、時事、隨時。十時、時候、隨行、銃口、地震、隨身。重心、有事、雄蕊、優柔、講堂、構造。口上、騷動、想像、僧正。口述、口實、巡回、塵芥、柔術、充實。照準、小人、順次、仁慈、醇厚、人口。戰術、先日、旬日、仁術。11、重罪。自在、柔弱、自若、12、嚴重、現時。柔順、耳順、13、充滿、自慢。10、疊。自乘、14、自動、受動、柔道、地盤。福祥、十番、15、事件、受驗、銃劍。地代、入内、重大。8、火事、數、果樹。9、雉、疵、喜。

壽。10、籤、屑、口授。(練習)1、陣太鼓、上長官、敵前動作。2、在郷軍人、大隊長、中隊縱隊。3、土臺、坐敷、十疊敷、天窓。4、巡查、殺人罪。行動迅速。5、明治四十五年七月三十日。6、從順、瑞祥、問者、大丈夫、言語同斷。7、鎮守府、重砲兵、軍需品、人口過剩。8、大學者の大著述。9、同情すべき刑事事件。10、仙臺は東北地方、金澤は北陸地方での最大都會です。

附 録

六。
 1、函館。2、泉岳寺。3、小野寺十内。4、伊達善治。5、大宰府神社は筑前の國にあつて、祭神は菅原道真公でありませす。7、近江聖人の名前は、中江藤治ですか、中井藤樹ですか。8、藏王山、檀特山、増上寺、善導寺。地藏堂。9、十文寺、返子、道頓堀、地獄谷、道後温泉。10、太田道灌、伊達正宗、土井利勝、財満善造。11、頭本十藏、土肥甚平、陣場、風間。12、善は急げ。13、大事の前に小事なし。14、大海の水を蜆貝でかへる。15、重箱の隅を楊枝でほじくる。16、地獄の

五。

1、達磨寺。2、傳通院。3、藏王堂。4、象頭山。5、順徳院。6、地藏ヶ嶽。7、伊勢の大神宮は五十鈴川の邊

七。

沙汰も金次第。 電池、全治、廉恥。 同年、雜念、老年。 脱化、雜貨、落花。 行動、構造、功勞。 傳染、全線、連戰。 傳習、前週、練習。 銅貨、造花、廊下。 斷髮、斬髮、亂發。 劍道、建造、堅牢。 獨國、屬國、六國。 殿下、前課、廉價。 聯隊、全隊、地雷。 自在、關聯、完全。 鍛練、端然、連勝。 全勝、連日、前日。 在學、大學、俗塵。 毒及、脫兔。 午前、誤傳。 前例、傳令。 全力、電力。 同情、籠城。 殿中、簾中。 大道、雷同。 墮落、駱駝。 泥醉、冷水。 團樂、亂打。 磊落、在來。 轟、驚、鐘。

第十三課

一。 幾重、行方。 結納、衣囊。 由緒、遺書。 銳意、英雄。 營養、簡易。 勸誘、涵養。 遺例、幽靈。 用例、真意。 親友、信用。 遠例、勇敢。 羊羹、偉人。 友人、用心。 衣服、裕福。 洋服、威嚴。 有限、揚言。 位階、誘拐。 溶解。 規約、客。 喜憂、急。 器用、京。 利慾。 力。 切様、器量。 非役、百。 宮。 脈。 理由、流儀。 算用。 泉涌寺。 19、牛肉。 行狀、逆賊。 20、宮中、供給。 郵便局。 21、實力、流行。 出入。 22、三俵、百俵。 23、平等院、百曼陀羅。

三。

萬葉集。

9、山形、山縣。 10、四日市。 11、弓削道鏡。 12、賴朝、範賴、義經。 13、若荷谷、若王寺。 眞如堂。 14、釋迦如来、五百羅漢。 15、鎗光の功名。 16、用心は臆病にせよ。(練習)。 1、日向耶馬溪、九州。 2、柳生流、萩生徂徠狩野探幽。 3、金一百圓、千兩役者。 4、吉安勇彌、結城八千代、兵藤百合子。 5、弓矢八幡、八百萬の神々、妙法蓮華經。 6、窮鳥懐に入れば、獵師も之を捕へず。

五。

1、勇將の下に弱卒なし。 2、智者にも手慮の一失あり。 3、瓢箪から駒が出る。 4、金屏風を表具屋に注文に行

章。 幼少、商用。 4、小膽、瓢箪。 表彰、商標。 飄然、悄然。 5、譯、爵。 百。 6、幼名、證明、表明。 7、容隊紹介、氷解。 8、代用、代償、代表。 9、洋白、松柏、漂白。 10、異様、意匠、意表。 11、上々、要用、少々。 12、十疊、有用、周章。 13、常時、用事、障子。 14、主上、主要、首相。 15、上等、羊頭、消燈。 16、友情、有用、優勝。 17、五升、五俵、五葉、五條。 18、正午、兵庫、擁護、漏斗。

附 録

つたら百四十圓かゝると言つた。5、
わたしの人形は善い人形、目はバツチ
リと色白で、小さい口元愛らしい。6
敷島の大和心を人間は、朝日ににほふ
山櫻花

第十四課

- 二。
1、安部勉三。2、文學士。3、千島
4、土肥男爵。5、英語。6、富士山
7、月曜日。8、林博士。9、石狩川
10、仁丹。11、君が代。12、ライオン
(獅子印齒磨)。13、文部省。14、日本
外史。15、お花さん。16、ポスト(郵
便函) 17、Q(女王の略字)。18、羅馬

三。

- 字。19、仙臺市。20、大正六年。21、
羽越鐵道。22、ヴィクトリヤ。23、早稻
田大學。24、エツキス光線。25、八劍
神社。26、増上寺。(練習) 土田先生
橋中佐、本居大人、福澤翁、直江山城
守、陸羽横斷線、小阪鑛山、淺蟲溫泉
松島、興文社支店、三省堂、東洋印刷
株式會社、明治年間、大正生れ。
1、麻、蓬。2、武士、情。3、塵、
積る。4、泥、蓮。5、得手。6、船
頭、委せ。7、義理。8、末代。9、
鯛、信心。10、自慢、智慧、行止り。
11、勘忍、一生、寶。12、蒔く、生え
14、追ふ。15、鬼、涙。16、劍、強。

片假名

附 録

ア イ ウ エ オ
カ キ ク ケ コ
サ シ ス セ ソ
タ チ ツ テ ト
ナ ニ ノ
ハ ヒ フ ヘ ホ
マ ミ ム メ モ
ヤ イ ヲ ヱ ヲ
リ ル
ウ
エ
ナ

- 17、頭字。18、證據。20、短氣。21、
氏、育、22、西洋、樂器。23、笑ふ門
24、未知量、符號。25、油斷大敵。26
急げ。

平假名

あ い う え お
か き く け こ
さ し す せ そ
た ち つ て と
な に の
は ひ へ ほ
ま み む め も
や い ゃ ゅ ょ
ら り ろ
わ ゐ ゑ ょ

いろはにほへとちりぬるをわか
ふたれそつれならむうぬのおく
やまけふこえてあさきゆめみし
ゑひもせすん

大英斷ローマ字を採用すべし

侯爵 大隈重信

(前略)今日の我が國字が、國民の精力をどれ程浪費せしめてゐるか、不當なる精神的負擔精神的壓迫を強ひてゐるか、これらに就いては今更言ふまでも無く、既に世に定論あるところである。歐洲文明諸國の修學年限に比して我のそれを縦し遙かに長くしたところで、その教育内容を同じ分量にすることの到底企て得ないといふ所以のものは、實に我が國の學校が斯の如き極端に難澁なる國字といふ難關を控へてゐるからである。今日の有様では小學校は實に文字の教授所で、漢字の千二千を教へ込んだ上で無くては一寸した知識をも授けることが出来ぬのである。口こそ千二千であるが、兒童の精神に對する之が壓迫と負擔とは到底吾々成人の今日想像し得ぬ底のものがあるのである。又單に負擔と壓迫とが甚だしいか、いふばかりでなく、進歩した今日の科學的知識の如きは、

到底漢字を以ては完全に傳授し得ないのである。文學的に之れを珍重することは、固より當然の處置であるが、それは少數の特志家のなすべき所で、今日の一般的國民生活即ち所謂實際生活上の知識を習得するに、いかでか斯かる困難なる文字を用ゐる必要があらう。斯かる文字の使用には、單に因襲といふことの外何等の理由も見出すことは出来ない。世界列國間かその最も雄強なる列國と相對峙して、激烈なる競争の中に向上發展せんとする將來の我が國民は、先づ須らく、國字の改革、具體的に言へば漢字の廢止を決定して、これに代る簡單有效な國字を採用せなくてはならぬ。而して歐米列國が八年かかつて普通教育を習得せしむるといふなら我が國に於ては六年七年で之を完了せしむるやうの方案を講ぜなくてはならぬのである。

然らば漢字の代りに如何なる文字を採用すべきかといふに、これにも種々の議論があるであらうが、假名のみを用ゐるといふことも又新字を發明するといふことも到

底實行せらるべきものでない。そこで我輩は敢て言ふが今日ローマ字に越すものはない。ローマ字採用論は既に二十餘年來の議論であつてしかも今日なほ解決せられずにあるものとは言へ、現に或る少數の特志家は精細なる試行と熱心なる努力とによつて此の實行し得べきことを事實を以て證明してゐるのである。斯る簡易有力なローマ字を採用して學問をする上に時間を儉約し、従つて腦力精力の徒費を救ひ而して青年の本性たる血氣を阻害することなく自發的研究精進自習の習慣を養ふことになれば、これだけで既に能率増進の基礎は確立したといふものである。此の緒からして他の微細なる改革は自ら實現せられて来るに違ひないと信するのである。

然り、今日漢字を全廢してローマ字を採用するといふことには非常な英斷を必要とする。併ながら唯其の英斷さへあれば此の實行また易々たるものであると信ずる。外國の文字を移し採るといふことに不服な者もあるかも知れぬが、漢字とても抑も外國のものではないか。一體支那そのものが今日の如き亡國的慘狀を呈するに至つた

其の原因の有力な一つは慥かに其の國字の難澁といふことに胚胎してゐるのである。乃ち我輩は、我が教育家諸君が今日の世界的大轉機に際して大英斷一番漢字廢止ローマ字採用を實現するに努力せんことを熱望せざるを得ないのである。斯の如くしてこそ始めて 先帝陛下の宣はれたる「舊來ノ陋習ヲ破リ天地ノ公道ニ基クヘシ、智識ヲ世界ニ求メ大ニ皇基ヲ振起スヘシ」といふ國是の御趣旨を徹底的に實現することが出来るのである。(下略)

「教育時論第一一七八號」

戰後經營の第一

文學博士 澤柳政太郎

戰後に經營すべき事柄は多端であつて、然も何れも緊要であると思はれるものが多い。

……教育の事についてのみ考ふるも戰後になすべきことは簡單ではない、幾多の反對すべからざる要求がある。國語國字の整理はその一として唱へられてゐる。

國語國字の整理改善は教育上より考へてもその關係す

る所が極めて廣い、もし國語改良論者の希望するが如くに國語國字が整理せられ改善せられたならば教育の効果は數倍あがることになり、多年の問題なる年限短縮の如きも何等の困難なく解決されると思ふ。……この事は少しく國語問題を考究したものは誠に明瞭に分つてゐる所であるが、因襲の力に由るといふべきか國民の多數に了解されてゐないことは頗る遺憾に堪へない。

國語問題は密接なる關係を教育に持つてゐるのであるが、その關係する所は單に教育の方面にのみ限られたものでない。國家全體に關係する問題である。いはば國家問題であり、國民全體の利害に關する問題である。この事が解決せられたならば、直接には教育上の能率を増進する上に其の結果が現はれるけれども、國民の必要なる精神上の負擔が軽減せられることになるから、國民としての活動の上に各方面にわたつて非常なる効果を奏することになる。かくして我が國は歐米先進國を凌駕することとも出来、新しい文化も我が國民の力によりて作り出すことになる。これに反して、國語國字が現在のまゝであ

るとしたならば、我が國民は從來に幾倍する努力をなすとも到底歐米諸國を凌駕するといふことは出来まい。このゆゑに自分は、國語問題の解決は戦後經營の第一、最大最要の國家問題であると深く信じて疑はない。

然るに國語問題の一日も忽せにすべからざることか先づ痛切に感ぜなければならぬ教育社會においてすら、これに留意するものが少い……政治家のごときに至つては、殆ど斯る問題あることをも知らないものが多い。學者にしても、國語問題に對して正當なる理解を有するものは甚だ少い。たま／＼この問題に嘴を入れる所を見るとき、言語と文字とを混同して論じて居るものなどが決して珍しくはない……併ながら、國語問題の解決が戦後經營において眞に第一に重要なものであるとしたならば、苟も之を了解して居る者は其の解決を見れば息まざるの意氣を以て努力しなければならぬ……將來の國家に對する最大の貢獻者は國語問題の解決者である。(國語教育第參卷第壹號より抄録)

大正六年四月廿五日 印刷
 大正六年四月三十日 發行
 大正七年六月十日 增訂再版印刷
 大正七年六月十五日 發行



發行所

發音とローマ字

定價金參拾五錢

山形縣師範學校内

著者兼 近藤光次

印刷者 植田庄助

印刷所 東京市芝區愛宕町三丁目二番地 東洋印刷株式會社

東京市日本橋區馬喰町二丁目一番地 興文社 振替貯金口座東京一八四四番

ローマ字ひろめ会の出版物 (東京市丸の内) ▲

出版目録及規則書は、二銭郵券封入御申込次第、いつでも無代で差上ります。

帝大文科教授 藤岡博士著	ローマ字手引 (七版)	送料十五銭	川副櫻喬先生著	今昔物語 (五版)	送料十五銭
夏目漱石先生著	小説二百十日 (一品切)	送料二十銭	川副櫻喬先生著	青島の戦に加? (再版)	送料十五銭
本會考案	ローマ字百人一首歌かるた	送料七十銭	向軍治先生著	世界の進歩 (再版)	送料十五銭
本會編纂	ローマ字の主張百ヶ條 (六版)	送料五十銭	藤園教先生著	印度お伽噺 (新刊)	送料十五銭
本會編纂	ローマ字の反論を破る (六版)	送料三十銭	大坂醫學博士著	花柳病學	送料二十銭
佐野天聲先生著	ロビンソン物語	送料四十銭	加茂法學士著	繪端書小さな秘密	送料八銭
藤岡博士著	ローマ字學校 (讀み方)	送料各十八銭	高先生著	ローマ字の手本	送料十二銭
高先生著	ローマ字讀本 (五版)	送料二十銭	加先生著	ローマ字帝國	送料六十銭
日下部先生著	ローマ字文自在	送料十五銭	櫻根博士著	皮膚病學	送料八十銭
加先生著	ローマ字遊び	送料二十五銭	川先生著	ローマ字獨習	送料二十五銭

ローマ字ひろめ会の二大雑誌 ▲

毎月一日一回発行
ローマ字
 郵税共一部十二銭五厘
 一年分七十四銭
 半年分三十七銭
 十二年の古い歴史を有する本誌は、漸次其の内容を改め、趣味と實益とを兼ねたる現代的の雑誌であります。
 論文：名士學者の研究の餘りになつた學術社會其他百般の論議。
 小説：長詩、短詩等眞面目なる作品の外、歐米に於ける文藝思潮の紹介。
 世界の色々：世界最近の出來事を、精巧なる寫眞版を入れて説明したる趣味深き記事。
 其他和文欄、英文欄、懸賞讀者文藝等、記事豊富。

毎月一回一日発行
家庭の一口マザー
 郵税共一部七銭五厘
 一年分三十七銭
 半年分十八銭
 大正四年五月創刊後、到る處で非常な歓迎を受け、少年少女諸君はもとより各地小學校教職員各位の間に過分の賞讃を博して居ます。
 論議：名流各婦人及諸大家の手になる家庭、教育、學術上の諸問題を最も平易に趣味深く紹介します。
 お話：面白く教訓に富めるもの、巖谷小波先生の毎話執筆して下さいます。
 子供供養：毎話向教授が世界の珍らしい面白い出来事を大きな活字を使つて紹介して下さいます。
 本誌の特色たる家庭手本は、日常ありふれたものな材料として、石井柏亭先生が毎話執筆して下さいます。
 其の外面白い讀物が澤山に載つて居ます。

発行所 東京丸の内 ローマ字ひろめ会

ローマ字ひろめ会規則
 一、名目 東京市麹町區有樂町一丁目三番地日比谷俱樂部内
 二、事務所 日本語をローマ字で書くことをひろめる。
 三、目的 CA 雑誌を出す。DB 書物や出版する。
 四、役員 本會の主義を賛成し會の目的を遂げることと盡力する人を會員とする。
 五、會員 BA 會員 毎月十銭、又は毎年一圓以上を出す人。CA 會員 毎月三十銭、又は年三圓以上を出す人。會員を次の三通りとする。

終身會員會費
 A 會員 毎月五十銭又は毎年五圓以上を出す人
 B 會員 毎月三十銭又は毎年三圓以上を出す人
 C 會員 毎月十銭又は毎年一圓以上を出す人
 家庭の一口マザー 會員は毎月五銭又は毎年六十銭以上出す。
 役員
 常務評議員 藤田 牧
 副常務評議員 山後 録
 庶務員 藤田 牧
 會計員 山後 録
 監事 藤田 牧
 幹事 山後 録

主幹 武信由太郎先生

英語界

改正定價一冊金拾貳錢
郵 稅 五 厘
六冊前金七拾貳錢

●指を語學雜誌に屈するもの必ず先づ英語界を擧ぐ、定評既に世に在り、嶄然として一頭地を抜く。

●記事は何れも金玉の篇、講述に權威あり、編輯に生氣あり、内容の精華、誌面の變化、容易に他の比肩を許さざるを特色とす。

●若し夫れ執筆に至ては、斯界の重鎮武信主幹親しく編輯を監し、四方新進の士翕然として來り贊く。

●思ふに世の英語雜誌の單調に飽きたるものは趣味と實益とに充實せる本誌の光彩に依り始めて語學の新滋味に接するを得んか幸に愛讀を賜へ。▲見本進呈 往復葉書にて申し込まれたし

發行所

振替東京二九九五
電話番町二六二九
東京牛込區矢來町三番地山里
英語界社

日下部重太郎氏著

現代の國語

(大日本圖書株式會社發行)
定價 壹圓貳拾錢

國語問題は國民生活全體の上より、將又國民文化發展の上より最重大なる問題にして、又教育上至難の緊要問題なり、著者は此等現代の國語に關する諸問題に關し遠く其の由來を敘し、殊に明治以來の諸家の意見と實際上に於ける變遷の跡を明にし、「國語」を前編とし「國字」を後編とし、凡そ斯の問題を研究する者の參考となるべき諸項に就ては遺漏なく之を敘述したれば、此の方面に於ける最も有益の述作なりと謂ふべし。

目次

前編○第一 我が國語○第二 祖國固有語○第三 漢語(漢字漢文の和讀、漢語の採用、漢語の發音、國民教育と漢語)○第四 印度歐羅巴語○第五 言文一致(昔の言文一致、今の言文一致、言文一致の方法、言文一致と普通文、國民教育と言文一致)○第六 教育と國文	後編○第一 國字問題(序說、漢字節減論、問題の假名、問題のローマ字、新字說、結論)○第二 假名遣問題○第三 ローマ字綴り問題○第四 分ち書きの問題○第五 漢字交り文の問題○第六 國語の研究調査について○第七 國語の發展について○附錄 其の後の國語及び國字問題
---	---

323
271

終